

Xperia 8

取扱説明書

Xperia 8 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

本書について.....	4
-------------	---

Android™ 10の新機能

Android™ 9からAndroid™ 10へバージョンアップする.....	6
Android™ 10で変わる事.....	7
搭載アプリの変更について.....	11
電話の変更について.....	12
端末設定の変更について.....	13

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	20
SIMカードについて.....	21
SDカードについて.....	23
充電する.....	26
電源を入れる/切る.....	27
初期設定を行う.....	29
Google アカウントを設定する.....	31
画面ロックを解除する.....	35

基礎知識/基本操作

基本的な操作のしくみ.....	38
タッチパネルの使いかた.....	38
マナーモードについて.....	39
機内モードについて.....	40
文字を入力する.....	41
サイドセンスについて.....	45
ソフトウェアの更新について.....	48

画面の見かた

画面について.....	50
ステータスバーについて.....	57
通知パネルを利用する.....	58
クイック設定パネルを利用する.....	60

電話/電話帳

電話をかける/受ける.....	64
電話帳/通話履歴/お気に入りから電話をかける.....	71
オプションサービス.....	73
電話番号について.....	79
通話の設定をする.....	79
電話帳を利用する.....	80
電話帳データを読み込む.....	90
電話帳データを保存する.....	91

メール

Y!mobile メールについて.....	94
Y!mobile メールを利用開始する.....	95
アカウントの切り替えについて.....	96
新着メール一覧について.....	96
会話型表示/リスト型表示について.....	98
会話型表示でメールを確認する.....	100
リスト型表示でメールを確認する.....	102
会話型表示でメールを送信する.....	104
リスト型表示でメールを送信する.....	106
Y!mobile メール設定.....	109

Gmailを利用する.....	113
インターネット	
Chromeを利用する.....	120
カメラ	
写真／動画を撮る.....	126
写真／動画を見る（フォト）.....	130
写真／動画を管理する（フォト）.....	131
写真を加工する（フォト）.....	133
カメラの設定を行う.....	135
QRコード（バーコード）を読み取る.....	138
アプリの基本	
アプリについて.....	140
アプリを追加／削除する.....	143
便利な機能	
緊急速報メールを利用する.....	148
Google マップを利用する.....	149
音声操作を利用する.....	151
指紋認証機能を利用する.....	153
Google検索を利用する.....	155
電卓で計算をする.....	156
ライトを点灯する.....	157
カレンダーを利用する.....	157
時計／アラームを利用する.....	159
YouTubeを利用する.....	164
音楽を聴く（Play Music）.....	165
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	167
データの管理	
データの保存について.....	172
バックアップと復元.....	172
かんたんデータコピーを利用する.....	173
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	173
ダウンロードしたファイルを利用する.....	174
ドライブを利用する.....	174
パソコンとUSBで接続する.....	175
Wi-Fi／Bluetooth®	
Wi-Fiで接続する.....	178
Bluetooth®機能を利用する.....	184
テザリングオプションを利用する.....	190
端末設定	
端末設定について.....	194
データ使用量の設定.....	195
バッテリーの設定.....	200
画面設定.....	202
音設定.....	204
ロック画面とセキュリティの設定.....	207
システムの設定.....	214
その他の端末設定.....	218

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	226
海外で電話をかける.....	228

困ったときは

電源が切れる.....	232
充電ができない／遅い.....	232
電池の消費が早い.....	233
画面が暗い.....	233
画面が突然消える.....	234
画面が固まったまま動かない.....	234
指紋認証ができない.....	235
本機が温かい.....	235
SDカードが利用できない.....	236
メールの送信／受信ができない.....	236
インターネットにアクセスできない.....	237
通話ができない.....	237
アプリが利用できない.....	238

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	240
仕様.....	240
本製品の比吸収率（SAR）について.....	241
RF Exposure Information/Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	242
Guidelines for Safe and Efficient Use.....	243
FCC Statement for the USA.....	246
VCCIについて.....	247
Startup Guide.....	247
お問い合わせ先.....	250

はじめにお読みください

本書について.....4

本書について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

microSD™/microSDHC™/microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

Android™ 10の新機能

Android™ 9からAndroid™ 10へバージョンアップする.....	6
Android™ 10で変わること.....	7
搭載アプリの変更について.....	11
電話の変更について.....	12
端末設定の変更について.....	13

Android™ 9からAndroid™ 10へバージョンアップする

！ ソフトウェア更新時のご注意

電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

保存されているデータ/設定について

本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。


PINコードについて

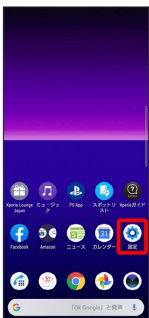
PINコードを有効にしているときは、ソフトウェア更新後の再起動時にPINコードを入力する画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。

Android™ 9からAndroid™ 10へバージョンアップする

通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。
次の手順でも更新することができます。

1

ホーム画面で  （設定）



2

システム



3

詳細設定



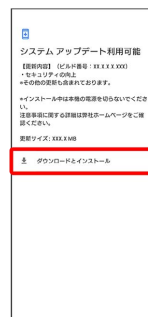
4

システム アップデート



5

ダウンロードとインストール



6

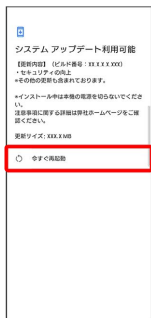
続行




- ・「インストールを一時停止しました」と表示された場合は画面内容を確認し、インストールを続けるときは **再開** をタップしてください。

7

今すぐ再起動



 再起動後、バージョンアップは完了します。

パソコンに接続してソフトウェア更新を行うには

パソコンに接続して更新を行う場合は、あらかじめパソコンに「ソフトウェア更新」を行うためのソフトウェアをインストールする必要があります。

ソフトウェアのインストール方法などについては、次のウェブサイトを参照してください。

<https://www.sonymobile.co.jp/support/>

Android™ 10で変わること

Androidのバージョンアップを行うと、バージョンが10に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。

ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

電源メニューについて

電源キーを長押ししたときに表示される電源メニューのデザインが変更されます。



「スクリーンショット」が「画面の保存」に変更されます。

「緊急通報」が追加され、画面のロックにかかわらず緊急通報することができます。



ロック画面について

ロック画面に表示されるデザインが一部変更されます。また、操作が一部変更されます。

ロック解除方法が「スワイプ」のときは 、「パターン」「ロックNo.」「パスワード」「指紋認証」のときは  が表示されます。



+ ロック画面利用時の操作

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック  **緊急通報**  電話番号を入力  




・画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。


緊急情報を確認する

ロック画面を上フリック  **緊急通報**  **緊急時情報** を2回タップ

・画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。

ホーム画面について

壁紙を変更する際に、壁紙をプレビューできる機能が追加されます。選択した壁紙によっては、プレビューできない場合があります。壁紙をプレビューする場合は、ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ  **壁紙**  **壁紙をタップ**  **プレビュー** と操作します。


また、ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ  **ウィジェット** と操作して表示されるウィジェット一覧画面の「Google」の項目に「検索」が追加されます。

ランチャー画面について

ランチャー画面やアイコンのデザインが一部変更されます。詳しくは、「[搭載アプリの変更について](#)」を参照してください。

音量調節バーについて








音量キーを押したときに表示される音量調節バーのデザインが変更されます。




 をタップすると音量画面が表示され、「メディアの音量」「通話音量」「着信音と通知音の音量」「アラームの音量」を設定できます。**詳細** をタップすると音設定画面が表示され、着信音や操作音など、音に関する設定ができます。

ステータスアイコンについて

ステータスバーに表示されるステータスアイコンが一部変更されます。

変更されるステータスアイコンは次のとおりです。

アイコン	説明
	電池残量十分（100%）
	電池充電中
	電池残量が少ない状態
	STAMINA®モードをONに設定中
	圏外
	インターネット利用不可のWi-Fi®ネットワークに接続中、およびWi-Fiの電波が不安定な状態
	サイレント モード ¹ をONに設定中

1 サイレント モードは、ホーム画面で （設定）  **音設定**  **サイレント モード** から設定できます。

通知パネルについて

通知パネルのデザインが変更されます。また、機能が追加されます。



- 1 サイレント通知を表示
- 2 通知を管理する¹
- 3 通知をすべて消去²

- 1 アプリや機能によっては通知を管理できない場合があります。
- 2 通知内容によっては消去できない場合があります。

+ サイレント通知を設定する

音やバイブレーションを動作させずに、通知パネルに通知を表示するように設定できます。

通知パネルでサイレント通知に設定する通知をロングタッチ

→ サイレント → 適用

・サイレント通知をロングタッチ → アラートを受け取る → 適用 と操作すると通常の通知方法に切り替えることができます。

・通知をOFFにする → 通知をOFFにしたい項目の (表示) → 適用 と操作して通知しないように設定できます。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルのデザインが変更されます。また、項目が追加/変更されます。

「ダークテーマ」が追加されます。また、「現在地」が「位置情報」に、「STAMINA」が「STAMINAモード」に、「通知の鳴動制限」が「サイレントモード」に、「キャスト」が「画面のキャスト」に変更されます。

パソコンとUSBで接続する操作について

USB接続モードに「USB テザリング」が追加されます。

- ・ステータスバーを下にドラッグ → USB接続モードの通知をタップ → USB接続モードを選択

搭載アプリについて

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加/変更されたりします。

詳しくは、「[搭載アプリの変更について](#)」を参照してください。

アプリに必要な許可の設定について

位置情報へのアクセス権限の設定項目が「許可」から「常に許可」/「アプリの使用中的み許可」に変更されます。

+ アプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → XX個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 許可 → 機能をタップ → 許可 / 許可しない

・機能で「位置情報」をタップしたときは、常に許可 / アプリの使用中的み許可 / 許可しない と操作します。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → 権限マネージャ → 機能をタップ → アプリをタップ → 許可 / 許可しない

・機能で「位置情報」をタップしたときは、常に許可 / アプリの使用中的み許可 / 許可しない と操作します。

初期設定について

初期設定の手順が一部変更されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

Google™ アカウントの作成について

Google アカウント作成の手順が一部変更されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

文字入力について

キーボードの の項目に「Gboard を共有」が追加されます。キーボードの の項目が追加/変更されます。追加/変更される項目は次のとおりです。

「Gboard を共有」が追加されます。「テキストの修正」の項目から「学習機能」が削除されます。「学習機能」は「詳細設定」の項目から設定できます。「単語リスト」の項目から「学習した単語を削除」が削除されます。「学習した単語を削除」は「詳細設定」の項目から設定できません。「詳細設定」の項目に「学習機能」「Gboard を改善する」「学習した単語やデータの削除」が追加されます。

Wi-Fi接続について

Wi-Fi利用時の機能が追加されます。

Wi-Fi画面に「Wi-Fi データ使用量」が追加されます。

+ Wi-Fi利用時の操作

ネットワークを自動で切り替えるかどうかを設定する

Wi-Fiネットワークとモバイルネットワークが両方利用可能なときに、最適なネットワークに自動的に接続するかどうかを設定できます。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → 詳細設定 → スマートコネクティビティ → サービスの使用

・ サービスの使用 をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

QRコードを利用してWi-Fiネットワークに接続する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → Wi-Fiの使用 (表示) → 「ネットワークを追加」の右側の 読み取るQRコードを画面中央に表示

・ ネットワークを選択して接続する場合は、ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → Wi-Fiの使用 (表示) → Wi-Fiネットワークをタップ → パスワード入力欄の右側の 読み取るQRコードを画面中央に表示と操作します。

設定済みのネットワーク情報を共有する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → Wi-Fiの使用 (表示) → 接続済みのネットワークをタップ → 共有 → 相手機器でQRコードを読み取る

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の接続の手順が一部変更されます。

+ Bluetooth®利用時の操作

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

あらかじめ本機のBluetooth®機能と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

ホーム画面で (設定) → 機器接続 → 「以前接続されていた機器」欄の接続したい機器をタップ

・ 「すべて表示」をタップすると、すべてのペア設定済みのBluetooth®機器を表示できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で (設定) → 機器接続 → 接続の設定 → Bluetooth®で受信したファイル → 画面の指示に従って操作

端末設定について

画面の構成やデザインが一部変更されます。

また、設定項目が追加 / 変更 / 削除されます。


詳しくは、「[端末設定の変更について](#)」を参照してください。

搭載アプリの変更について

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加/変更されたりします。































追加されるアプリ


追加されるアプリは次のとおりです。

アプリ	機能・サービス
 (モバイルセレクト)	指定番号をブロックしたり、モバイルセレクト対象の電話番号へ発信するとお問い合わせメニュー画面を表示したりできます。


はたらきが変更されるおもなアプリ


画面の変更により操作が変更されたり、メニューの項目が追加/変更されたりするなど、はたらきが変更されるアプリがあります。はたらきが変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
 (Chrome)	他言語のウェブサイトを表示すると、画面下部に言語タブが表示されます。言語をタップするとウェブサイトを翻訳できます。言語タブが表示されない場合は、   翻訳… と操作します。   設定 の項目が追加/変更されます。追加/変更される項目は次のとおりです。「同期と Google サービス」が追加されます。 「プライバシー」の項目で、「ページ予測の使用」が「ページをプリロードして、閲覧と検索をすばやく行えるようにします」に変更されます。また、「アクセスエラー時の候補表示」「検索と URL の候補表示」「セーフブラウジングの改善への協力」「セーフブラウジング」「利用状況と障害レポート」「タップして検索」の機能が、「同期と Google サービス」の項目へ移動されます。「ユーザー補助機能」の項目に「字幕」が追加されます。
 (Google)	「音声操作の設定をする」操作方法が変更されます。変更される操作は次のとおりです。 ホーム画面で  (Google)   (Google)  その他  設定  音声  Voice Match  Voice Matchでアクセス  次へ  同意する  「OK Google」と3回話しかける  次へ  終了
 (Play ストア)	画面のデザインやメニューの項目が一部変更されます。 また、「有料アプリを購入する」操作方法が次のように変更されます。 ホーム画面で  (Play ストア)  有料アプリをタップ  金額をタップ  購入  OK
 (カレンダー)	予定登録画面の設定項目が一部変更されます。
 (設定)	画面の構成やデザイン、設定項目の一部が変更されます。 詳しくは、「 端末設定の変更について 」を参照してください。
 (電話)	画面のデザインや設定項目などが変更されます。 詳しくは、「 電話の変更について 」を参照してください。
 (時計)	「アラーム」の設定項目に「Google アシスタントのルーティン」が追加され、アラーム解除時に Google Assistant ルーティンを利用するかどうかを設定できます。
 (ファイル)	画面の構成やデザインが変更されます。

 (マップ)

画面の構成やデザイン、メニューの項目などが変更されます。

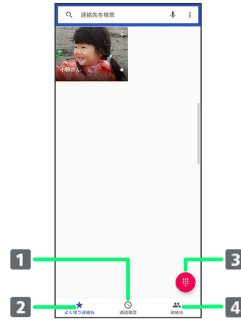
 (レンズ)

アイコンのデザインが  に変更されます。また、画面の構成が変更されます。

電話の変更について

画面のデザインや設定項目などが変更されます。


電話画面の見かた



- 1 通話履歴を表示
- 2 お気に入りの連絡先を表示
- 3 ダイヤル画面を表示
- 4 連絡先一覧画面を表示

+ 通話履歴利用時の操作

履歴の詳細を確認する

通話履歴画面で対象の通話履歴の名前／電話番号をタップ 

 通話の詳細

通話履歴を削除する

すべての履歴を削除します。

電話画面で   通話履歴    通話履歴を消去
 OK

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する操作が変更されます。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ モバイル ネットワーク → 4G 回線による通話 (表示)

- ・ 4G 回線による通話 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で「4G/3G/GSM (自動)」または「4G/3G」が有効 () になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ モバイル ネットワーク → 詳細設定 → 優先ネットワークの種類

- ・ 無効 () になっているときは、 4G/3G/GSM (自動) / 4G/3G をタップして有効 () にしてください。

端末設定の変更について

画面の構成やデザインが一部変更されます。
また、設定項目が追加/変更/削除されます。

追加される項目

追加される項目は次のとおりです。

項目	説明
プライバシー	アプリの権限や通知内容の表示などに関する設定ができます。詳しくは、「 プライバシー 」を参照してください。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
セキュリティ	画面ロックや、SIMカードロックなどに関する設定ができます。詳しくは、「 セキュリティ 」を参照してください。
デバイス情報	自分の電話番号の確認や緊急時情報の登録などデバイス情報に関する確認や設定ができます。詳しくは、「 デバイス情報 」を参照してください。

削除される項目

削除される項目は次のとおりです。

項目	説明
ロック画面とセキュリティ	設定項目は「画面設定」「プライバシー」「位置情報」「セキュリティ」へ移動されます。 「ロック画面の設定」は「ロック画面の表示」に変更され、「画面設定」の項目から設定できます。 「パスワードの表示」は「プライバシー」の項目から設定できます。 「位置情報」は「位置情報」の項目から設定できます。 「セキュリティステータス」「画面のロック」「指紋設定」「Smart Lock」「NFC/おサイフケータイ ロック設定」「SIMカードロック設定」「暗号化と認証情報」「画面のピン留め」は「セキュリティ」の項目から設定できます。「Smart Lock」の設定項目から「認識済みの顔」「Voice Match」が削除されます。 「機器管理アプリ」は「デバイス管理アプリ」に、「信頼できるエージェント」は「信頼エージェント」に変更され、「セキュリティ」の項目から設定できます。










設定項目の変更について

「詳細設定」が追加された項目では、タップすると隠れている設定項目を表示できます。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi Wi-Fi利用時の機能が追加されます。詳しくは、「Wi-Fi接続について」を参照してください。 ・ モバイル ネットワーク 「VoLTEを有効」が「4G 回線による通話」に、「優先ネットワークタイプ」が「優先ネットワークの種類」に変更されます。 ・ データ使用 項目が削除されます。「データセーバー」は「ネットワークとインターネット」の項目に移動されます。 「モバイルデータ」「アプリのデータ使用量」は「モバイル ネットワーク」で設定できます。「データの警告と制限」は アプリのデータ使用量 から設定できます。 「Wi-Fiデータ使用量」は「Wi-Fi」に移動されます。 ・ テザリング 「Wi-Fiテザリング」に「Wi-Fiテザリングを共有」が追加されます。Wi-Fiテザリング設定の情報をQRコードで表示して、アクセスポイントを共有できます。Wi-FiテザリングをONに設定しているときのみ利用できます。 ・ データセーバー 項目が追加されます。 ・ スマートコネクティビティ 項目が追加されます。Wi-Fiネットワークとモバイルネットワークが両方利用可能なときに、最適なネットワークに自動的に接続するかどうかを設定できます。詳しくは、「Wi-Fi接続について」を参照してください。
機器接続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい機器とペア設定する 「使用可能な機器」が「使用可能なデバイス」に変更されます。 ・ 接続の設定 「Androidビーム」が削除されます。 Bluetooth®機能の接続の手順が一部変更されます。詳しくは、「Bluetooth®機能について」を参照してください。

アプリと通知	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「アプリの権限」が「権限マネージャ」に変更されます。また、機能ごとに利用を許可するアプリを設定する操作方法が変更されます。詳しくは、「アプリに必要な許可の設定について」を参照してください。 ・ XX個のアプリをすべて表示 アプリをタップして表示される画面で「開く」が追加されます。また、「強制終了」が「強制停止」に変更されます。 ・ 通知の設定 「機密性の高い通知」「通知のスヌーズを許可」「操作や返信の候補」が追加されます。「機密性の高い通知」は画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ表示されます。 「通知内容の表示」が「ロック画面上の通知」に変更され、通知の表示方法を 警告やサイレント通知を表示する / 警告の通知のみを表示する / 通知を表示しない から設定できます。「通知の鳴動制限」が「サイレントモード」に変更されます。 ・ 特別なアプリアクセス 「通知の自動調整」「タップ&ペイ」が追加されます。 「機器管理アプリ」が「デバイス管理アプリ」に、「他のアプリの上に表示」が「他のアプリの上に重ねて表示」に、「[通知の鳴動制限]へのアクセス」が「サイレントモードへのアクセス」に変更されます。 「ディレクトリへのアクセス」が削除されます。
バッテリー	<ul style="list-style-type: none"> ⋮ の項目に「電池使用量」が追加されます。また、「STAMINAモードについて」「省電力機能の対象外アプリ」「電池を消費するアプリ」が削除されます。省電力機能の対象外にするアプリ/機能を設定する場合は、ホーム画面で 電池使用量 (設定) から アプリと通知 から 詳細設定 から 特別なアプリアクセス から 省電力機能 から設定できます。 「STAMINAモード」に「スケジュールの設定」「フル充電で無効」が追加されます。 「今すぐ有効にする」が「今すぐONにする」に変更されます。また、「自動的に有効にする」「詳細を確認」が削除されます。 「電池残量(パーセンテージ)」が「電池残量」に変更されます。 「前回のフル充電から使用」が削除されます。 ⋮ から 電池使用量 の「フル充電以降の電池使用量」から確認できます。
画面設定	<ul style="list-style-type: none"> 「ロック画面の表示」「ダークテーマ」が追加されます。 「機器のテーマ」が削除されます。
音設定	<ul style="list-style-type: none"> 「着信時バイブレーション」が「着信時のバイブレーション」に、「通知の鳴動制限」が「サイレントモード」に、「ダイヤルキー操作音」が「ダイヤルパッドの操作音」に、「タッチ操作時のバイブレーション」が「タップ操作時のバイブ」に変更されます。「アクセサリ設定」が削除されます。
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> 「機器のストレージ」が「デバイスのストレージ」に変更されます。

アカウント	<p>「自動でデータを同期」が「自動的にデータを同期」に変更されます。</p> <p>「アカウントを追加」内の「Booking.com」が削除されます。</p>
ユーザー補助	<p>「ダークテーマ」「操作までの時間（ユーザー補助タイムアウト）」「オーディオ パランス」が追加されます。</p> <p>「テキスト読み上げの出力」が「テキスト読み上げの設定」に、「字幕」が「字幕の設定」に変更されます。</p> <p>「TalkBack」の設定項目で、「パイプで応答」が「パイプレーションによるフィードバック」に、「音声応答」が「音によるフィードバック」に、「音声応答の音量」が「音によるフィードバックの音量」に変更されます。また、「シェイクして連続読み上げを開始」「リストを自動的にスクロール」「タッチガイド」「拡張フォーカス」が削除されます。</p> <p>「選択して読み上げ」の設定項目に、「テキスト読み上げの設定」が追加されます。</p> <p>「パイプレーション」が「パイプレーションと触覚フィードバックの強さ」に変更され、設定項目に「着信時のパイプレーション」が追加されます。</p>
Digital Wellbeing	<p>「Digital Wellbeing」が「Digital Wellbeingと保護者による使用制限」に変更され、本機の利用習慣の確認や使用頻度を制限する設定などに、保護者による使用制限の機能が追加されます。</p> <p>「保護者による使用制限を設定する」が追加され、保護者向けファミリー リンクアプリで本機をリモートで管理したり、利用時間などを制限することができます。</p> <p>「アプリリストにアイコンを表示」が「アプリの一覧にアイコンを表示」に変更されます。</p>
Google	<p>設定項目が追加／変更／削除されたり、並び順が変更されます。</p> <p>詳しくは、「Google」を参照してください。</p>

システム	<p>・ 端末情報 項目が削除されます。「端末情報」の項目は「デバイス情報」から設定できます。詳しくは、「デバイス情報」を参照してください。</p> <p>・ 言語と入力 「スペルチェッカー」が「スペルチェック」に、「ポインターの速度」が「ポインタの速度」に、「テキスト読み上げの出力」が「テキスト読み上げの設定」に変更されます。</p> <p>・ 操作 「ホームボタンを上へスワイプ」は「システムナビゲーション」に変更され、ジェスチャーナビゲーション / 2ボタンナビゲーション / 3ボタンナビゲーション から設定できます。</p> <p>・ 日付と時刻 「日付と時刻の自動設定」が「ネットワークの時刻を使用する」に、「タイムゾーンの自動設定」が「ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する」に、「24時間表示を自動設定」が「言語／地域のデフォルトを使用する」に変更されます。</p> <p>・ リセットオプション 「初期状態にリセットする」操作方法が変更されます。変更される操作は次のとおりです。</p> <p>ホーム画面で  (設定)  システム</p> <p> 詳細設定  リセットオプション</p> <p> すべてのデータを消去 (出荷時リセット)  すべてのデータを消去  操作暗証番号を入力  OK  すべてのデータを消去</p>
------	---

プライバシー

アプリの権限や通知内容の表示などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
権限マネージャ	アプリに必要な許可について設定します。
パスワードの表示	PINコード／ロックNo.／パスワードの入力画面で、「●」が表示される前に入力した文字を短い間表示するかどうかを設定します。
通知内容の表示	通知内容の表示について設定します。
Google の自動入力サービス	Google 自動入力についての確認や設定ができます。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> Google ロケーション履歴 ロケーション履歴に関する設定をします。 アクティビティ管理 Googleに保存するアクティビティと情報について設定できます。 広告 広告IDについて設定できます。 使用状況と診断情報 Androidの機能向上のため使用状況と診断情報をGoogleに送信するかどうかを設定できます。

位置情報

位置情報についての設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報の使用	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリを表示します。
アプリの権限	位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定します。
Wi-FiのスキャンとBluetoothのスキャン	位置情報を使用する機能やサービスの改善などのためにWi-FiやBluetooth®のスキャンを許可するかどうかを設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google ロケーション履歴 ロケーション履歴に関する設定をします。 ・ Google 位置情報の精度 Wi-Fiやモバイル ネットワーク、センサーを使用して、位置情報の精度を改善するかどうかを設定します。 ・ Google 現在地の共有機能 現在地の共有機能に関する設定をします。 ・ 緊急位置情報サービス 緊急通報を利用した際に位置情報を送信するかどうかを設定します。

セキュリティ

画面ロックや、SIMカードロックなどに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google Play プロテクト ¹	本機を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
デバイスを探す ¹	「デバイスを探す」機能のON/OFFを設定したり、デバイスを探す方法を確認したりします。
セキュリティアップデート ¹	セキュリティ アップデートの更新の有無を確認します。
Google Play システム アップデート ¹	Google Play™ システム アップデートの更新の有無を確認します。
画面のロック	画面ロックの解除方法を設定します。
指紋設定	指紋の設定をします。
Smart Lock	画面ロックの解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合、信頼済みの場所/デバイスを確認、または持ち運び検知機能を利用して、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
NFC/おサイフケータイ ロック設定	NFC/おサイフケータイ® ロックについて設定します。
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリの有効/無効の設定をします。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ SIMカードロック設定 SIMカードロックに関する設定をします。 ・ 暗号化と認証情報 暗号化と認証情報に関する設定をします。 ・ 信頼エージェント 信頼できるエージェントの有効/無効の設定をします。 ・ 画面のピン留め 本機で特定のアプリの画面だけが表示されるように設定します。ONにすると、固定した画面は移動できなくなります。

¹ 使用状況によって表示が異なる場合があります。

+ セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で  (設定)  セキュリティ  画面のロック  なし

・ 変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除し、**なし** をタップしたあと **無効にする** をタップする操作が必要です。

指紋を登録する

ホーム画面で (設定) → セキュリティ → 指紋設定 → 画面の指示に従って、画面ロック解除方法を設定 → 通知の表示方法をタップ → 完了 → 次へ → 次へ → 指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す → 完了

- ・続けて別の指紋を登録する場合は、**他の指紋を追加** をタップします。
- ・画面ロック解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合や指紋を登録済みの場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力し、画面の指示に従って操作してください。

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google アカウントの管理	Google アカウントの設定をします。
Chromebook	本機をChromebookに接続できます。 Google アカウントのサービスに関する設定をします。 ・ Google Fit ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理などができるGoogle Fitに関して設定します。 ・ Google Play Instant Google Play Instantについて設定します。 ・ Google Pay
アカウントサービス	Google Payに関する設定をします。 ・ 位置情報 位置情報に関する設定をします。 ・ 接続済みのアプリ Google アカウントに接続済みのアプリに関しての設定をします。 ・ 検索、アシスタントと音声 検索やGoogle アシスタント、音声などに関する設定をします。 ・ 連絡先の同期 連絡先のデータの同期について設定します。
オンデバイス共有	Google アプリに共有するオンデバイスデータの使用を許可するかどうかを設定します。
セキュリティ	本機の紛失に備えたセキュリティを設定します。
セットアップと復元	・ 仕事用プロファイルの設定 仕事用プロファイルに関する設定をします。 ・ 付近のデバイスの設定 本機付近のデバイスに関する設定をします。 ・ 連絡先の復元 バックアップした連絡先を復元することができます。
デバイス接続	・ キャスト メディアの制御 同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、通知パネルから直接操作するかどうかを設定します。 ・ デバイス 本機付近のデバイスに関する通知の設定をします。
データとSMS	・ アプリ プレビュー メッセージ 異なるアプリ間でのメッセージのやりとりをできるように設定します。 ・ デバイスの電話番号 Google アカウントを再設定するための電話番号を設定します。 ・ データ管理 Google ドライブに対応したアプリでの、ファイルの更新に関して設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。







保護者による使用制限	保護者向けGoogle ファミリー リンク アプリを利用して、利用時間の管理やコンテンツフィルタなどの制限を設定します。
広告	広告IDに関する設定をします。
確認コードの自動入力	確認コードの自動入力に関する設定をします。

デバイス情報

自分の電話番号の確認や緊急時情報の登録などデバイス情報に関する確認や設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	デバイス名を変更できます。
電話番号	自分の電話番号を確認できます。
緊急時情報	緊急時情報の登録ができます。
法的情報	法的情報を表示します。
詳細な診断データ	Xperia™の品質改善のために詳細な診断データを提供するかどうかを設定します。
SIMのステータス	SIMのステータスを確認できます。
モデル	デバイスのモデルを確認できます。
IMEI	IMEIを確認できます。
Android バージョン	Android バージョンを確認できます。
電池性能表示	電池性能を確認できます。
IP アドレス	IP アドレスを確認できます。
Wi-Fi MACアドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetoothアドレス	Bluetooth®アドレスを確認できます。
稼働時間	稼働時間を確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認できます。

+ 医療に関する情報を編集する

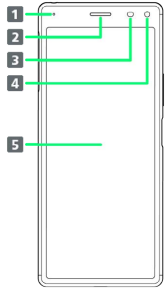
ホーム画面で  (設定)  デバイス情報  緊急時情報  名前 /  情報を追加する  各項目を入力

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	20
SIMカードについて.....	21
SDカードについて.....	23
充電する.....	26
電源を入れる／切る.....	27
初期設定を行う.....	29
Google アカウントを設定する.....	31
画面ロックを解除する.....	35

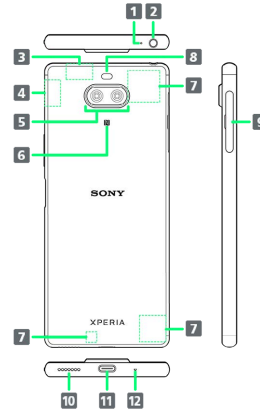
各部の名称とはたらき

本体正面について



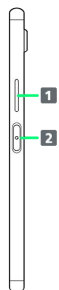
名称	説明
1 通知LED	画面消灯中に通知があるときや充電中などに点灯/点滅します。
2 受話口/スピーカー	相手の声が聞こえます。
3 近接/明るさセンサー	通話中に顔の接近を感知し、画面の消灯/点灯を切り替えて誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。
4 フロントカメラ	写真や動画の自分撮りなどに使用します。
5 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

本体背面/側面について



名称	説明
1 セカンドマイク	通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制します。
2 ヘッドセット接続端子	市販のイヤホンなどを接続します。4極ヘッドセットについてはCTIA規格に準拠したものに対応しております。
3 内蔵アンテナ部/GPSアンテナ部	通話やデータ通信、GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
4 Wi-Fi/Bluetooth®アンテナ部	Wi-Fi、Bluetooth®機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
5 カメラ	写真や動画の撮影を行います。
6 NFC/おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー/ライター（読み取り機）にかざし位置	NFC/おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー/ライター（読み取り機）にかざします。
7 内蔵アンテナ部	通話やデータ通信を利用する際のアンテナが内蔵されています。
8 フラッシュ/フラッシュライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できません。
9 SIMカード/SDカード挿入口	SIMカード/SDカードを挿入します。
10 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
11 USB Type-C™接続端子	USB Type-Cケーブル（市販品）などを接続します。
12 送話口（マイク）	自分の声を相手に伝えます。

キーについて



名称	説明
1 音量キー／ズームキー（上下）	音量を調節します。 カメラ起動時、ズームを調整します。
2 電源キー／画面ロックキー／指紋センサー	長押しで電源ON/OFFを行います。 画面消灯／画面点灯を行います。 指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。

通知LEDについて

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

通知LEDの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中（電池残量14%以下）
橙の点灯	充電中（電池残量15～89%）
緑の点灯	充電中（電池残量90%以上）
赤の点滅	電池残量14%以下
白の点滅 ¹	不在着信／新着Gmail／新着Y!mobile メールあり

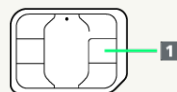
¹ 画面消灯時に点滅します。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

💡 SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

SIMカードのお取り扱いについては、下記のワイモバイルのウェブサイトを参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- ・ IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ SIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

⚠️ SIMカードご利用時の注意事項

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

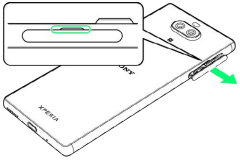
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ 紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・ SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**までご連絡ください。

SIMカードを取り付ける

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り付けを行ってください。詳しくは、「[SDカードのマウントを解除する](#)」を参照してください。

1

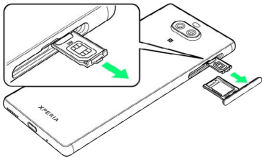
本体からSDカードのトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード／SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2

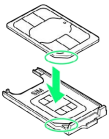
SIMカードのトレイを取り外す



- ・突起部に指先（爪）をかけて、トレイをまっすぐに引き出してください。

3

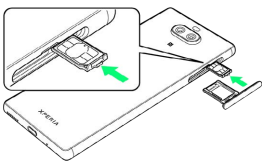
SIMカードのIC（金属）部分を上にしてSIMカードのトレイにはめ込む



- ・切り欠きの位置にご注意ください。
- ・SIMカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

4

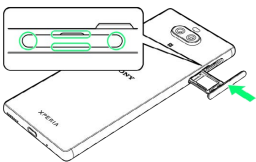
本体を水平にして、SIMカードのトレイを奥までまっすぐに差し込む



- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。

5

SDカードのトレイをまっすぐに差し込む



🚩 SIMカードの取り付けが完了します。

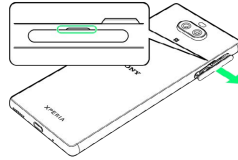
- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SIMカードを取り外す

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り外しを行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

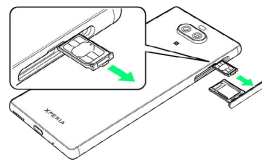
本体からSDカードのトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード／SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2

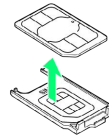
SIMカードのトレイを取り外す



- ・突起部に指先（爪）をかけて、トレイをまっすぐに引き出してください。

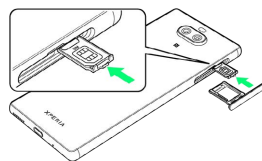
3

SIMカードのトレイからSIMカードを取り出す



4

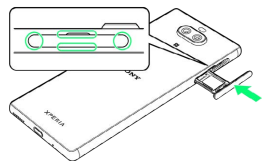
本体を水平にして、SIMカードのトレイを奥までまっすぐに差し込む



- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。

5

SDカードのトレイをまっすぐに差し込む



🚩 SIMカードの取り外しが完了します。

- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ・他社のSIMカードをご使用になると、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除について詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトをご参照してください。

SDカードについて

本機は最大512GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

! SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

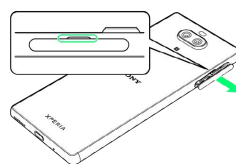
🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手が届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息するおそれがあります。

SDカードを取り付ける

1

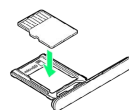
本体からSDカードのトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード／SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2

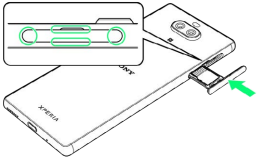
SDカードの端子面を上にしてSDカードのトレイにはめ込む




- ・SDカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

3

本体を水平にしてSDカードのトレイをまっすぐに差し込む



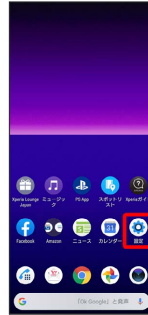
 SDカードの取り付けが完了します。

- ・トレイを差し込む方向にご確認ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

1

ホーム画面で  (設定)



2

ストレージ



3

SDカード



4



5

ストレージの設定



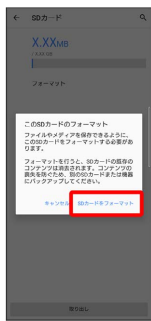
6

フォーマット



7

SDカードをフォーマット



8

完了

SDカード内のデータがすべて消去されます。

！ SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行か、十分に充電された状態で行ってください。

SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で  (設定)




2

ストレージ



3

「SDカード」の 



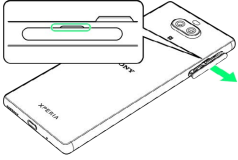
「取り外しました」と表示され、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除してから行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

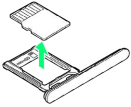
本体からSDカードのトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード／SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

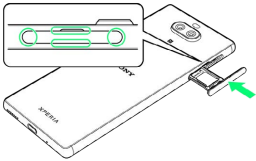
2


SDカードのトレイからSDカードを取り出す



3

本体を水平にしてSDカードのトレイをまっすぐに差し込む



 SDカードの取り外しが完了します。

- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

充電する

充電のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

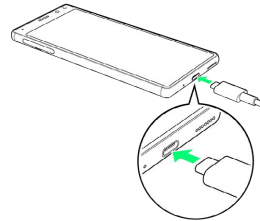
ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ワイモバイル指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはワイモバイルのウェブサイトをご参照ください。

ここでは、ACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ [ZSDBAS]（SB-AC20-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。

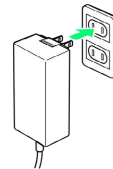
1


ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む



2

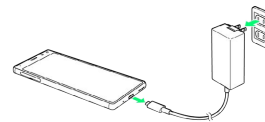
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む




 充電が始まると充電の開始音が鳴り、本機の通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から水平に抜く



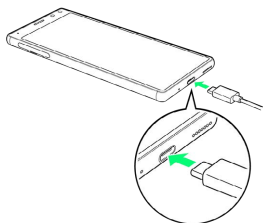
 充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

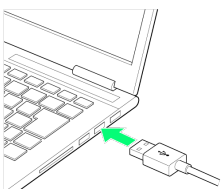
1

PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを、本機のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む



2

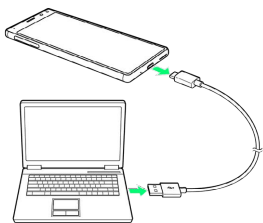
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まると充電の通知音が鳴り、本機の通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを抜く



充電が終了します。

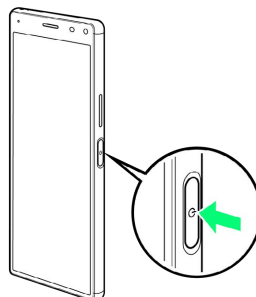
電源を入れる／切る

操作しても画面が変わらない、アプリが開かないなど、本機が正常に動作していないときは、強制的に再起動してください。

電源を入れる

1

電源キーを1回振動するまで長押し



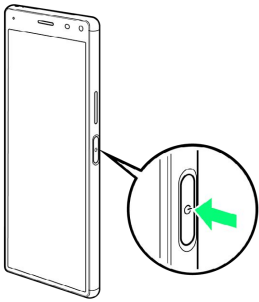
ロック画面が表示されます。

- 画面ロックの解除について詳しくは、「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定について詳しくは、「[初期設定を行う](#)」を参照してください。
- 電源を切った状態で電源キーを押した際に通知LEDが赤色で数回点滅したり、電池残量が少ないことを示すアイコンが表示されたりする場合は、電池残量が十分ではありません。本機を充電してください。

電源を切る

1

電源キーを長押し



2

電源を切る

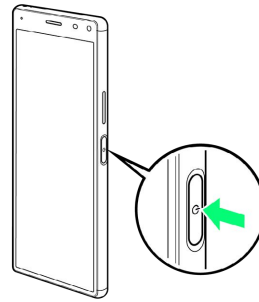


電源が切れます。

再起動する

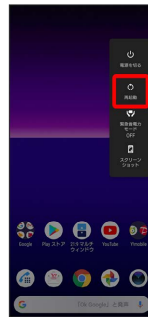
1

電源キーを長押し



2

再起動

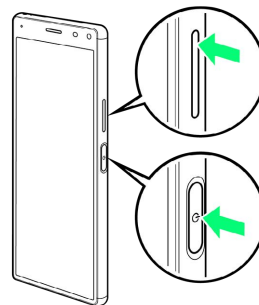


再起動します。

強制的に再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に1回振動するまで長押し



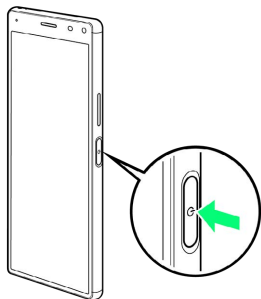
再起動します。

・電源キーと音量キーの上を同時に9秒以上長押しし、連続して3回振動したあとに指を離すと強制的に電源が切れます。

セーフモードで起動する

1

電源キーを長押し



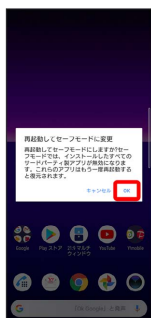
2

電源を切る をロングタッチ



3

OK



❖ セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態ですべて電源を入れることができます。

❗ セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動する時は、次の点にご注意ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

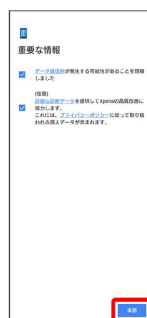
1

日本語 が表示されていることを確認 → 開始する



2

重要な情報を設定 → 承諾



3

接続するWi-Fiネットワークを選択



- ・Wi-Fiの設定を省略するときは、**セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する** をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

4

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



5

画面の指示に従って、データの引き継ぎを設定



- ・本機を新規としてセットアップする場合は、**コピーしない** をタップしてください。
- ・Google アカウントを設定しているほかの端末からデータをコピーする場合は、**次へ** をタップして、画面の指示に従って操作してください。

6

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- ・Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- ・Google アカウントを設定しないときは、**スキップ** をタップします。
- ・「入力レイアウトの選択」が表示された場合は画面の指示に従ってキーボードを選択してください。

7

設定したい項目を選択 → 同意する



8

画面の指示に従って、指紋によるロック解除を設定



- ・指紋を設定しないときは、**スキップ** をタップします。
- ・予備の画面ロックは、本機を再起動したあとや指紋が認識されなかった場合などに必要となりますので、忘れないようにご注意ください。

9

画面の指示に従って、Google アシスタント/Google Payを設定



10

次へ



11

画面の指示に従って、その他の設定項目を設定



・その他の設定項目を設定しないときは、**いいえ** をタップすると初期設定が完了します。

12

終了



 初期設定が完了します。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

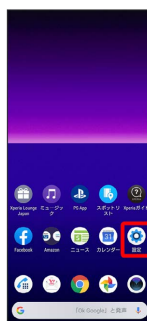
Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードをお忘れにならないようにご注意ください。

Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で  (設定)



2

アカウント



3

アカウントを追加



4

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成



6

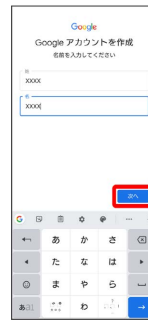
自分用



・子供用のアカウントを作成する場合は、**子供用** をタップして画面に従って操作してください。

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

生年月日を入力 → 性別を選択 → 次へ



9

Gmail アドレスを選択 → 次へ



・自分でGmail アドレスを作成する場合は、**別の Gmail アドレスを作成する** → ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へと操作します。

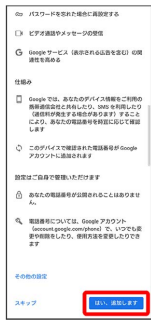
10

パスワードを入力 → パスワードを再入力（確認用） → 次へ



11

はい、追加します



- ・電話番号の追加をしないときは **スキップ** をタップします。
- ・セキュリティ保護目的のみ電話番号を追加するときは、**その他の設定** をタップします。以降は、画面に従って操作してください。

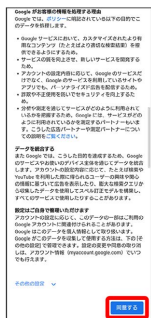
12

次へ



13

プライバシーポリシーと利用規約を確認して 同意する



Google アカウントの作成が完了します。

14


Google サービスを設定 同意する



アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で  (設定)



2

アカウント



3

アカウントを追加




4

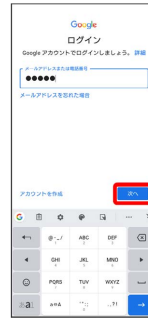
Google




 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力  **次**



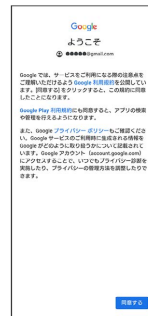
6


パスワードを入力  **次へ**



7

画面の指示に従って操作



 Google アカウントのログインが完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

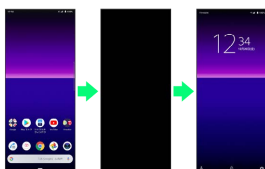
画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック）。

タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。



- 画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロックを設定することができます。

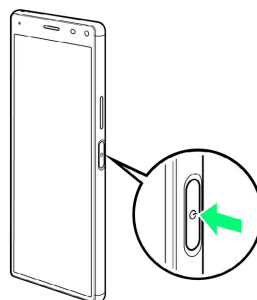
💡 音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面上に音楽操作パネルが表示され、一時停止や曲送りなどができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

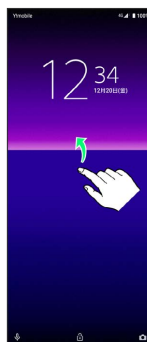
画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押す



- 📊 ロック画面が表示されます。

2

画面を上フリック



- 📊 画面ロックが解除されます。

- 画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「[画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。
- 指紋を登録済みの場合は、登録した指を指紋センサーに触れることで、画面ロックを解除できます。指紋の登録について詳しくは、「[指紋認証機能を利用する](#)」を参照してください。


基礎知識 / 基本操作

基本的な操作のしくみ.....	38
タッチパネルの使いかた.....	38
マナーモードについて.....	39
機内モードについて.....	40
文字を入力する.....	41
サイドセンスについて.....	45
ソフトウェアの更新について.....	48

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動


項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

- ・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。



メニュー操作

1

各アプリの画面に表示される  をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

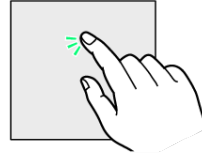


タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

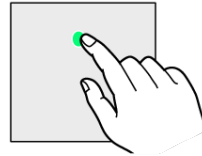
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



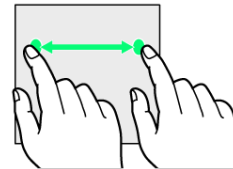
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



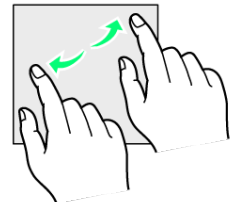
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



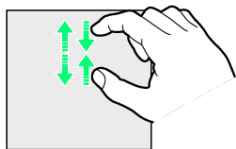
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がからないように、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

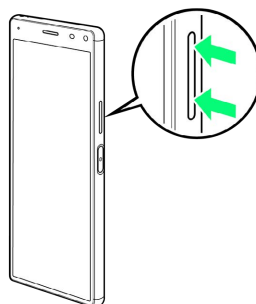
！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラームなどの音は消音されません。

マナーモード（バイブあり）に設定する


1




音量キーの上／下を押す



2






アイコンが  に変わり、マナーモード（バイブあり）に設定されます。

・マナーモードアイコンをタップするたびに、 /  /  に切り替わります。

+ クイック設定パネルから設定する

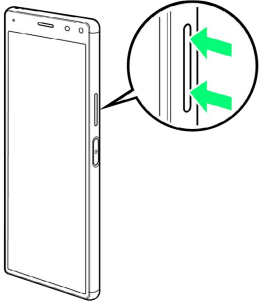
クイック設定パネルからマナーモード（バイブあり）に設定することができます。

ステータスバーを下にドラッグ   ( 表示)

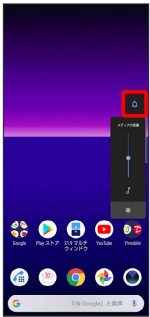
マナーモード (バイブなし) に設定する


1

音量キーの上/下を押す




2







アイコンが  に変わり、マナーモード (バイブあり) に設定されます。

3

音量調節バーが表示されている間に 



アイコンが  に変わり、マナーモード (バイブなし) に設定されます。

・マナーモードアイコンをタップするたびに、 /  /  に切り替わります。

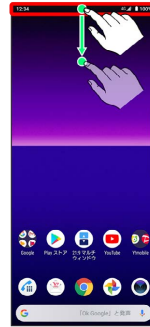
機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する

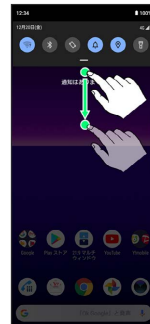
1

ステータスバーを下にドラッグ



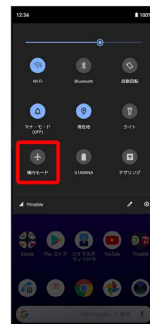
2

画面を下にドラッグ



3

機内モード



機内モードが設定されます。


・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話と同じ配列の「12キー」、一般的なパソコンと同じ配列の「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化した配列の「GODAN」があります。また、「Google音声入力」も利用できます。

・キーボードを非表示にするには、をタップします。



+ キーボードについての操作

利用するキーボードを設定する



文字入力画面で   言語  日本語  12 キー
/  QWERTY /  手書き /  GODAN  完了

・キーボードは複数設定することができます。

キーボードを切り替える

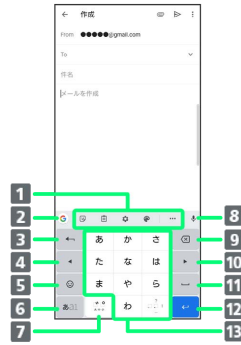
キーボードを複数設定している場合は、キーボードを切り替えることができます。






文字入力画面で 

・ を長押し  切り替えたいキーボードをタップと操作しても、キーボードを切り替えることができます。

12キー画面の見かた

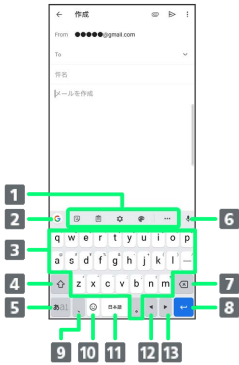
携帯電話と同じ配列のキーボードです。キーを繰り返しタップして文字を選択するタップ入力に加えて、フリック入力もできます。



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます。
- 2 検索バーを表示します。
- 3 文字を確定前に戻します。文字が未確定の場合は、文字を逆順に表示します。
- 4 カーソルを左へ移動します。
- 5 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。
- 6 文字入力モードを切り替えます（かな／英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。
- 7 文字入力中に、大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
キーボードを複数設定している場合は、 が表示され、キーボードを切り替えることができます。
- 8 音声入力で文字を入力できます。
- 9 カーソルの前の文字を削除します。
- 10 カーソルを右へ移動します。
- 11 スペースを入力します。かな入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。
- 12 改行します。文字入力中は文字を確定します。アプリによっては     などが表示されます。
- 13 文字を入力します。

QWERTY画面の見かた

一般的なパソコンと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。フリック入力もできます。



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます。
- 2 検索バーを表示します。
- 3 文字を入力します。
- 4 英字を入力できます。👉を1回タップ(👉表示)すると1文字のみ大文字で入力、👉を2回タップ(👉表示)すると大文字固定入力に切り替わります。
- 5 文字入力モードを切り替えます(かな/英字/数字)。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。
- 6 音声入力で文字を入力できます。
- 7 カーソル位置の前の文字を削除します。
- 8 改行します。文字入力中は文字を確認します。アプリによっては🔍👉👉👉などが表示されます。
- 9 読点を入力します。ロングタッチすると、文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。キーボードを複数設定している場合は👉が表示され、ロングタッチすると絵文字、顔文字などの一覧も表示することができます。
- 10 絵文字、顔文字などの一覧を表示にします。キーボードを複数設定している場合は、👉が表示され長押ししてキーボードを切り替えることができます。
- 11 スペースを入力します。かな入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。キーボードを複数設定している場合は長押ししてキーボードを切り替えることができます。
- 12 カーソルを左へ移動します。
- 13 カーソルを右へ移動します。

文字種(文字入力モード)を切り替える

👉をタップするたびに、「英字」「数字」「かな」に切り替わります。

1

文字入力画面で 👉



🇯🇵 文字種(文字入力モード)が切り替わります。

ひらがなを入力する(12キー)

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「かな」になっていることを確認



2

か (4回) → あ (2回) → た (1回) → あ (2回) →



🇯🇵 文字が入力されます。

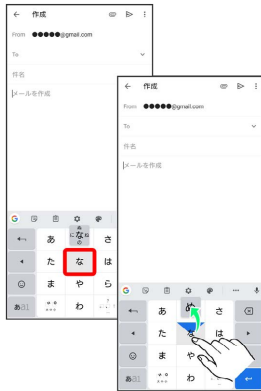
・同じキーに配列された文字を続けて入力する場合は、最初の文字の入力後に 👉 をタップしたあと、次の文字を入力します。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。12キーで「な」行を入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で「な」を上下左右にフリック



フリックした方向の文字が入力されます。

- ・「な」を入力するときは、「な」を1回タップします。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

文字入力画面やウェブサイトなどで、入力済みの文字やコピーしたいテキストをダブルタップ／ロングタッチすると、選択した文字列の周辺に編集メニューが表示されます。表示されるメニュー項目は、アプリによって異なります。

1

文字入力画面やウェブサイトなどで、入力済みの文字やコピーしたいテキストをダブルタップ／ロングタッチ



文字列が選択され、ハイライト表示されます。

2

をドラッグして文字列を選択



3

切り取り / コピー

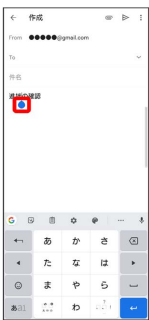


4

貼り付ける位置をタップ



5



6

貼り付け



🗂️ 切り取り/コピーした文字列が貼り付けられます。

● をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	ソフトウェアキーボードを言語ごとに設定できます。
設定	キーの配置やキーボードのレイアウト、キー操作などについて設定できます。
テーマ	ソフトウェアキーボードの見た目を変更できます。
テキストの修正	変換候補やテキストの自動修正などについて設定できます。
グライド入力	QWERTYなどの英字入力などで文字間をスライドして単語を入力できるグライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力について設定できます。
単語リスト	単語リストに単語を登録したり、学習した単語を削除したりすることができます。
検索	「検索など」ボタンについて設定できます。
詳細設定	ソフトウェアキーボードの詳細設定ができます。
評価のお願い	Gboardの評価をします。

1

文字入力画面で ⚙️



2

各項目を設定

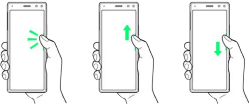
🗂️ 文字入力の設定が完了します。

サイドセンスについて

サイドセンスとは、本機の片手での操作をサポートする機能で、画面端に表示されるサイドセンスバーを操作して利用できます。サイドセンスメニューやマルチウィンドウメニューを表示させたり、任意の画面で1つ前の画面に戻ることができます。

サイドセンスの使い方

- ・サイドセンスメニューの表示
サイドセンスバーをダブルタップするとサイドセンスメニューが表示されます。アプリの起動や、機能のON/OFFなどができます。表示するアプリはカスタマイズできます。
- ・マルチウィンドウメニューの表示
サイドセンスバーを上をスライドする（指でなぞる）とマルチウィンドウメニューが表示されます。画面を分割して2つのアプリを同時に表示できます。詳しくは、「[マルチウィンドウ](#)」を参照してください。
- ・バック操作
任意の画面で、サイドセンスバーを下にスライドする（指でなぞる）と、1つ前の画面に戻ることができます。



1 サイドセンスバー

サイドセンスメニューを利用する

1

サイドセンスバーをダブルタップ



🏠 サイドセンスメニューが表示されます。

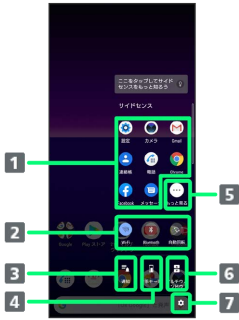
- ・説明画面が表示された場合は「始める」をタップします。

⚠️ サイドセンス利用時のご注意

サイドセンスは次の場合はご利用できません。

- ・横画面表示中
- ・緊急省電力モード設定中
- ・着信中／発信中／通話中

サイドセンスメニューの見かた



- 1 使用状況などから予測されたおすすめのアプリを表示¹
- 2 使用状況などから予測されたおすすめのクイック設定メニューを表示
- 3 通知パネルを表示
- 4 片手モードを起動
- 5 アプリの一覧表示
- 6 マルチウィンドウメニューを表示²
- 7 サイドセンス設定画面を表示

- 1 表示するアプリを自分で選ぶこともできます。サイドセンスメニューの設定について詳しくは、「[サイドセンスの設定をする](#)」を参照してください。
- 2 サイドセンスバーを上スライド（指でなぞる）と操作してもマルチウィンドウメニューを表示できます。

+ サイドセンスメニューを閉じる

次の操作でサイドセンスメニューを閉じることができます。

- ・ / をタップ
- ・ サイドセンスバーをダブルタップ
- ・ サイドセンスメニューの外側をタップ

サイドセンスの設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
サイドセンスメニュー設定	サイドセンスメニューで表示するアプリを選択できます。 ・ ペア設定
マルチウィンドウメニュー設定	よく使うアプリのペアをショートカットにしてマルチウィンドウメニューに表示できます。 ・ 有効にする側面 サイドセンスを有効にする側面の範囲を設定します。 ・ サイドセンスを一時的に無効にする 画面操作中の誤操作防止のため、画面タッチ中にサイドセンスバーを非表示にするかどうかを設定します。
サイドセンスバーの操作範囲	・ 長さ サイドセンスバーの長さを設定します。 ・ 透明度 サイドセンスバーの透明度を設定します。 ・ 位置 サイドセンスバーの位置を設定します。 ・ スライダーの値をリセット 長さ、透明度、位置の設定をリセットします。
サイドセンスバーの感度調整	・ ダブルタップの速さ サイドセンスが認識するダブルタップの速さを設定します。 ・ スライドの長さ サイドセンスバーを上または下にスライドする（指でなぞる）操作の長さ（認識する距離）を設定します。
ジェスチャー操作の割り当て	ダブルタップ/上スライド/下スライドで行う操作を設定します。 次の操作を設定できます。 ・ サイドセンスメニューを開く ・ マルチウィンドウメニューを開く ・ 前の画面に戻る（バック操作） ・ ホームに移動 ・ 通知パネルを開く ・ 片手モードを起動する ・ 直前に使用したアプリを開く ・ 最近使用したアプリのリストを開く ・ 何もしない
ロック画面でサイドセンスを使用する	ロック画面でサイドセンスを使用するかどうかを設定します。
ジェスチャー操作を有効にするアプリ	ジェスチャー操作を有効にするアプリを設定できます。
アプリの予測精度を高める	サイドセンス機能のアプリ予測の精度を高めるために位置情報へのアクセスを許可するかどうかを設定します。


1

ホーム画面で (設定) → 画面設定



2

詳細設定 → サイドセンス


 サイドセンス設定画面が表示されます。

サイドセンスをOFFにする

1

ホーム画面で (設定) → 画面設定




2

詳細設定 → サイドセンス



3

ON (表示)


 サイドセンスがOFFになります。

・サイドセンスをONにするときは、**OFF** をタップします
(表示)。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新は更新内容によって操作手順が異なります。

！ ソフトウェア更新時のご注意

電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

保存されているデータ/設定について

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。

PINコードについて

PINコードを有効にしているときは、ソフトウェア更新後の再起動時にPINコードを入力する画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。

ソフトウェアを自動で更新する

ソフトウェアが自動で更新されます。

更新が完了したら通知パネルに表示される通知をタップし、本機を再起動してください。

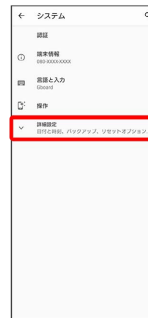
ソフトウェアを手動で更新する

通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。

次の手順でも手動更新をすることができます。

1

ホーム画面で (設定) システム 詳細設定



2

システム アップデート



3

画面の指示に従って操作



ソフトウェア更新が実行されます。

パソコンに接続してソフトウェア更新を行うには

パソコンに接続して更新を行う場合は、あらかじめパソコンに「ソフトウェア更新」を行うためのソフトウェアをインストールする必要があります。

ソフトウェアのインストール方法などについては、次のウェブサイトを参照してください。

<https://www.sonymobile.co.jp/support/>

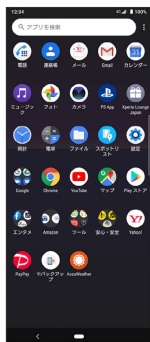
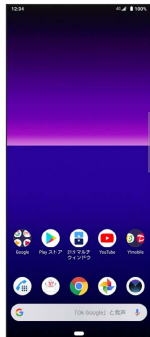
画面の見かた

画面について.....	50
ステータスバーについて.....	57
通知パネルを利用する.....	58
クイック設定パネルを利用する.....	60

画面について


ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入ると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。




ホーム画面の見かた

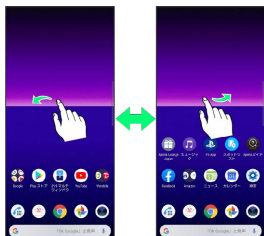


名称	説明
1 ステータスバー	下にドラッグすると、通知パネルを表示します。続けて画面を下にドラッグすると、クイック設定パネルを表示します。
2 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 ドック (Dock) メニュー	ショートカット (アプリ) やフォルダなどを配置でき、ホーム画面シートを切り替えても常に表示されます。
4 ナビゲーションバー	アイコンをタップしたり、ナビゲーションバーをフリックして操作します。ナビゲーションバーについて詳しくは、「 ナビゲーションバー 」を参照してください。
5 サイドセンサー	サイドセンスメニューやマルチウィンドウメニューの表示、バック操作などができます。サイドセンスバーについて詳しくは、「 サイドセンスについて 」を参照してください。
6 クイック検索ボックス	アプリや入力した語句を  (Google) で検索できます。

ホーム画面シートを切り替える

各ホーム画面シートをアプリのショートカットやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。








- ・ほかのホーム画面シートを表示しているときに  をタップすると、最初のホーム画面に戻ります。



+ シンプルホームについての操作

ホーム画面をシンプルホームに切り替える

基本的な機能に限定したホーム画面や設定メニューに切り替えることができます。

ホーム画面で  (設定) →  アプリと通知 →  詳細設定 →  標準のアプリ →  ホームアプリ →  シンプルホーム →  OK








ホーム画面をシンプルホームから標準のホーム画面に切り替える

シンプルホーム画面で  設定 →  ホーム切替 →  OK




ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップしたり、ナビゲーションバーをフリックして操作できます。



名称	説明
 (戻る)	前の画面に戻ります。キーボード表示時は  の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
 (ホーム)	タップするとホーム画面を表示します。ロングタッチするとGoogle アシスタントを起動できます。
 (横向き回転) /  (縦向き回転)	本機の向きと表示画面の向きが異なる場合に表示されます。  をタップすると横画面表示に、  をタップすると縦画面表示に表示画面の向きを切り替えることができます。
ナビゲーションバー	ナビゲーションバーを右にフリックすると、1つ前に使用したアプリが起動します。ホーム画面やアプリ利用中の画面でナビゲーションバーを上フリックすると、最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示し、アプリの起動/終了などができます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに  が表示されます。  をタップすると表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替える場合は、本機を縦向きに回転させて  をタップします。

「画面の自動回転」をONにしている場合は、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。「画面の自動回転」について詳しくは、「[画面設定](#)」を参照してください。


- ・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。




マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを同時に表示して操作できます。
アプリによっては、マルチウィンドウで利用できない場合があります。

1

ホーム画面で  (21:9 マルチウィンドウ)

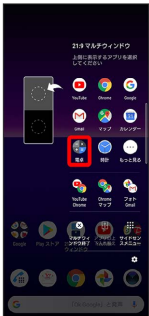



 マルチウィンドウメニューが表示されます。

- ・サイドセンスバーを上をスライド（指でなぞる）と操作したり、サイドセンスメニューで **マルチウィンドウ** と操作してもマルチウィンドウメニューを表示できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

マルチウィンドウ上部に表示するアプリアイコンをタップ

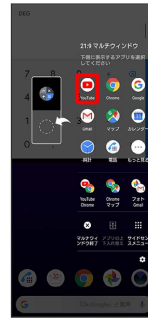



 マルチウィンドウ上部にアプリが表示されます。

- ・マルチウィンドウメニューに表示されたアプリのペアをタップしてマルチウィンドウにすることもできます。ペア設定について詳しくは、「[サイドセンスの設定をする](#)」を参照してください。

3

マルチウィンドウ下部に表示するアプリアイコンをタップ




 マルチウィンドウ下部にアプリが表示されます。

+ マルチウィンドウ画面表示時の操作

画面下に表示したアプリを切り替える


ナビゲーションバーを上フリックしてアプリを選択

- ・  → 画面を上ドラッグして、ランチャー画面で利用したいアプリをタップしても切り替えられます。

マルチウィンドウの表示幅を変更する

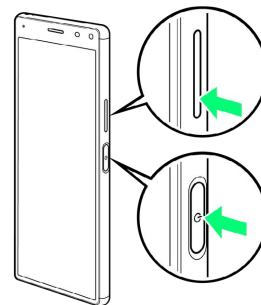
仕切りバー () を上下にドラッグ

マルチウィンドウを終了する

仕切りバー () を画面上部または下部までドラッグ

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量キーの下を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

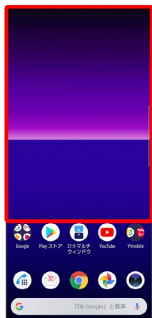


- ・電源キーを長押しして表示される画面で **スクリーンショット** をタップしてもスクリーンショットを撮ることができます。
- ・撮影したスクリーンショットは、「フォト」アプリの「Screenshots」フォルダなどから確認することができます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙



3

壁紙をタップ



4

壁紙を設定



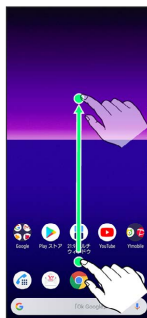
壁紙が設定されます。

・選択した壁紙によっては、操作が異なる場合があります。画面の指示に従って操作してください。

ショートカットを追加する

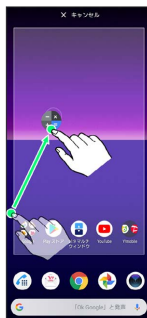
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ



2

追加したいアイコンをロングタッチし、追加したい場所にドラッグ



ショートカットが追加されます。

・フォルダをロングタッチすると、アプリのショートカットをフォルダごと追加できます。
・追加操作を中止する場合は、画面上部の **キャンセル** までドラッグします。

ウィジェットを追加する

追加できるおもなウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール 今日スケジュールを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・月 月表示のカレンダーを表示します。
サイドセンス	<ul style="list-style-type: none"> ・サイドセンス サイドセンスメニューを利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・マルチウィンドウ マルチウィンドウを設定します。
シンプルホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルホーム シンプルホームを設定します。
スプレッドシート	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレッドシートの新しいスプレッドシート Google スプレッドシートで新しいスプレッドシートを作成します。
スライド	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドの新しいプレゼンテーション Google スライドで新しいプレゼンテーションを作成します。
ドキュメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメントの新しいドキュメント Google ドキュメントで新しいドキュメントを作成します。
ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブ Google ドライブを利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブのショートカット Google ドライブのマイドライブへのショートカットを作成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブのスキャン ドキュメントをスキャンしてGoogle ドライブのマイドライブに保存します。
マップ	<ul style="list-style-type: none"> ・運転モード マップの「運転モードを開始」を利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・経路を検索 目的地を設定したショートカットを作成します。現在地から目的地までの案内をすぐに利用することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・現在地を共有 マップの「現在地の共有」を利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通状況 「付近の交通状況」を利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの現在地 現在地を共有する相手を設定したショートカットを作成します。
ミュージック	<ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト 選択したアーティストの曲をすぐに再生できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・アルバム 選択したアルバムの曲をすぐに再生できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・プレイリスト 選択したプレイリストの曲をすぐに再生できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージック 曲の再生や一時停止、スキップの操作ができます。

時計	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ時計 アナログ時計を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル時計 デジタル時計を表示します。
時計ウィジェット	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ時計 アナログ時計を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル時計 デジタル時計を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・Sony時計 Sony時計を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・Sony時計2 Sony時計2を表示します。
設定	<ul style="list-style-type: none"> ・設定のショートカット アプリ情報やテザリング、バッテリーなどの中から指定した設定項目のショートカットを作成できます。
連絡帳	<ul style="list-style-type: none"> ・直接メッセージ 指定した相手へすぐにSMSを送信できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・直接発信 指定した相手へすぐに電話をかけることができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡先 指定した連絡先をすぐに表示できます。
AccuWeather	天気を表示します。設定するウィジェットによってホーム画面での表示内容や大きさが異なります。 <ul style="list-style-type: none"> ・1x1 Widget ・カスタム ・ダーク ・ライト
Chrome	<ul style="list-style-type: none"> ・Chromeで検索 Chromeで検索ができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・Chromeのブックマーク Chromeのブックマークを表示します。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。設定するウィジェットによってホーム画面での表示内容や大きさが異なります。 <ul style="list-style-type: none"> ・Gmail ・Gmailのラベル
Google	<ul style="list-style-type: none"> ・マイフィード 時間帯や現在地、ロケーション履歴に基づいてそのときに必要と思われる情報を自動的に表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・At a glance 日時やカレンダーの情報などを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・Google ウェブサイトや本機内を検索できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・Sound Search 付近で再生されている曲のタイトルを確認できます。名称は同一で、デザインの異なるウィジェットがあります。
Google ニュース	<ul style="list-style-type: none"> ・Google ニュース ニュースを表示します。
Google Play Music	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Play Music 曲の再生や一時停止、スキップの操作ができます。または、曲のシャッフル再生ができます。名称は同一で、大きさの異なるウィジェットがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・Musicプレイリスト 選択したプレイリストの曲をすぐに再生できます。

News Suite	・ ニューススイート お気に入りのニュースサイトなどのヘッダラインを表示します。
Reader by Sony	・ Reader™ Store widget ソニーのeBookストア「Reader Store」を表示します。
Video & TV SideView	・ Video & TV SideView 番組表を見たり、リモコン操作したり、番組を録画したりできます。
Y!mobile メール	・ Y!mobile メール Y!mobile メールの利用ができ、未読数が表示されます。名称は同一で、デザインの異なるウィジェットがあります。
Yahoo!	・ Yahoo!検索 Yahoo!で検索ができます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ **ウィジェッ**

T



🏠 ウィジェット一覧画面が表示されます。

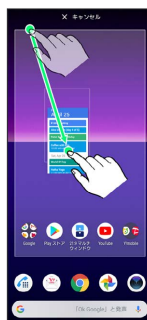
2

追加したいウィジェットをロングタッチ



3

追加したい場所にドラッグ



🏠 ウィジェットが追加されます。

- ・ 追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
- ・ 追加操作を中止する場合は、画面上部の **キャンセル** までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ **削除** ヘッドラッグ

フォルダを追加する

1

ホーム画面/ランチャー画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ




・ランチャー画面でフォルダを追加する場合は、ランチャー画面のアプリの並び順を「カスタム」に設定し、「カスタマイズ」モードにします。


2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ




 フォルダが追加されます。

+ フォルダ名を変更する


ホーム画面で対象のフォルダをタップ → フォルダ名をタップ → フォルダ名を入力 → 

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google™アプリを表示	最初のホーム画面の左のシートに、Google アプリを表示するかどうかを設定します。
通知ドット	通知に関する設定ができます。
ホーム画面にアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアイコンを追加するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の向きに合わせて、ホーム画面を縦/横画面表示に切り替えることができるようにするかどうかを設定します。
クイック検索ボックスを表示	ホーム画面の下部にクイック検索ボックスを表示するかどうかを設定します。アプリや入力した語句を  (Google) で検索できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ →  ホームの設定



2

各項目を設定



 設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。



- 1 通知アイコン
- 2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	不在着信あり
	着信中／通話中／発信中
	保留中
	新着伝言メモあり
	新着伝言メッセージあり
	新着Gmailあり
	新着SMS／Y!mobile メールあり
	緊急速報メール受信など
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB機器を接続中
	Bluetooth®によるファイル共有
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	アプリのインストール完了
	スクリーンショットあり
	音楽をPlay Musicで再生中
	カレンダーの予定通知あり
	アラーム鳴動中／スヌーズ中／未確認のアラームあり／次のアラームあり
	ストップウォッチ動作中
	タイマー動作中
	NFC／おサイフケータイ®ロック中
	電池残量が少ない状態（15%以下）
	SDカードの検出／マウント中／マウント解除中
	ソフトウェア更新通知あり、ダウンロード完了、中断

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	電池残量十分（100%）
	電池充電中
	電池残量が少ない状態（5%以下）
	電波レベル
	データ通信中（4G LTE／4G） ¹
	データ通信中（3G）
	圏外
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	インターネット利用不可のWi-Fiネットワークに接続中、およびWi-Fiの電波が不安定な状態
	Bluetooth®機器に接続中
	マナーモード（パイプあり）設定中
	マナーモード（パイプなし）設定中
	通知の鳴動制限 ² をONに設定中
	現在地取得中

- 1 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
- 2 通知の鳴動制限について詳しくは、「[音設定](#)」を参照してください。

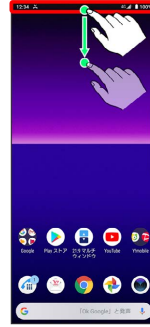
通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にドラッグ



通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルについて

通知パネルを閉じる

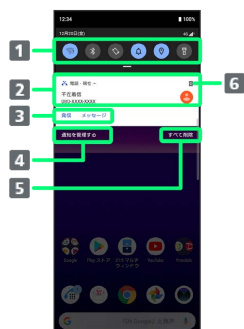
通知パネルを上をドラッグ

・ をタップしても、通知パネルを閉じることができます。

ロック画面で通知を表示する

ロック画面を下にフリック

通知パネルの見かた



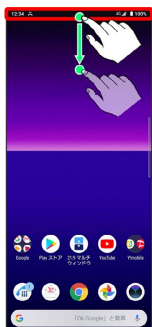
- 1 クイック設定パネルの一部を表示
- 2 着信などの通知や実行中の機能を表示
- 3 通知内容を利用¹
- 4 通知を管理する²
- 5 通知をすべて削除³
- 6 マルチウィンドウで表示⁴


- 1 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。
- 2 アプリや機能によっては通知を管理できない場合があります。
- 3 通知内容によっては削除できない場合があります。
- 4 通知内容によってはアイコンが表示されない場合があります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にドラッグ



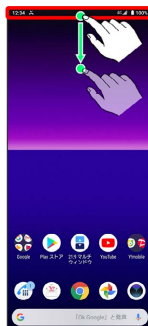
 通知パネルが表示されます。

- ・通知をタップするとアプリが起動し、内容を確認できます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にドラッグ



 通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック

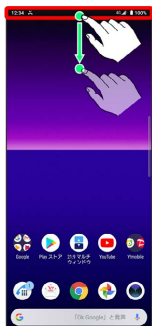


 通知が削除されます。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にドラッグ




 通知パネルが表示されます。

2

すべて削除



 通知が全件削除されます。

・通知内容によっては削除できない場合があります。

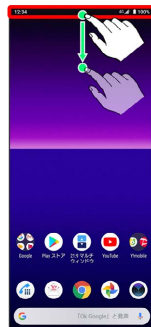
クイック設定パネルを利用する

クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

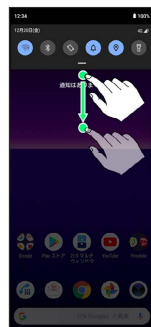
1


ステータスバーを下にドラッグ



2

画面を下にドラッグ




 クイック設定パネルが表示されます。

・ステータスバーを2本指で下にドラッグしても、クイック設定パネルを表示できます。

+ クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

クイック設定パネルを上ドラッグ

・ をタップしても、クイック設定パネルを閉じることができません。

クイック設定パネルをアレンジする

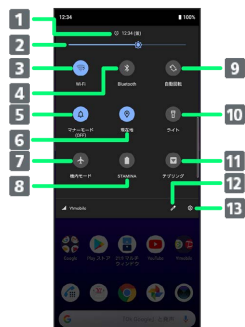
クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで   画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

ロック画面でクイック設定パネルを表示する

ロック画面でステータスバーを下にドラッグ

クイック設定パネルの見かた



- 1 アラーム設定状況やマナーモード設定状況などの情報を表示
- 2 画面の明るさを調節
- 3 Wi-Fi機能のON/OFF
- 4 Bluetooth®機能のON/OFF
- 5 マナーモード（バイブあり）/マナーモード（バイブなし）
/マナーモード（OFF）
- 6 位置情報のON/OFF
- 7 機内モードの設定/解除
- 8 STAMINAモードのON/OFF
- 9 画面の自動回転のON/OFF
- 10 ライトのON/OFF
- 11 テザリング機能のON/OFF
- 12 クイック設定ツールの追加・削除、並び順の変更
- 13 端末設定を表示

+ 各クイック設定ツールの設定画面を開く

クイック設定ツールのアイコンをロングタッチ

電話 / 電話帳

電話をかける / 受ける.....	64
電話帳 / 通話履歴 / お気に入りから電話をかける.....	71
オプションサービス.....	73
電話番号について.....	79
通話の設定をする.....	79
電話帳を利用する.....	80
電話帳データを読み込む.....	90
電話帳データを保存する.....	91

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「119」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTE／VoLTE (HD+) およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE (HD+) およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTE／VoLTE \(HD+\) を利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わる時に発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルのサービスエリア内でのみご利用になれます。

機内モードについて


機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1


ホーム画面で （電話）



 電話画面が表示されます。

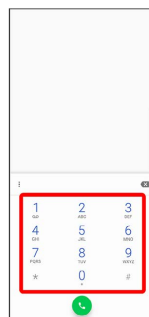
2



 ダイヤル画面が表示されます。

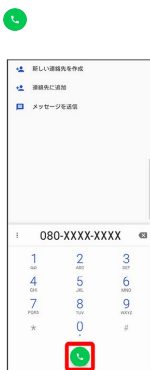
3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら



通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック → 緊急/情報 → 電話番号を入力 →

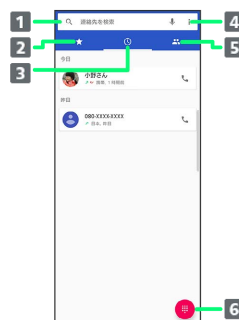
・画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。画面のロックの設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。


電話画面の見かた

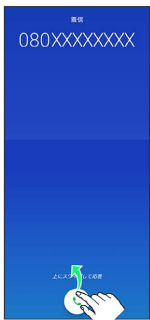



- 1 連絡先を検索
- 2 お気に入り/よく使う連絡先を表示
- 3 発着信履歴を表示
- 4 メニューを表示
- 5 連絡先一覧画面を表示
- 6 ダイヤル画面を表示

電話を受ける（画面消灯時）


1

電話がかかってきたら  を上にスワイプ（フリック）




 通話ができます。


2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに  が表示されます。

・ステータスバーを下にドラッグし、不在着信通知をタップすると通話履歴画面が表示されます。


電話着信時／伝言メモ利用時の操作

着信音を止める



着信中に音量キーの上または下を押す

・電源キーを押しても着信音が止まりません。

応答を拒否する

着信画面で  を下にスワイプ（フリック）

応答を拒否してメッセージを送信する


着信画面で  を右上にドラッグ  送信するメッセージを選択




・ **新規メッセージ作成** をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

伝言メモで受ける





着信画面で  を左上にドラッグ

伝言メモを再生する

伝言メモが録音されると、ステータスバーに  が表示されます。


ステータスバーを下にドラッグ  伝言メモ通知をタップ
 対象の伝言メモの  をタップ

伝言メモを削除する

電話画面で   対象の伝言メモの名前／電話番号をタップ  

不在着信を利用する

不在着信通知から電話をかけたりメッセージを送信したりできます。

ステータスバーを下にドラッグ  不在着信通知の **発信**
/**メッセージ**

・ **発信** / **メッセージ** が表示されないときは、不在着信通知を下にドラッグします。

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら **電話に出る**



通話ができます。

・応答を拒否するときは、**拒否** をタップします。

2

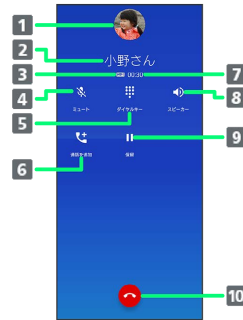
通話が終了したら



通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 連絡先に登録している相手の名前／電話番号が表示されます。
- 3 高音質通話中に表示されます。¹
- 4 相手に音声が聞こえないようにします。
- 5 ダイヤル画面を表示して、通話中にプッシュ信号を送信します。
- 6 通話を追加します。
- 7 通話時間が表示されます。
- 8 スピーカー／Bluetooth®機器を使って通話します。
- 9 通話を保留します。
- 10 通話を終了します。

1 HD Voiceでの通話中は **HD**、VoLTE (HD+) での通話中は **HD+** が表示されます。

通話中の誤操作防止について

通話中の画面消灯について

通話中に顔の接近を感知すると、画面を消灯して、誤操作を防止します。顔を離すと画面が表示されます。

通話中の画面ロックについて

通話中でも、一定の時間何も操作しないと画面がロックされます。また、電源キーを押して手動で画面をロックすることもできます。画面ロックを解除するには、電源キーを押します。

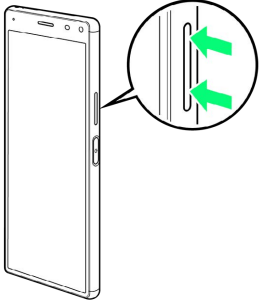
・「電源ボタンで通話を終了」が有効の場合、通話中に電源キーを押してロックしようとする、通話が終了しますのでご注意ください。「電源ボタンで通話を終了」が有効の場合には、音量キーの上または下を押すと画面ロックを解除できます。詳しくは、「ユーザー補助」を参照してください。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量キーの上／下を押す



通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカー**

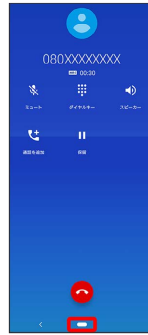


スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に **電話帳**



・画面消灯（画面ロック）中に電話を受けた場合は、画面ロックを解除してください。

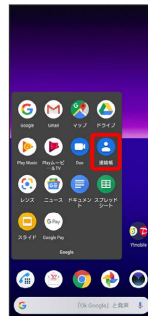
2

ホーム画面で **Google**



3


連絡帳

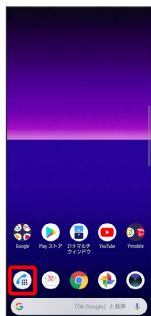



電話帳が表示されます。

伝言メモを利用する

1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2



3


設定



4

通話



 通話設定画面が表示されます。

5

伝言メモ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

伝言メモ ( 表示)

 伝言メモ設定が完了します。

+ 伝言メモ利用時の操作

伝言メモの応答時間を設定する

通話設定画面で **伝言メモ** → **応答時間設定** → 応答時間を入力 → **完了**

- ・伝言メモ機能がONのときに利用できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外ローミング時に伝言メモを利用するかどうかを設定する

通話設定画面で **伝言メモ** → **ローミング時の使用**

- ・伝言メモ機能がONのときに利用できます。
- ・**ローミング時の使用** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

伝言メモの応答メッセージを設定する

通話設定画面で **伝言メモ** → **応答メッセージ** → **日本語** / **English**

- ・ **🔊** をタップすると、応答メッセージを確認できます。
- ・ **🔊** / **🔊** をタップすると、応答メッセージの再生が受話口/スピーカーに切り替わります。

伝言メモを再生する

通話設定画面で **伝言メモ** → **伝言メモリスト** → 対象の伝言メモをタップ

- ・ **🔊** / **🔊** をタップすると、伝言メモの再生が受話口/スピーカーに切り替わります。

伝言メモを削除する

通話設定画面で **伝言メモ** → **伝言メモリスト** → 対象の伝言メモをロングタッチ → **削除** / **すべて削除** → **OK**

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や、呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・VoLTE/VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「VoLTEを有効」が有効であること、「4G/3G/GSM (自動)」または「4G/3G」が有効であることのすべてを満たす必要があります。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については、「[サービスページ](https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/) (https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/)」を参照してください。

+ VoLTE/VoLTE (HD+) を利用しないようにする

ホーム画面で **(設定)** → **ネットワークとインターネット** → **モバイルネットワーク** → **詳細設定** → **VoLTEを有効** (表示)

- ・**VoLTEを有効** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で「4G/3G/GSM (自動)」または「4G/3G」が有効 () になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で **(設定)** → **ネットワークとインターネット** → **モバイルネットワーク** → **詳細設定** → **優先ネットワークタイプ**

- ・無効 () になっているときは、**4G/3G/GSM (自動)** / **4G/3G** をタップして有効 () にしてください。

HD Voiceについて


HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

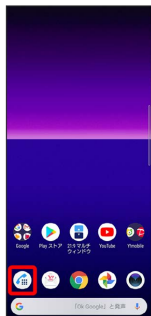
- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。


電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2



 連絡先一覧画面が表示されます。

3


対象の連絡先をタップ



4


電話番号をタップ




 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴から電話をかける

1


ホーム画面で  (電話)




 電話画面が表示されます。

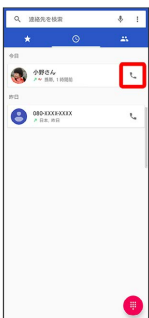
2




 通話履歴画面が表示されます。

3


対象の通話履歴の 



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

+ 通話履歴利用時の操作

履歴の詳細を確認する

通話履歴画面で対象の通話履歴の名前/電話番号をタップ 



 通話の詳細画面が表示されます。

通話履歴を削除する

すべての履歴を削除します。

電話画面で   通話履歴    通話履歴を削除


 OK

お気に入りから電話をかける

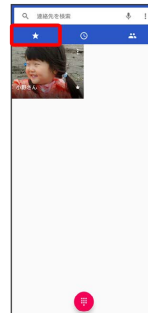
1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2



3

発信するお気に入りをタップ



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて


次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
着信転送サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発信規制・着信規制	電話発信着信を状況に合わせて制限できます。

1 別途お申し込みが必要です。

着信転送サービスを利用する

1

ホーム画面で  (電話)



2


  設定  通話  通話サービス設定



3

留守番電話・転送電話



 留守番電話・転送電話画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話  転送電話ON



5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択



6

転送先の電話番号 → 転送先の電話番号を入力 → 登録



7

確定



着信転送サービスが設定されます。

留守番電話・着信転送サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 → 全

てOFF → 確定

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



2

設定 → 通話 → 通話サービス設定



3

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON



5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択




6

確定



留守番電話サービスが設定されます。

- ・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして留守番電話の通知をタップし、音声ガイダンスに従ってください。

留守番電話サービスと伝言メモの違いについて

「留守番電話サービス」と「伝言メモ」との主な違いは以下のとおりです。

- ・「留守番電話」…留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりするサービスです。電源が入っていない場合や圏外の場合にもお預かりできます。伝言メッセージの再生にはご契約の料金プランに応じた通話料がかかります。
- ・「伝言メモ」…携帯電話機本体で伝言メッセージをお預かりする機能です。電源が入っていない場合や機内モード、圏外の場合は利用できません。


+ 留守番電話・着信転送サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で **留守番電話・転送電話** → **全**
てOFF → **確定**

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  (電話)

2

→ **設定** → **通話** → **通話サービス設定**






3

「割込通話」の  ( 表示)



割込通話が設定されます。

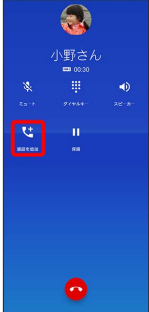
- ・アイコンをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・割込通話設定時、通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。  を上にドラッグして通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

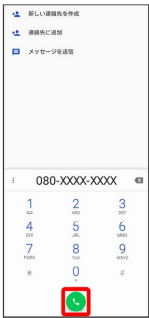
通話中に **通話を追加**



ダイヤル画面が表示されます。

2

電話番号を入力



通話が追加されます。

3

相手が応答したら **結合**



グループ通話が開始されます。

発信者番号通知を利用する

1

ホーム画面で (電話)



2

設定 **通話**



通話設定画面が表示されます。

3

発信者番号 **番号を非通知** / **番号を通知**




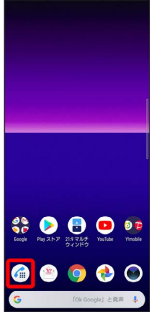
発信者番号通知が設定されます。

発信規制を利用する

電話/SMSの発信を制限します。

1

ホーム画面で  (電話)



2

☰ → 設定 → 通話 → 通話サービス設定



3


発信規制



4

規制する発信条件をタップ




 発信規制が設定されます。

・発信規制を無効にするときは、**発信を規制しない** をタップします。

着信規制を利用する

不要な着信を制限します。

1

ホーム画面で  (電話)



2

☰ → 設定 → 通話 → 通話サービス設定



3


着信規制



4

規制する着信条件をタップ




 着信規制が設定されます。

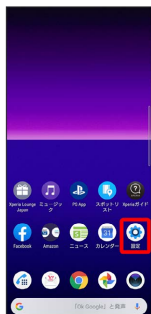
・着信規制をすべて無効にするときは、**着信を規制しない** をタップします。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で  (設定)



2

システム



 「端末情報」欄の下部に自分の電話番号が表示されます。

通話の設定をする

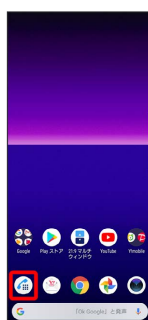
通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スマート着信操作	着信中に、画面に触れずに応答、着信拒否、消音の操作をするかどうかを設定します。
通話アカウント	インターネット通話に使用するアカウントの設定をします。
伝言メモ	伝言メモを設定します。
応答拒否メッセージ	電話を受けられない場合に送信するメッセージを編集します。
プレフィックス設定	電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録します。
着信拒否設定	着信拒否を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・発信規制 電話/SMSの発信を制限します。詳しくは、「発信規制を利用する」を参照してください。 ・着信規制 不要な着信を制限します。詳しくは、「着信規制を利用する」を参照してください。
通話サービス設定	<ul style="list-style-type: none"> ・留守番電話・転送電話 留守番電話/転送電話の利用や動作を設定します。詳しくは、「留守番電話サービスを利用する」「着信転送サービスを利用する」を参照してください。 ・割込通話 割込通話の設定をします。詳しくは、「割込通話を利用する」を参照してください。
発信者番号	<ul style="list-style-type: none"> 発信時に番号を通知するかどうかを設定します。詳しくは、「発信者番号通知を利用する」を参照してください。

1

ホーム画面で  (電話)



2

☰ → 設定 → 通話



🚩 通話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定



🚩 通話に関する設定が終了します。

+ 着信拒否利用時の操作

種類別に着信拒否を設定できます。

通話設定画面で **着信拒否設定** → 拒否する着信の種類を選択
(表示)

・電話番号を指定して着信拒否する場合は、 **番号を追加** → 対象の電話番号を入力 → **追加** と操作します。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

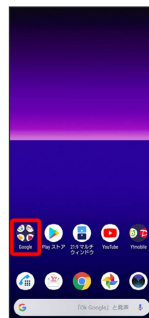
! 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

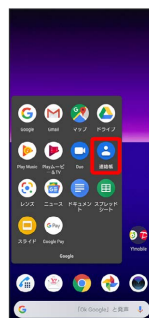
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



🚩 連絡帳画面が表示されます。

3



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を入力 → 保存



連絡先が登録されます。

ダイヤル画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で (電話)



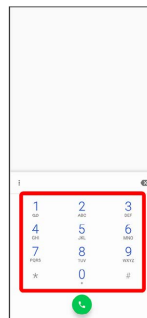
電話画面が表示されます。

2



3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



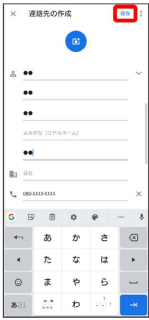
4

新しい連絡先を作成



5

姓/名などを入力 → **保存**



 連絡先の登録が完了します。


連絡先を確認する

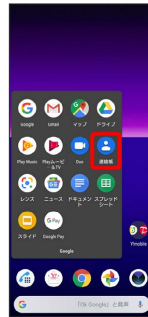
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)




 連絡帳画面が表示されます。

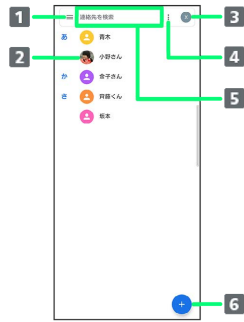
3

確認する連絡先をタップ



 連絡先詳細画面が表示されます。

連絡帳画面の見かた



名称	説明
1 メニュー	ラベルの作成や連絡先の各種設定をすることができます。
2 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
3 Google アカウント	Google アカウントの追加や管理をすることができます。
4 選択メニュー	連絡先を選択したり、連絡先の表示を変更することができます。
5 検索	連絡先を検索できます。
6 新規登録	新しい連絡先を登録できます。

連絡先を編集する

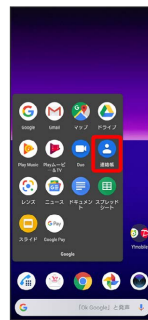
1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

連絡先を編集



5

各項目を編集 → 保存



🚩 連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

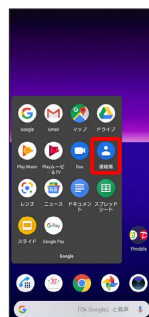
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



🚩 連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をロングタッチ



・複数の連絡先を削除する場合は、続けてほかの対象の連絡先をタップします。

4



5

削除

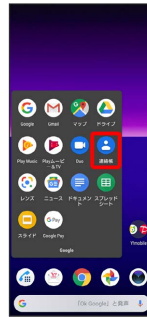


連絡先が削除されます。

ラベル（グループ）を設定する

1

ホーム画面で (Google) (連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

2

→ ラベルを作成



3

ラベル名を入力 OK



4

連絡先を追加



5

ラベルを設定する連絡先を選択



選択した連絡先にラベルが設定されます。

・複数の連絡先を設定する場合は、ラベルを設定する連絡先をロングタッチ → 続けてほかの対象の連絡先をタップ → ✓ と操作します。

+ ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で ≡ → 連絡先を追加するラベルを選択 → +
→ 追加する連絡先を選択

ラベル名を変更する

連絡帳画面で ≡ → ラベルを選択 → ⋮ → ラベル名を変更
→ ラベル名を変更 → OK

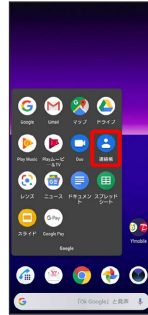
ラベルを削除する

連絡帳画面で ≡ → ラベルを選択 → ⋮ → ラベルを削除
→ OK

番号を指定して着信やSMSをブロックする

1

ホーム画面で (Google) → (連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

2

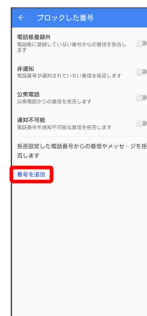
≡ → 設定 → ブロックした番号



着信拒否設定画面が表示されます。

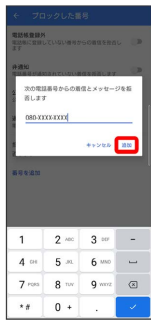
3

番号を追加



4

電話番号入力欄をタップ ➔ ブロックする番号を入力 ➔ 追加



🚩 ブロックの設定が完了します。

+ 番号指定拒否を解除する

着信拒否設定画面で、解除したい電話番号の ✕ ➔ 拒否設定を解除

連絡先ごとに着信音を設定する

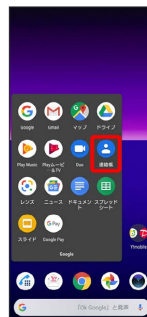
1

ホーム画面で 🌐 (Google)



2

👤 (連絡帳)



🚩 連絡帳画面が表示されます。

3

設定したい連絡先をタップ



4



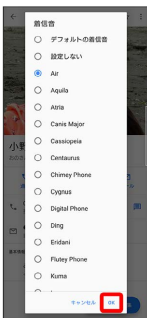
5

着信音を設定



6

設定したい着信音を選択 → OK



着信音の設定が完了します。

- ・ダウンロードした着信音などを設定する場合は、**音を追加** をタップして画面に従って操作してください。

連絡先ごとに画像を設定する

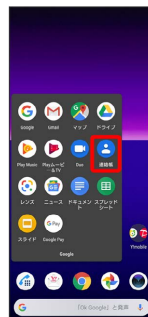
1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

3

設定したい連絡先をタップ



4

連絡先を編集



5

5



6

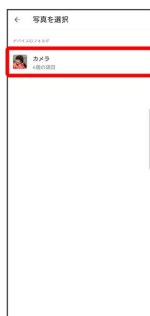
写真を撮影 / 写真を選択



- すでに連絡先に画像を設定している場合は、「写真を削除」をタップしてください。
- 「写真を撮影」をタップすると、カメラが起動します。撮影後、手順 9 に進みます。

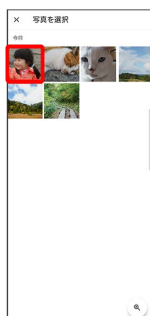
7

フォルダを選択



8

設定したい写真をタップ



9

トリミング枠をドラッグして調節



10


完了



11

保存



 画像の設定が完了します。

電話帳データを読み込む

SDカードから電話帳データを読み込む

SDカードに保存（バックアップ）した電話帳データを読み込み（インポート）できます。

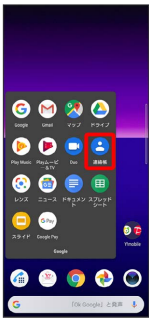
1


ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



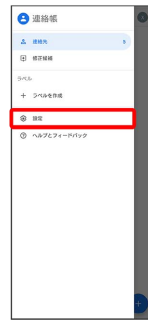
 連絡帳画面が表示されます。

3



4

設定



5

インポート



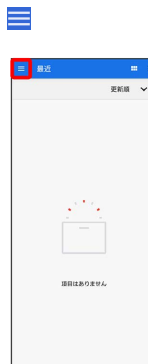
6

.vcf ファイル



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7




8

SDカード



9

読み込むファイルの保存先を選択 → 読み込むファイルを選択


 電話帳データの読み込みが完了します。


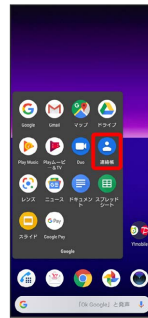

電話帳データを保存する

SDカードに電話帳データを保存する

1

ホーム画面で  (Google)

2

 (連絡帳)
 連絡帳画面が表示されます。

3



4

設定



5

エクスポート



6



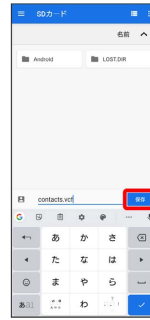

7

SDカード



8

ファイル名を入力 → 保存


 SDカードに電話帳が保存されます。

メール

Y!mobile メールについて.....	94
Y!mobile メールを利用開始する.....	95
アカウントの切り替えについて.....	96
新着メール一覧について.....	96
会話型表示/リスト型表示について.....	98
会話型表示でメールを確認する.....	100
リスト型表示でメールを確認する.....	102
会話型表示でメールを送信する.....	104
リスト型表示でメールを送信する.....	106
Y!mobile メール設定.....	109
Gmailを利用する.....	113

Y!mobile メールについて

Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。Y!mobile メールアドレス (@yahoo.ne.jp) に加え、Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)、SMS/MMS、Gmailなど複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。

更新によるアプリ変更について

Y!mobileメールの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。詳しくは、次のワイモバイルウェブサイトをご参照ください。
<https://www.ymobile.jp/service/ymobile/mail/>

利用できるメールの種類

項目	詳細
Y!mobile メール (@yahoo.ne.jp)	Y!mobileで提供しているメールサービスです。 自宅のパソコンからでも、本機と同じように送受信することができます。他社のメールフィルタ等では、携帯電話・PHSと扱われません。
Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)	Yahoo!メールサービス用アカウントです。 Y!mobile初期登録時にYahoo!Japan IDをお持ちでない場合は自動的に取得されます。
MMS (@ymobile.ne.jp)	他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。
SMS (電話番号)	携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ (全角70文字まで) の送受信ができます。 お申し込み不要ですぐに利用できます。
Gmail	GmailはGoogleのウェブメールサービスです。ウェブ上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。
eメール	会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール (POP3/IMAP4) を、本機でも同じように送受信することができます。

メールアカウント利用時の操作

パソコンからY!mobile メール/Yahoo!メールを確認する

Y!mobileメール/Yahoo!メールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容を確認できます。

次のウェブサイトを開き、ログインしてください。

<https://mail.yahoo.co.jp/>

パソコンからeメールを確認する

eメールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容 (POP方式の場合は受信内容のみ) を確認できます。

メールアドレスを変更する

Y!mobileメール/Yahoo!メール/MMSのメールアドレスの変更方法については、次のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/faq/>

eメールについて

eメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。


Y!mobile メールを利用開始する

Y!mobile メールは、Y!mobile メールアドレスやほかのメールサービスを利用することができます。

Y!mobile メールアドレスを利用する

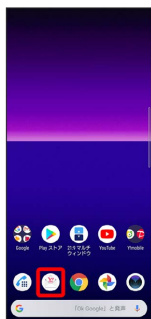
Y!mobile メールアドレスでY!mobile メールを利用するための設定を行います。

※アプリの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。

- ・ Y!mobile メールアドレスをお持ちでない場合、（かんたん設定）から作成できます。

1

ホーム画面で （メール）




- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ログインする



 ログイン画面が表示されます。

- ・ 画面の指示に従って、ログインしてください。
- ・ Y!mobile メールアドレスを作成する場合は、**Y!mobile メールを取得する** をタップして画面の指示に従って操作してください。

3

リスト型 / 会話型




- ・ メールの表示方法はあとから切り替えることができます。詳しくは、「[会話型表示とリスト型表示を切り替える](#)」を参照してください。

4

アプリで利用する色を選択  **Y!MOBILE メールをはじめる**



 Y!mobile メールを利用するための設定が完了します。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

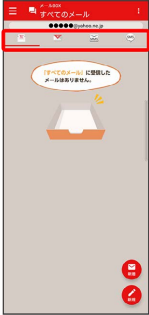
アカウントの切り替えについて

登録している複数のメールアカウントを切り替えることができます。

アカウントを切り替える

1

変更したいメールアカウントをタップ



🚩 アカウントが切り替わります。

新着メール一覧について

登録しているすべてのメールアカウントの新着メールを一覧で確認することができます。

新着メールを確認する

1

新着



🚩 新着メール一覧画面が表示されます。

新着メールを削除する

1

新着メール一覧画面で削除する新着メールの **削除**



🚩 新着メールが削除されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

新着メールを既読にする

1

新着メール一覧画面で **既読** / **すべて既読**



❑ 新着メールが既読になります。

- ・ **既読** をタップすると、タップしたメールが既読になります。
- ・ **すべて既読** をタップすると、タップした日のすべてのメールが既読になります。

新着メール一覧の設定をする

1

新着メール一覧画面で **設定**



❑ 新着メール一覧設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



❑ 設定が反映されます。

+ 新着メール一覧設定時の操作

新着メール一覧に表示するアカウントを変更する

新着メール一覧設定画面で新着メール一覧に表示したいアカウントをタップ

- ・ アカウントをタップするたびに、表示 () / 非表示 () が切り替わります。

新着メール一覧に電話帳登録済みのメールのみ表示するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **電話帳登録済みのみ表示する**

- ・ **電話帳登録済みのみ表示する** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

新着メール一覧画面で表示する本文の行数を設定する

新着メール一覧設定画面で **表示する本文の行数** → 表示したい本文の行数を選択 → **OK**

アプリ起動時に新着メール一覧画面を表示するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **アプリ起動時に表示する**

- ・ **アプリ起動時に表示する** をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

会話型表示／リスト型表示について

メールの表示方法には、会話型表示とリスト型表示の2種類があります。

会話型表示とリスト型表示を切り替える

1

ホーム画面で (メール)

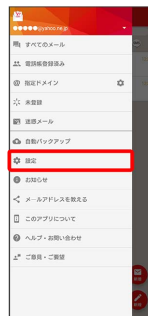


2



3

設定



4

設定したいメールアカウントをタップ



・SMSはリスト型表示に切り替えられません。

5


表示方法



6

会話型 / リスト型 → 決定



 表示が切り替わります。

会話型表示について


会話型表示では、宛先ごとに送受信したメールをまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。




- 1 送受信した相手のスレッド
- 2 送受信したメール内容
- 3 本文入力欄

リスト型表示について

リスト型表示では、「受信箱」や「送信済み」、作成したサブフォルダなどに分けてメールを保存します。

 送信に失敗したメールについて

送信に失敗したメールは「下書き」フォルダへ移動され、「下書き」フォルダの右側に  が表示されます。

会話型表示でメールを確認する

メールを確認する

1

ホーム画面で  (メール)

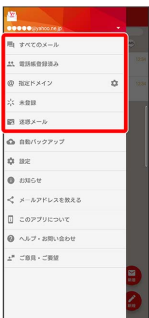


2



3

すべてのメール / 電話帳登録済み / 指定ドメイン / 未登録 / 迷惑メール



 メールBOX画面が表示されます。

- 電話帳に登録済みの相手とのメールを確認するときは、**電話帳登録済み** をタップします。
- 指定ドメインに設定した相手とのメールを確認するときは、**指定ドメイン** をタップします。
- 電話帳に未登録の相手とのメールを確認するときは、**未登録** をタップします。
- 迷惑メールを確認するときは、**迷惑メール** をタップします。
- 相手を限定せずに、迷惑メール以外の受信したすべてのメールを確認するときは、**すべてのメール** をタップします。


4

宛先グループ (相手) をタップ




 メール送受信画面が表示されます。

5

メールをタップ  **詳細**



 メール詳細画面が表示されます。

メールBOX画面について



1 未読メール件数

アイコン

説明



送信に失敗したメールあり

+ メールBOX画面利用時の操作

Y!mobile メールのお知らせを確認する

メールBOX画面で お知らせ

このアプリについて確認する

メールBOX画面で このアプリについて

・項目によっては、タップして操作する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

ヘルプ・お問い合わせについて

メールBOX画面で ヘルプ・お問い合わせ

宛先グループ名を編集する

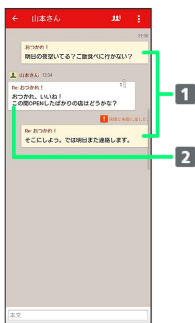
メールBOX画面で 宛先グループ名の編集 編集する宛先グループ名の グループ名を入力 決定

宛先グループを削除する

メールBOX画面で 宛先グループの削除 宛先グループをタップ (表示) 削除 削除

・宛先グループは複数選択することができます。
・選択した宛先グループ内のメールがすべて削除されます。
・削除したメールは元に戻せません。

メール送受信画面について



1 送信メール

2 受信メール

アイコン	説明
	送信に失敗したメール
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルの保存ができます。

1 SMSの場合は、表示されません。

+ メール送受信画面利用時の操作

宛先グループに選択されている宛先を確認する

メール送受信画面で 宛先を選択

宛先の詳細情報が表示されます。

・ の横に表示される数字は、選択されている宛先の数です。

添付ファイルを保存する

メール送受信画面で ファイル名をタップ 画像を保存 / 保存

・メール送受信画面でメールをタップ 添付ファイル と操作しても保存できます。

・添付画像のときは、メール送受信画面で画像をタップしても画像の保存画面が表示されます。

・ の横に表示される数字は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール送受信画面でメールをタップ 削除 削除

・削除したメールは元に戻せません。

メールの宛先を変更する

メール送受信画面で 宛先を変更 宛先を選択 決定

・宛先は複数選択することができます。

宛先グループから個人に送信する

宛先グループのメール送受信画面で 宛先を選択 この宛先に送信

電話帳に登録されていない宛先を本機に登録する

電話帳に未登録の宛先のメール送受信画面で 宛先を選択 既存の連絡先に追加 / 新規連絡先を作成 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について



- 1 件名¹ / 差出人 / 宛先 / 送受信日時
- 2 本文

1 SMSの場合は、表示されません。

手動でメールを受信する

SMSは手動で受信できません。すべて自動で受信されます。

1


ホーム画面で  (メール)



2

  メール問い合わせ



 手動でメールを受信します。

- ・メールBOX画面で下にドラッグ/フリックしても新着メールの確認ができます。

リスト型表示でメールを確認する

SMSはリスト型表示に対応していません。

メールを確認する

1

ホーム画面で  (メール)



2







3

受信箱




 受信箱画面が表示されます。

- ・未送信のメールを確認するときは、**下書き** をタップします。
- ・送信したメールを確認するときは、**送信済み** をタップします。
- ・削除したメールを確認するときは、**ゴミ箱** をタップします。
- ・**個人フォルダー**  **個人フォルダーを追加** をタップすると、フォルダーを作成できます。画面の指示に従って操作してください。

4

メールをタップ




 メール詳細画面が表示されます。

受信箱画面について




1 差出人/件名/受信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり

+ 受信箱画面利用時の操作

メールを既読/未読にする

受信箱画面でメールの (表示)  既読 / 未読



メールを移動する

受信箱画面でメールの (表示)  移動  移動先のフォルダーをタップ

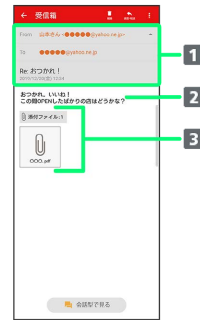
メールを削除する

受信箱画面でメールの (表示)  削除

メールを迷惑メールに登録する

受信箱画面でメールの (表示)    迷惑メール登録

メール詳細画面について



1 差出人/宛先/件名/送受信日時


2 本文


3 添付ファイルあり

タップすると添付ファイルの保存ができます。

+ メール詳細画面利用時の操作

会話型表示に切り替える

メール詳細画面で  会話型で見る


・  をタップすると、リスト型表示に戻ります。

添付ファイルを保存する



メール詳細画面で  添付ファイル  ファイル名をタップ

 画像を保存 / 保存

・メール詳細画面で   画像を保存 / 保存 と操作しても保存できます。

・  添付ファイル の横に表示される数字は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール詳細画面で  削除  削除

メールを移動する

メール詳細画面で   移動  移動先のフォルダーをタップ

メールを迷惑メールに登録する

メール詳細画面で   迷惑メール登録

手動でメールを受信する

1


ホーム画面で  (メール)



2

  メール問い合わせ



 手動でメールを受信します。

- ・受信箱画面で下にドラッグ/フリックしても新着メールの確認ができます。

会話型表示でメールを送信する

メールを送信する

1

ホーム画面で  (メール)



2


メールアカウントをタップ



3

新規



 宛先選択画面が表示されます。

4

送信する宛先を選択 → 決定



メール送受信画面が表示されます。

- ・ **宛先入力** をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・ 宛先は複数選択することができます。

5

本文入力欄をタップ → 件名/本文を入力



- ・ 件名を削除するときは、**+** をタップし、**件名を削除** をタップします。

6



メールが送信されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールを返信する

1

メール送受信画面で本文入力欄をタップ → 本文を入力 →



メールが送信されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを添付する

SMSはファイルを添付することができません。

1

メール作成中に **+** → **ファイルを添付**

2

画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字/イラストを入力する

1

メール作成中に 😊



2

顔文字 / イラスト → 顔文字/イラストをタップ



🎨 顔文字/イラストが入力されます。

- ・件名入力欄にイラストは入力できません。
- ・あ をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

リスト型表示でメールを送信する

SMSはリスト型表示に対応していません。

メールを送信する

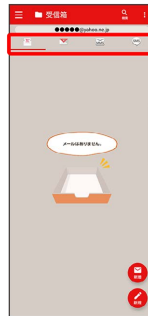
1

ホーム画面で 📧 (メール)



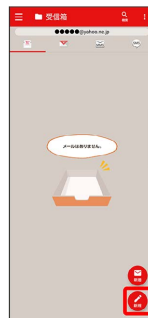
2

メールアカウントをタップ



3

新規



🎨 新規メール作成画面が表示されます。

4

+



宛先選択画面が表示されます。

- ・CcやBccで送信したい場合は、**Cc,Bcc** をタップして、**+** をタップしてください。
- ・宛先欄をタップすると、宛先を直接入力できます。

5

送信する宛先を選択 → **決定**



- ・**宛先入力** をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・宛先は複数選択することができます。
- ・送信する宛先を設定したあと、**〇〇〇〇** をタップし **×** をタップすると宛先を削除できます。

6

件名/本文入力欄をタップ → 件名/本文を入力



7

送信



メールが送信されます。

メールを返信する

1

受信箱画面でメールをタップ



🚩 メール詳細画面が表示されます。

2

返信・転送



3

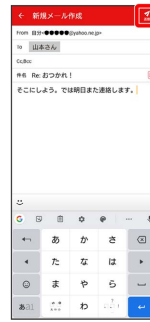
返信 / 全員に返信 / 引用返信 / 全員に引用返信



・転送するときは、**転送** をタップします。

4

本文入力欄をタップ ➡ 本文を入力 ➡ **送信**



🚩 メールが送信されます。

ファイルを添付する

1

メール作成中に 📎



2

画面の指示に従ってファイルを添付

🚩 ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

1

件名／本文入力中に ☺



2

顔文字 / イラスト → 顔文字／イラストをタップ



👉 顔文字／イラストが入力されます。

- ・ 件名入力欄にイラストは入力できません。
- ・ **あ** をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

Y!mobile メール設定

Y!mobile メールに関する設定を行います。

Y!mobile メール設定について

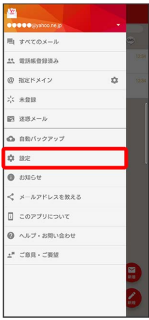
Y!mobile メール設定には次の項目があります。


項目	説明
アカウント設定	メールアカウントの設定ができます。詳しくは、「 Y!mobile メールの設定 」「 MMSの設定 」「 SMSの設定 」を参照してください。
アカウントの追加	メールアカウントの追加ができます。
文字の大きさ	メールBOX／メール送受信／受信箱／メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できます。 ・ 会話型表示では、メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できません。
会話型で見るボタンを表示する	リスト型のメール詳細画面に表示される「会話型で見る」ボタンを表示するかどうかを設定できます。
会話型で送信確認をする	会話型で送信確認をするかどうかを設定できます。
転送の文頭に「>」を追加する	リスト型でメールを転送する際に、文頭に記号を追加するかどうかを設定できます。
登録済み迷惑メール	迷惑メールとして登録した相手を一覧で表示したり、解除したりできます。
かんたん迷惑メールブロック	かんたん迷惑メールブロックを利用するかどうかを設定できます。

1

ホーム画面で (メール)





 Y!mobile メール設定画面が表示されます。

Y!mobile メールの設定

設定できる項目は次のとおりです。Yahoo!メールの設定も同じ項目です。

項目	詳細
ログアウト	設定中のメールアカウントからログアウトします。
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
迷惑メールの受信	迷惑メールとして判定されたメールを受信するかどうかを設定します。
海外からのアクセス制限	海外からのメールソフトによるアクセスを制限するかどうかを設定します。
アカウントの別表示	Y!mobile メールと連携しているYahoo!メールを個別に表示させるかどうかを設定します。

¹ 表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1

Y!mobile メール設定画面で、Y!mobile メールアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

MMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
MMSメールアドレスの確認	MMSメールアドレスを確認します。
MMSの引継ぎ	メッセージで受信したMMSデータを引き継ぎます。
メール (MMS) をバックアップ	メールデータをバックアップします。

1 表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1


Y!mobile メール設定画面で、MMSのアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

SMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
SMSの引継ぎ	メッセージで受信したSMSデータを引き継ぎます。

1


Y!mobile メール設定画面で、SMSのアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

Gmailを利用する

Googleのメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

アカウントを設定する

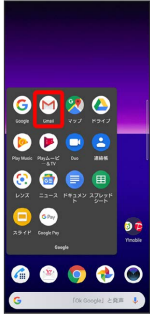
Gmailを利用するには、Google アカウントまたはメールアカウントの設定が必要です。


初回起動時のみ、アカウントの設定画面が表示され、設定を行うことができます。

- ・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で  (Google)  (Gmail)



 アカウント設定画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

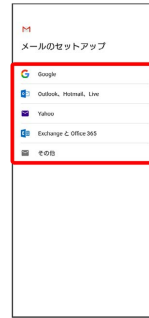
メールアドレスを追加



- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしている場合は、**GMAILに移動** をタップしてGmailを利用できます。**他のメールアドレスを追加** をタップして、ほかのメールアドレスを追加することもできます。

3


追加するアカウントの種類をタップ



4

画面に従って操作



 アカウントが設定されます。

メールを作成／送信する

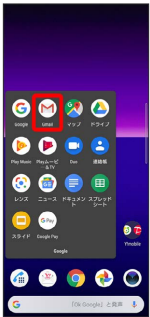
1


ホーム画面で  (Google)



2


 (Gmail)




 メール一覧画面が表示されます。

3




 メール作成画面が表示されます。

4



宛先／件名／本文を入力  







 メールが送信されます。

+ メール作成時の操作

Cc/Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の   宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で   **ファイルを添付**  **保存先を選択**  添付するファイルを選択



作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で   **下書きを保存**

作成中のメールを破棄する

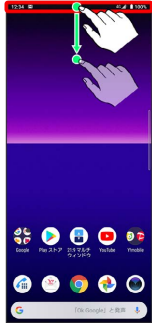
メール作成画面で   **破棄**  **破棄**


新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに  /  が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ




 通知パネルが表示されます。

2

新着メールをタップ



 受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

- ・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。


受信済みのメールを確認する

1


ホーム画面で  (Google)



2

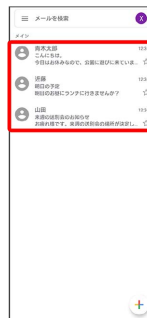
 (Gmail)




 メール一覧画面が表示されます。

3

対象のメールをタップ





 メール詳細画面が表示されます。

+ メール確認時の操作


メールを返信する

メール詳細画面で   メールを作成  





- ・全員へ返信する場合は、  **全員に返信** をタップします。
- ・メール下部の **返信** / **全員に返信** をタップしても返信できます。

メールを転送する



メール詳細画面で   転送  メールを作成  

・メール下部の  をタップしても転送できます。

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ  
 

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ  

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にドラッグ

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

ここではGoogleのメールアカウントの追加を例に説明しています。


・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で  (Google)



2

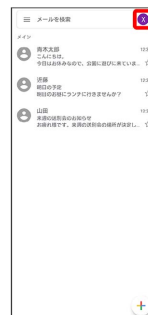
 (Gmail)



 メール一覧画面が表示されます。

3


アカウントのアイコンをタップ



4

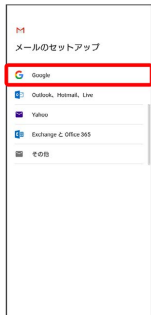
別のアカウントを追加



 アカウントの設定画面が表示されます。

5


Google





6

画面に従って操作





 アカウントが追加されます。

 アカウントを切り替える

メール一覧画面でアカウントのアイコンをタップ  切り替えたいアカウントをタップ

アカウントを削除する

1

ホーム画面で  (設定)  アカウント


2

削除したいアカウントをタップ



3

アカウントを削除  アカウントを削除

 アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....120

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

💡 TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

⚠️ TLS利用に関するご注意


セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)

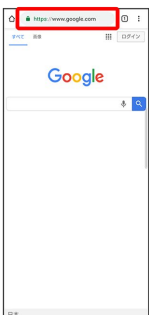


 Chrome画面が表示されます。



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

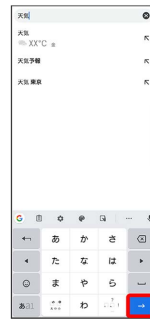
2


画面上部の入力欄をタップ



3

検索したい語句またはURLを入力  




 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

+ Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で   新しいタブ

・タブを切り替えるには、画面上部の入力欄の横にある  をタップして対象のタブをタップします。（アイコン内の数字は、開いているタブの件数です。）

タブを閉じる


Chrome画面で   閉じたいタブの 

・タブを左右にフリックしてもタブを閉じることができます。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力


 検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で  (Chrome)



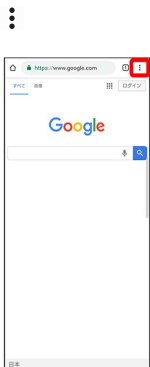
 Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブサイトを表示




3



4






☆





 表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。





+ ブックマーク利用時の操作



ブックマークを編集する

Chrome画面で  **ブックマーク**  対象のブックマークをロングタッチ   各項目を編集 

・対象のブックマークの   **編集** をタップしても編集できません。

ブックマークを削除する

Chrome画面で   **ブックマーク**  対象のブックマークをロングタッチ 


・対象のブックマークの   **削除** をタップしても削除できません。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で  (Chrome)




 Chrome画面が表示されます。

2

  履歴




 履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ




 ウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴を消去する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

  設定  プライバシー



3

閲覧履歴データの削除

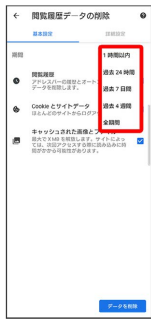


 閲覧履歴データの削除画面が表示されます。

・Chrome画面で   履歴  閲覧データを削除... と操作しても閲覧履歴データの削除画面を表示できます。

4

「期間」の ▾ ➔ 期間をタップ



5

削除する情報の種類を選択 ➔ データを削除



🚩 閲覧履歴の消去が完了します。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Chromeを設定する

1

ホーム画面で 🍷 (Chrome)



🚩 Chrome画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ 各項目を設定



🚩 設定が完了します。

カメラ

写真／動画を撮る.....	126
写真／動画を見る（フォト）.....	130
写真／動画を管理する（フォト）.....	131
写真を加工する（フォト）.....	133
カメラの設定を行う.....	135
QRコード（バーコード）を読み取る.....	138

写真／動画を撮る

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMPEG-4です。

！ カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

！ 写真／動画に関するご注意

著作権・肖像権について

お客様が本機で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットウェブサイトなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権にかかわる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用になれませんので、ご注意ください。

撮影／画像送信について

カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

保存先について

撮影した写真または動画は、お買い上げ時は本機（内部ストレージ）に保存されます。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。

カメラに関するご注意

本機の温度が上昇すると、カメラが起動しない場合や、停止する場合があります。

市販のイヤホン、またはBluetooth®機器などと接続しているときは、シャッター音や撮影開始／停止音が通常より小さくなる場合があります。

解像度が高くなるほど、記録するためにより大きなメモリ容量が必要になります。

動画撮影時は、送話口（マイク）を指などでふさがないようにしてください。

撮影は、十分に充電された状態で行ってください。

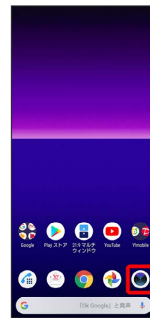
🚫 フラッシュ／フラッシュライト点灯時の警告


フラッシュ／フラッシュライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ／フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。


写真を撮る

1

ホーム画面で （カメラ）



 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・電源キーを2回押すか、ロック画面で  をフリックするとカメラをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとカメラが終了します。

2

撮影画面をスワイプ（フリック）して「フォト」撮影画面を表示



- ・横画面では上下にスワイプ（フリック）、縦画面では左右にスワイプ（フリック）します。

3

カメラを被写体に向ける → 撮影画面を確認して ○



🚩 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

🔦 オートフォーカス枠について

写真撮影時にオートフォーカス枠が表示されなかったときは、ピントが合わなかった可能性があります。

+ 写真撮影時の操作

ズームを利用する

音量キーの上/下を押す

- ・撮影画面をピンチしても、ズームを利用できます。
- ・音量キーの操作は、「音量キー設定」により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。
- ・「ポートレートセルフイー」「ぼけ」「パノラマ」に設定している場合やフロントカメラを使用している撮影時は、ズームを使用できません。

連続撮影をする

撮影画面で ○ を長押し

- ・次の操作でも連続撮影が可能です。
 - ・「画面タッチ撮影」がONのときは、撮影画面をロングタッチします。
 - ・「音量キー設定」が「シャッター」のときは、音量キーを長押しします。
- ・連続撮影をした写真は「保存先」の設定にかかわらず、内部ストレージに保存されます。
- ・暗い場所では連続撮影ができないことがあります。
- ・フロントカメラでの撮影時は、連続撮影ができません。

「画面タッチ撮影」で写真を撮る

撮影画面をタップ

- ・「画面タッチ撮影」をONにする必要があります。

サムネイル画像を確認する

撮影画面でサムネイル画像をタップ

🚩 撮った写真/動画が表示されます。

フラッシュを設定する

撮影画面で 📷 → フラッシュの種類をタップ

フロントカメラでの撮影時にセルフタイマーを設定する

セルフタイマーの秒数を設定します。設定した秒数が経過したあとに撮影します。

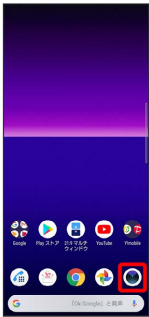
撮影画面で 📷 → 10秒 / 3秒 / OFF


- ・シャッターアイコンの上に、設定した秒数が表示されます。


動画を撮る

1

ホーム画面で  (カメラ)



 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・電源キーを2回押すか、ロック画面で  をフリックするとカメラをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとカメラが終了します。

2

撮影画面をスワイプ (フリック) して「ビデオ」撮影画面を表示






- ・横画面では上下にスワイプ (フリック)、縦画面では左右にスワイプ (フリック) します。

3


カメラを被写体に向ける  撮影画面を確認して 




 動画の撮影が開始されます。

- ・一時停止をするときは  を、再開するときは  をタップします。

4

撮影を終了するときは 



 動画の撮影が終了し、動画が保存されます。


+ 動画撮影時の操作

ズームを利用する

音量キーの上/下を押す

- ・撮影画面をピンチしても、ズームを利用できます。
- ・音量キーの操作は、「音量キー設定」により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。
- ・フロントカメラを使用している撮影時は、ズームを使用できません。

動画撮影中に写真を撮る

動画撮影中に 

- ・撮った写真の解像度は、「ビデオサイズ」の設定により異なります。


「画面タッチ撮影」で動画を撮る

撮影画面をタップして撮影を開始/停止

- ・「画面タッチ撮影」をONにする必要があります。

サムネイル画像を確認する

撮影画面でサムネイル画像をタップ

 撮った写真/動画が表示されます。

照明を設定する

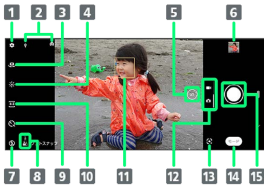
暗い場所や逆光での動画撮影時に、フラッシュを使用するかどうかを設定します。

撮影画面で  /   ON / OFF

写真／動画撮影画面の見かた

「フォト」撮影画面を例に説明します。

・「クリエイティブエフェクト」などの撮影モードをお使いの場合は、表示や操作が異なります。



- 1 カメラ設定
- 2 ステータスアイコンの表示エリア¹
- 3 カメラ切り替えアイコン
- 4 色味・明るさ設定アイコン
- 5 レンズ切り替えボタン²
- 6 サムネイル³
- 7 フラッシュ設定アイコン
- 8 シーン／コンディション認識アイコン⁴
- 9 セルフタイマー設定アイコン
- 10 縦横比設定アイコン
- 11 フォーカス枠⁵
- 12 現在の撮影モード
- 13 モード履歴⁶
- 14 撮影モード設定アイコン
- 15 シャッターアイコン（写真）／撮影開始／停止（動画）⁷

- 1 「スマイルシャッター」や「位置情報を保存」を設定した場合のアイコンなどが表示されます。
- 2 タップすると「1x（1倍）」→「2x（2倍）」の順にレンズが切り替わります。
- 3 タップすると、撮った写真や動画の再生画面が表示されます。
- 4 「フォト」撮影画面では、カメラが判断したシーンを検出してアイコンを表示します。また、カメラが移動している状態（歩行）、カメラが固定されている状態（乗車）、被写体が動いている状態（手ぶれ）を検出して、アイコンを表示します。
- 5 顔検出オートフォーカス、タッチ追尾フォーカス、オートフォーカスは、表示されるフォーカス枠の形状が異なります。
- 6 最近利用した撮影モードが表示されます。タップすると、表示されている撮影モードが起動します。
- 7 セルフタイマー（写真）を設定すると、設定した秒数が表示されます。

💡 撮影画面の表示について

顔検出オートフォーカス

撮影画面で顔を検出すると、検出した顔にオートフォーカス枠が表示されます（最大で5個）。自動でピントを合わせた顔の枠は、黄色（オートフォーカス枠）で表示されます。

タッチ追尾フォーカス

「タッチ追尾フォーカス」を有効にしているときは、撮影画面で被写体をタップすると追尾フォーカス枠が表示されます。

シーン認識について

「フォト」では、状況によってシーンが正しく認識されない場合があります。

写真／動画を見る（フォト）

写真／動画を表示する

撮影およびダウンロードした写真／動画などを表示できます。次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
写真	JPEG (.jpg、.jpeg)、GIF (.gif)、PNG (.png)、BMP (.bmp)、WBMP (.wbmp)、HEIF (.heic、.heif)、WebP (.webp)、DNG (.dng)、CR2 (.cr2)、NEF (.nef)、NRW (.nrw)、ARW (.arw)、RW2 (.rw2)、ORF (.orf)、RAF (.raf)、PEF (.pef)、SRW (.srw)
動画	H.263 (.mp4、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2)、H.264 (.mp4、.m4v、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.ts、.mkv)、H.265 (.mp4、.mkv)、MPEG-2 Video (.ts)、MPEG-4 Video (.mp4、.m4v、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2)、VP8 (.mkv、.webm)、VP9 (.mkv、.webm)

1

ホーム画面で （フォト）



 写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ





 写真／動画画面が表示されます。

- ・写真／動画画面をタップすると、メニューなどのアイコンの表示／非表示を切り替えます。
- ・写真／動画画面を上フリックすると、撮影日時などの情報が表示されます。
- ・ほかのファイルを選択したい場合は、写真／動画一覧画面で見たいファイルを再度選択するか、写真／動画画面を左右にフリックして切り替えてください。

写真／動画一覧画面に表示されるアイコンについて

撮影モードによっては、写真／動画一覧画面にアイコンが表示されます。

- ・「連続撮影」ファイルには  が表示されます。
- ・「スローモーション」で撮影した動画ファイルには  が表示されます。

写真／動画確認時の操作

写真を拡大／縮小する

写真画面で画面を2回タップ、またはピンチ

スライドショーで再生する

写真画面で   **スライドショー**

写真／動画を管理する（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画をフォルダーで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピュータへ写真／動画を送信することもできます。

写真／動画を削除する

1

ホーム画面で （フォト）



2

削除する写真／動画をタップ

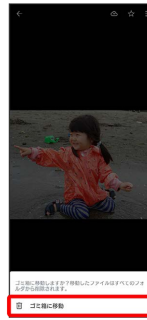



3



4

ゴミ箱に移動



 写真／動画の削除が完了します。

写真／動画をメールで送信する

1

ホーム画面で  (フォト)




 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真／動画をタップ



 写真／動画画面が表示されます。


3



4

メッセージ / Y!mobile メール / Gmail










 以降は、画面の指示に従って操作してください。

・複数のメールアカウントを登録している場合、デフォルトで設定されているメールアカウントが表示されます。






+ 写真／動画送信時の操作

複数の写真／動画を送信する

写真／動画一覧画面で、送信する写真／動画をロングタッチ ( 表示)  送信するほかの写真／動画を続けてタップ    **メッセージ** / **Y!mobile メール** / **Gmail**  画面の指示に従って操作

・写真／動画をタップするたびに、選択 () / 解除が切り替わります。
 ・「連続撮影」ファイルは、複数での写真／動画送信はできません。

写真／動画をBluetooth®を使用して送信する

写真／動画一覧画面で写真／動画をタップ  画面をタップ    **Bluetooth**  画面の指示に従って操作

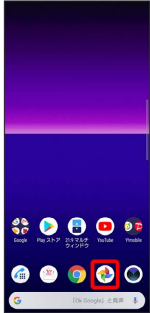
・「連続撮影」ファイルは、Bluetooth®を使用しての送信はできません。

写真を加工する（フォト）

写真を回転させる

1

ホーム画面で （フォト）




 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真をタップ




 写真画面が表示されます。

3



4




 写真が回転します。

5

完了  コピーを保存



 回転させた写真が、別のファイルとして保存されます。


写真の一部を切り出す (トリミング)

画像編集アプリを使った操作を例に説明します。

1

ホーム画面で  (フォト)




 写真 / 動画一覧画面が表示されます。

2

写真をタップ



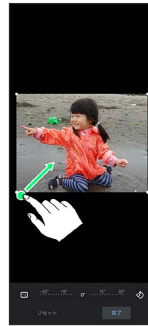
 写真画面が表示されます。

3



4


切り出す枠をドラッグして調節



5

完了  コピーを保存



 切り出した写真が、別のファイルとして保存されます。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。


撮影モードを利用する


「フォト」「ビデオ」のほかに「マニュアル」「スローモーション」「ポートレートセルフイー」などの撮影モードを利用して、さまざまな写真や動画を撮ることができます。

1

ホーム画面で  (カメラ)



 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・電源キーを2回押すか、ロック画面で  をフリックするとカメラをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとカメラが終了します。

2

モード




・モード一覧画面が表示されます。

3

撮影モードの種類をタップ



 撮影モードが切り替わります。

- ・ をタップすると、撮影画面に戻ります。

各撮影モードご利用にあたって

SDカードのスピードクラスについて

「スローモーション」でデータをSDカードに保存する場合は、高速書き込みが可能なSDカード（スピードクラス10またはUHSスピードクラス1以上）をお使いいただくことをおすすめします。

カメラの機能について

詳しくは次のウェブサイトを参照してください。

<https://www.sonymobile.co.jp/myxperia/howtoxperia/camera/>

+ 撮影モード時の操作

スローモーションを利用する

シャッタースピードが高速になるため、撮影時には十分な明るさを確保する必要があります。





屋内や暗い場所など光量不足の場所で撮影すると、画質が粗くなったり、画像が暗くなる場合があります。


モード一覧画面で **スローモーション**

- ・120fpsで動画を撮影し、選択した瞬間をスローモーションにできます。ビデオ解像度は設定できません。

フォーカス・シャッタースピード・明るさ・ホワイトバランスなどを自分で調節する

モード一覧画面で **マニュアル**   / **SS** / **ISO**

/ **EV**  バーをタップまたは  /  をドラッグしてフォーカス・シャッタースピード・明るさなどを調節 

WB  アイコンをタップしてホワイトバランスを設定

- ・撮影モードが「マニュアル」のときに設定できます。
- ・「フォト」撮影時で、「タッチ追尾フォーカス」がOFFのときは、撮影画面をタップするとバーが表示され、明るさを調整できます。
- ・フロントカメラでの撮影時は、**EV** / **WB** のみ調節できます。
- ・**リセット** をタップすると、設定をリセットできます。

「クリエイティブエフェクト」のエフェクトの種類を切り替える

撮影画面で   効果を選択  

! パノラマ撮影について

動きのある被写体や背景などは、パノラマ撮影に適していません。
 複数の画像を合成するため、つなぎ目がなめらかに記録できない場合があります。
 暗いシーンでは画像がブレる場合や、撮影ができない場合があります。
 蛍光灯など、ちらつきのある光源がある場合、合成された画像の明るさや色合いが一定でなくなり、うまく撮影できないことがあります。
 パノラマ撮影される画角全体と、ピントを合わせたときの画角とで、明るさや色合い、ピント位置などが極端に異なる場合、うまく撮影できないことがあります。

カメラのはたらきを設定する

おもな設定項目は次のとおりです。

- ・撮影モードや撮影画面によって表示される設定項目は異なります。
- ・設定によっては、ほかの設定と同時に使用できない場合があります。

設定項目	説明
画像サイズ ¹	写真の解像度を設定します。 解像度が高くなるほどデータ容量は大きくなります。
ビデオサイズ ²	動画の解像度を設定します。 解像度が高くなるほどデータ容量は大きくなります。
タッチ追尾フォーカス ³	撮影画面で被写体をタップすると、被写体が動いてもピントを合わせます。
タッチで合わせる ⁴	撮影画面をタップして調整する内容を設定します。 タッチ追尾フォーカス：撮影画面で被写体をタップすると、被写体が動いてもピントを合わせます。 フォーカスのみ：タップした点にフォーカスを合わせます。 フォーカスと明るさ：タップした点にフォーカスを合わせ、タップした点を基準に明るさを調整します。
測光 ⁴	撮影画面の明るさを測定して、最適な露出のバランスを自動的に判断します。 顔：顔を検出して測光し、適度な明るさになるように露出を調整します。 中央：撮影画面の中央に重心を置き、画面全体で測光して露出を調整します。 スポット：撮影画面内の中央の一点のみで測光して露出を調整します。 平均：画面を多分割して測光し、全体のバランスをとって露出を調整します。
オート撮影 ¹ / オート撮影（録画中） ²	スマイルシャッター：笑顔になった瞬間の顔を撮影できます。 ハンドシャッター：手のひらが認識されるとセルフタイマーがONになります。（フロントカメラでの写真撮影時のみ。「ポートレートセルフィー」では使用できません。）
美肌効果 ⁵	肌をなめらかに補正して撮影するかどうかを設定します。
電子式手ブレ補正 ²	撮影時の手ブレを軽減するかどうかを設定します。
記録ファイル方式（4K） ⁶	ビデオ解像度を4Kにしたときの圧縮方式を設定します。
プレビュー ⁷	撮影した直後にプレビューを表示する時間などを設定します。
位置情報を保存	写真／動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ（ジオタグ）を付けるかどうかを設定します。
画面タッチ撮影	撮影画面をタップして撮影できるようにするかどうかを設定します。
グリッドライン	撮影画面に目安となるグリッドを表示するかどうかを設定します。


静止画オートレビュー	撮影した直後にプレビューを表示するかどうかを設定します。
音量キー設定	音量キーに割り当てる機能を設定します。
保存先	撮影した写真／動画の保存先を設定します。
ヘルプ	カメラの詳しい使いかたを表示します。
設定をリセット	カメラの設定を初期状態に戻します。


- 「フォト」「マニュアル」の撮影時のみ設定できます。
- 「ビデオ」の撮影時のみ設定できます。
- アウトカメラ撮影時のみ設定できます。
- 「マニュアル」のアウトカメラ撮影時のみ設定できます。
- 「フォト」「マニュアル」のフロントカメラ撮影時のみ設定できます。
- 「ビデオ」のアウトカメラ撮影時のみ設定できます。
- 「クリエイティブエフェクト」の撮影時のみ設定します。

1

ホーム画面で  (カメラ)



 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・電源キーを2回押すか、ロック画面で  をフリックするとカメラをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとカメラが終了します。


2



3

設定項目をタップ



 設定画面が表示されます。

- ・撮影モードによっては  をタップして設定します。

4

各項目を設定

 設定が反映されます。

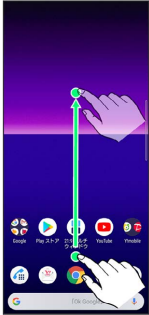
QRコード（バーコード）を読み取る

QRコードやJANコードを読み取って利用できます。

QRコード（バーコード）リーダーを利用する

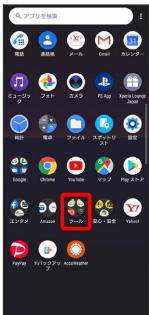
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ



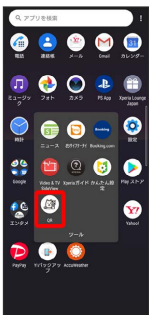
2

(ツール)



3

(QR)



QRコードリーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

読み取るバーコードを画面中央に表示



自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果が表示されます。

アプリの基本

アプリについて.....	140
アプリを追加／削除する.....	143

アプリについて

アプリに必要な許可を設定する

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、🎵（ミュージック）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

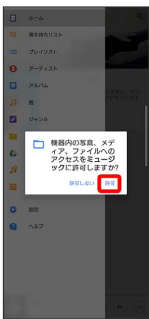
1

ホーム画面で 🎵（ミュージック）



2

許可



🚩 設定が完了します。

- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で ⚙️（設定） → アプリと通知 → XXX個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 許可 → 機能をタップ

- ・機能をタップするたびに、設定（🔵）／解除（⚪）が切り替わります。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

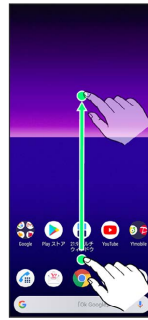
ホーム画面で ⚙️（設定） → アプリと通知 → 詳細設定 → アプリの権限 → 機能をタップ → アプリをタップ

- ・アプリをタップするたびに、設定（🔵）／解除（⚪）が切り替わります。

アプリを起動する

1

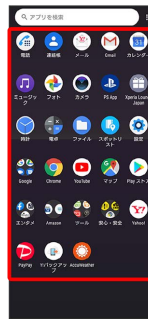
ホーム画面で画面を上ドラッグ



🚩 ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリをタップ



🚩 アプリが起動します。

🔒 アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。

許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面の指示に従って操作することでアプリを使用できます。


- ・詳しくは、「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照してください。

アプリを切り替える

1

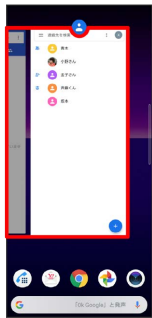
ナビゲーションバーを上にフリック




 アプリの履歴が表示されます。

2

使用したいアプリをタップ





















 タップしたアプリが表示されます。













アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリは次のとおりです。


- ・お買い上げ時のランチャー画面では「Google」「エンタメ」「Amazon」「ツール」「安心・安全」の各フォルダに格納されているアプリがあります。
- ・アプリによっては、ダウンロードとインストールが必要になるものがあります。

アイコン	機能・サービス
 (AccuWeather)	天気を確認できます。
 (Amazon ショッピング)	Amazon.co.jpから商品を購入できます。
 (Booking.com)	宿泊先の検索や予約ができます。
 (Chrome)	Chromeでウェブサイトを開覧できます。
 (Duo)	Duo利用者とビデオ通話を行うことができます。
 (Facebook)	Facebookクライアントアプリを起動します。
 (Gmail)	Google アカウントのメールや、Gmail以外のメールを送受信できます。
 (Google)	キーワードから本機内やウェブサイトを対象に検索できます。
 (Google Pay)	簡単にスピーディなGoogleの支払いサービスです。さまざまなお店や交通機関、Web サイトなどで利用できます。
 (mora)	ソニーの高音質音楽ダウンロードストアから音楽、ミュージックビデオを購入できます。
 (PayPay)	スマホでかんたんお支払い。コンビニや飲食、家電量販から宿泊まで、日々のお買い物で使える、お得で便利なQRコード決済サービス「PayPay」を是非ご利用ください！
 (Play Music)	Play Musicで音楽の再生、保存、共有ができます。
 (Playストア)	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。
 (Playムービー&TV)	Google Playの映画などをレンタル・購入できます。
 (PS App)	PlayStationに接続して、PlayStationを操作したり文字を入力できます。
 (QR)	お父さんQRは、白戸家のお父さんがQRコードを読み取ってくれるアプリケーションです。かざすだけで簡単にURL・テキスト・連絡先・所在地などを読み取ることができます。
 (Reader by Sony)	ソニーのeBookストア「Reader Store」で書籍などを購入できます。
 (Video & TV SideView)	テレビ番組表を見たり、本機をソニー製テレビなどのリモコンとして利用したりできます。
 (Xperiaガイド)	Xperia使いこなしガイドのウェブサイトを表示します。
 (Xperia Lounge Japan)	ソニーモバイルコミュニケーションズの製品やキャンペーン情報などを紹介するアプリです。

 (Y!バックアップ)	写真や動画、連絡先など大切なデータを簡単にバックアップします。
 (Yahoo!)	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
 (YouTube)	YouTubeで動画を再生できます。
 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリケーションから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (おサイフケータイ)	おサイフケータイ®対応のサービスを利用できます。
 (カメラ)	写真や動画を撮ることができます。
 (カレンダー)	予定やリマインダーを登録して管理できます。
 (かんたん設定)	Y!mobileサービスの初期登録や各Yahoo! JAPANアプリの設定を簡単に行えるアプリです。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
 (スプレッドシート)	スプレッドシートの作成・編集・共有や、Excelファイルの表示・編集・保存ができます。
 (スポットリスト)	連絡先にあるレストランなどの電話番号に、写真や地図などのスポット情報を追加します。
 (スライド)	プレゼンテーションの作成・編集・共有や、PowerPointファイルの表示・編集・保存ができます。
 (設定)	本機の各種設定ができます。
 (電卓)	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
 (電話)	電話の利用や、通話の設定をすることができるアプリです。
 (ドキュメント)	ドキュメントの作成・編集・共有や、Wordファイルの表示・編集・保存ができます。
 (時計)	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。


 (ドライブ)	Googleドライブに保存したファイルを開覧・編集できます。
 (ニュース)	最新のニュースやお好みの情報をまとめて閲覧できます。
 (ニュース)	最新のニュースを閲覧できます。
 (ファイル)	ダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認できます。 時間順に並べられているファイルを名前順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除できます。
 (フォト)	写真や動画を再生できます。Google アカウントにログインして、バックアップすることもできます。
 (プライム・ビデオ)	Amazonが提供する映像配信サービスです。お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
 (マップ)	現在地の表示、ほかの場所の検索や経路検索などGoogle マップのサービスを利用できます。
 (ミュージック)	内部ストレージやSDカードに保存した音楽データを再生できます。
 (メール)	Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。 Y!mobile メールアドレス(@yahoo.ne.jp)に加え、SMS/MMS、Yahoo!メール、Gmailなど複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。 また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。
 (メッセージ)	スマートフォンでSMS/MMSを利用するためのGoogleのアプリです。
 (レンズ)	カメラで写しているものや文字などを解析し、それに関連する情報をリアルタイムで表示することができます。
 (連絡帳)	友人や同僚の連絡先を管理できます。

21:9 マルチウィンドウについて

ホーム画面には、 (21:9 マルチウィンドウ) が配置されています。この機能では、本機の表示画面を分割し、2つのアプリを同時に表示して操作できます。詳しくは、「[マルチウィンドウ](#)」を参照してください。

ランチャー画面の操作について

アイコンをホーム画面に追加する

ランチャー画面でアイコンをロングタッチ  追加する場所までドラッグ

・フォルダをロングタッチすると、アプリのショートカットをフォルダごと追加できます。

アプリをアンインストール／無効にする

ランチャー画面でアプリをロングタッチ → **アプリ情報** / **アンインストール** / **無効にする** → **OK** / **アプリを無効にする**

・アプリによってはアンインストール／無効にできない場合があります。

アイコンを名前順に並べ替える

ランチャー画面で **アプリの並び順** → **名前順**

アイコンを個別に指定して並べ替える

ランチャー画面で **アプリの並び順** → **カスタム**
 → ランチャー画面で **カスタマイズ** → アプリアイコンをロングタッチして、並べ替える場所までドラッグ → **終了**

アプリを検索する

ランチャー画面で画面上部のアプリ検索バーをタップ → アプリの名前を入力

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

+ Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で **ヘルプとフィードバック**

ヘルプのウェブサイトが表示されます。

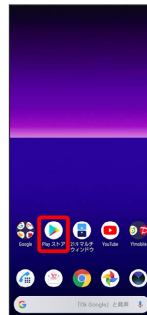
! アプリのインストールについて

本機では、Google LLCが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証をいたしかねます。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で **Play ストア**



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



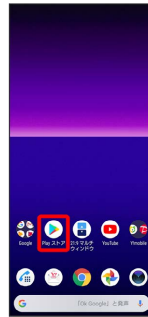
アプリがダウンロードされ、インストールされます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で  (Play ストア)



Google Play画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・初回購入時は **次へ** をタップして、画面の指示に従ってお支払い方法を追加してください。

4

購入



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

次へ



- ・アプリがダウンロードされ、インストールされます。

💡 購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

+ 返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ≡ → **マイアプリ&ゲーム** → **インストール済み** → **アプリをタップ** → **払い戻し** → はい

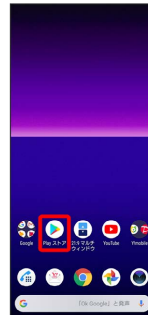
! アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で (Play ストア)



- ・Google Play画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

≡ → **マイアプリ&ゲーム** → **更新するアプリをタップ** →

更新



- ・アプリが更新されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で ≡ → **設定** → **アプリの自動更新** → **更新方法を設定**

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で ≡ → **マイアプリ&ゲーム** → **アプリをタップ** → **自動更新の有効化** (表示)

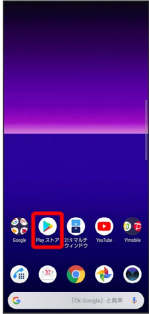
- ・アプリによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で （Playストア）



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2



3

マイアプリ&ゲーム



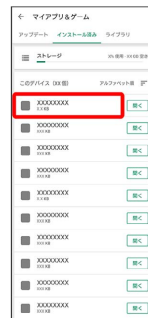
4

インストール済み



5

削除するアプリをタップ



6

アンインストール



7

OK



 アプリが削除されます。

便利な機能

緊急速報メールを利用する.....	148
Google マップを利用する.....	149
音声操作を利用する.....	151
指紋認証機能を利用する.....	153
Google検索を利用する.....	155
電卓で計算をする.....	156
ライトを点灯する.....	157
カレンダーを利用する.....	157
時計/アラームを利用する.....	159
YouTubeを利用する.....	164
音楽を聴く (Play Music)	165
NFC/おサイフケータイ®を利用する.....	167

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールの設定を変更する

ホーム画面で (設定) アプリと通知 詳細設定 緊急速報メール 各項目を設定

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなる場合があります。

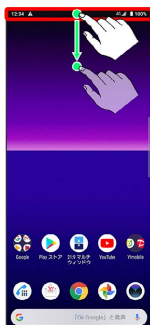
緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報の警告音／津波警報、災害・避難情報の専用着信音およびバイブレーションでお知らせします。

- ・通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ・マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下にドラッグ



通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールの通知をタップ



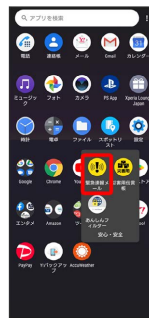
緊急速報メール受信メッセージ画面が表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で画面を上ドラッグ (安心・安全)

(緊急速報メール)



緊急速報メールの履歴画面が表示されます。

2

対象の緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

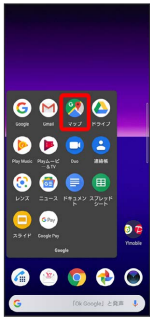
Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で  (Google)  (マップ)



 マップ画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーをタップ



3

住所や都市、施設名などを入力  選択候補から住所や都市、施設名などをタップ




 指定した場所の地図が表示されます。

+ Google マップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめ位置情報をONに設定しておいてください。

マップ画面で 

現在地付近の便利な情報を取得する



あらかじめ位置情報をONに設定しておいてください。

マップ画面で    **付近の場所を表示**  取得する情報をタップ

地図に交通状況や航空写真などを表示する



マップ画面で   表示する情報をタップ

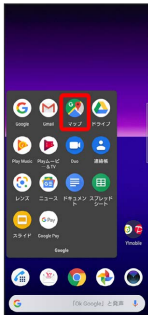
マップの詳しい操作を調べる


マップ画面で   **ヘルプ**

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で  (Google)  (マップ)



 マップ画面が表示されます。

2



経路




3



4

現在地/目的地を入力  



 目的地までの経路の候補が表示されます。

音声操作を利用する

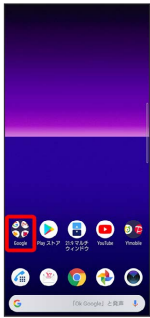
スマートフォンに話しかけることで、色々な操作を行うことができます。

あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。


音声操作の設定をする

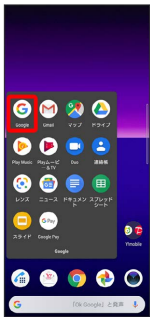
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (Google)



 Google画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

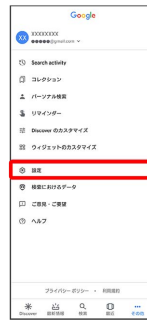
3

その他



4

設定



5

音声



6

Voice Match



7

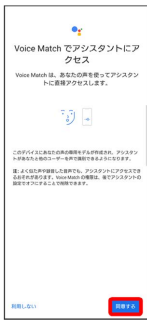
Voice Matchでアクセス



・すでに音声操作を設定したことがある場合は、音声アシスト機能がONに設定されます。

8

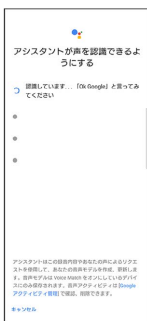
同意する



- ・初回設定時のみ表示されます。

9

「OK Google」と4回話しかける



- 🚩 音声アシスト機能がONに設定されます。

- ・初回設定時のみ表示されます。

+ 音声アシスト機能をOFFにする

Google画面で **その他** → **設定** → **音声** → **Voice Match** → **Voice Matchでアクセス** (表示)

音声操作を利用する

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます

- ・「OK Google、ワイモバイル、オンラインマニュアル」と話しかける
- ・「OK Google、一番近くのコンビニ」と話しかける
- ・「OK Google、明日の天気」と話しかける

2

電話帳に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます

- ・「OK Google、木村さんに電話」と話しかける
- ・「OK Google、090XXXXXXXに発信」と話しかける

3

電話帳に登録している相手にメールを作成することができます

- ・「OK Google、田中さんにメール、30分遅刻します」と話しかける
- ・「OK Google、佐藤さんにメール、件名、明日の予定、本文、10時にお伺いします」と話しかける

4

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます

音声操作でアラームを設定できるのは24時間以内です。

- ・「OK Google、アラーム設定、5分後」と話しかける

5

インストールしているアプリを起動することができます

- ・「OK Google、マップを起動」と話しかける
- ・「OK Google、YouTubeを起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などをすることができます。

指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- 指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はおお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - お風呂上がりなどで指がふやけている
 - 指が水や汗などで濡れている
 - 指が乾燥している
 - 指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - 指が泥や油で汚れている
 - 手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - 指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - 太ったりやせたりして指紋が変化した
 - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋センサー利用時のご注意

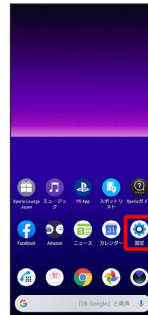
指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- 指紋センサー表面にシールなどを貼り付けたり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- 指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- 指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で （設定）



2


ロック画面とセキュリティ



3

指紋設定



 指紋設定画面が表示されます。

- 指紋を登録済みの場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力し、**指紋を追加** をタップして手順 **8** に進みます。

4

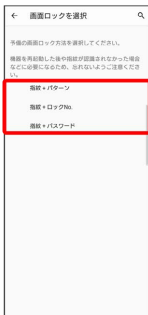
次へ



- 画面ロック解除方法を「パターン」 / 「ロックNo.」 / 「パスワード」に設定している場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力し、手順 **7** に進みます。

5

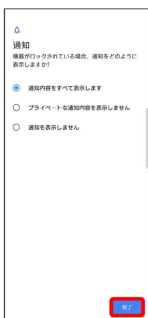
画面の指示に従って、画面ロック解除方法を設定



- 設定した画面ロック解除方法は、指紋認証を利用できない場合に使用します。

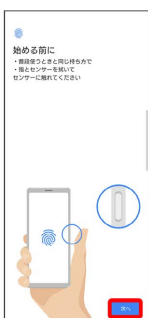
6

通知の表示方法をタップ ➡ 完了



7

次へ



8

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



- 指紋全体が登録できるまで、繰り返しセンサーに指を当てて離します。

9

完了



指紋の登録が完了します。

- 続けて別の指紋を登録する場合は、**他の指紋を追加** をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指紋センサー表面を清掃し、指を拭いてから再度お試しください。登録中の画面下部にメッセージが表示された場合は画面の指示に従って操作してください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

「[指紋認証機能について](#)」の「[指紋認証機能利用時のご注意](#)」も合わせて参照してください。

+ 指紋登録時の操作



登録した指紋の名前を設定 / 変更する

指紋設定画面で登録した指紋をタップ ➡ 名前を入力 ➡ OK

ほかの指紋を登録する

指紋設定画面で **指紋を追加** ➡ 画面の指示に従って操作

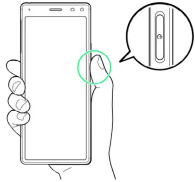
指紋を削除する

指紋設定画面で削除したい指紋の   **削除**

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



 指紋が認証されます。

認証されないときは

指を指紋センサーから離して、再度当ててください。




- 指紋センサーを強く押したり、指紋センサーに当てた指を動かしたりしないでください。指紋認証に失敗することがあります。
- 指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。
- 指紋認証が20回連続して認識されなかった場合は、指紋認証センサーが無効になります。画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。

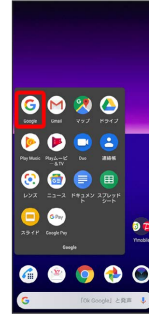
Google検索を利用する


Google検索を利用して、本機のアプリや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1



ホーム画面で  (Google)   (Google)

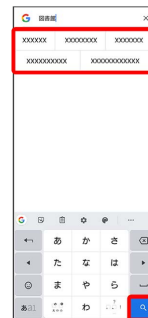



 検索画面が表示されます。


- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力  候補をタップ / 



 検索結果が表示されます。

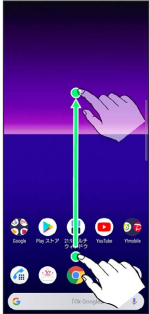
- 音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

電卓で計算をする

電卓を利用する

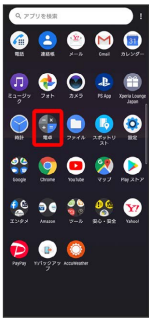
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ



2

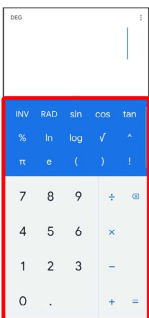
(電卓)



電卓画面が表示されます。

3

画面のキーをタップして計算を行う



計算結果が表示されます。

+ 計算結果の操作

計算結果を選択してコピーする

電卓画面で計算結果をロングタッチ → **コピー**

・電卓画面で入力欄をロングタッチ → **貼り付け** と操作すると、計算式として数値を貼り付けることができます。

表示しきれない小数点以下の数値を表示する

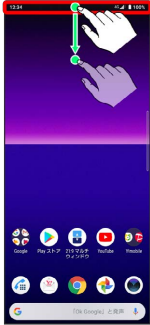
電卓画面で計算結果を左にフリック

ライトを点灯する

ライトを点灯する


1

ステータスバーを下にドラッグ



2




 ライトが点灯します。

カレンダーを利用する



カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

+ カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で 

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で   スケジュール /  日 /  3日 /  週 /  月

カレンダー画面上部に月表示を表示する

カレンダー画面で、アクションバーの月/年月をタップ

- ・月表示を左右にフリックすると、次/前の月を表示します。
- ・カレンダー表示を、「月」以外に設定しているときのみ表示できます。

次/前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の時間帯を表示する（日/3日/週表示時）


カレンダー画面で上下にフリック

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で  (カレンダー)




 カレンダー画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。


2

  予定




 予定登録画面が表示されます。

3

タイトル/開始日時/終了日時などを入力  保存




 予定が登録されます。

予定を確認する


1

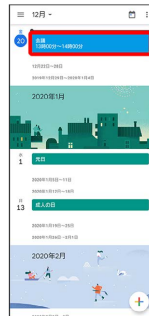
ホーム画面で  (カレンダー)








 カレンダー画面が表示されます。

2

予定のある日時を表示  予定をタップ



 予定詳細画面が表示されます。


- ・予定詳細画面で  をタップすると、予定を編集できます。
- ・予定詳細画面で   削除  削除 と操作すると、予定を削除できます。

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で  (カレンダー)




 カレンダー画面が表示されます。

2

 更新








 カレンダーが更新されます。

時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。

+ 時計／アラーム／タイマー／スクリーンセーバーの共通設定を変更する

ホーム画面で画面を上ドラッグ   (時計) 
 設定  各項目を設定

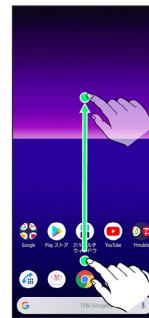
アラームを設定する

アラームを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。


項目	説明
時間	アラームの動作時間を設定できます。
繰り返し	曜日ごとに、繰り返しアラームが動作するように設定できます。
アラームの音	アラームの音を変更できます。
バイブレーション	バイブレーションのON/OFFを設定できます。
ラベル	アラーム中に画面に表示させるテキストを設定できます。

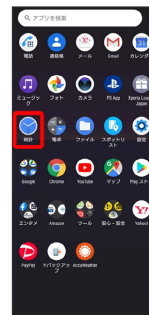
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ



2

 (時計)



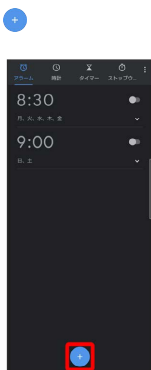
3

アラーム



アラーム画面が表示されます。

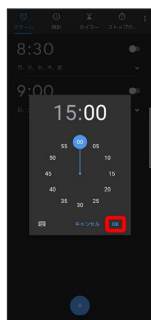
4





アラーム設定画面が表示されます。

5

時刻を設定 → OK



アラームが設定されます。

- ・アラームを解除するときは、アラーム画面で  をタップします ( 表示)。

💡 アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームの設定を変更する

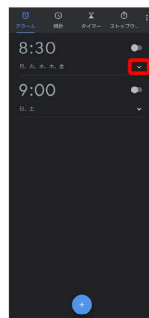

1

ホーム画面で画面を上ドラッグ → (時計) → アラーム



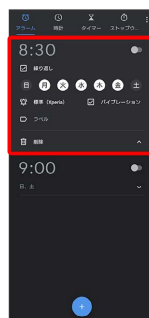
アラーム画面が表示されます。

2


編集するアラーム設定の 

3

アラームの設定内容を変更



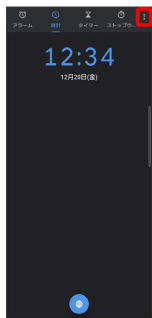
アラームの設定変更が完了します。

- ・  をタップすると、アラームの詳細設定を閉じることができます。

スヌーズの長さを変更する

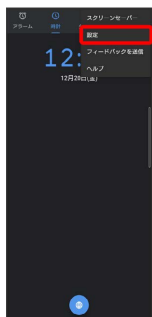
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ ➡ (時計) ➡ ⋮



2

設定



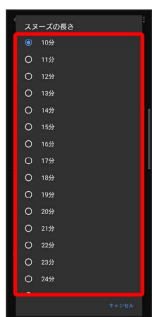
3

スヌーズの長さ



4

時間を選択



スヌーズの長さの変更が完了します。

アラームの音量を変更する

1

ホーム画面で画面を上ドラッグ ➡ (時計) ➡ ⋮



2

設定



3

「アラームの音量」の を左右にドラッグ





アラーム音が再生され、音量が変更されます。

アラームを止める

1

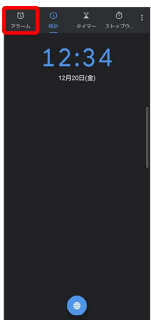
アラーム通知の画面で  を右へドラッグ


 アラームが止まります。

- ・画面ロックを解除しているときは、**解除** をタップします。
- ・スヌーズを利用する場合は  を左にドラッグします。

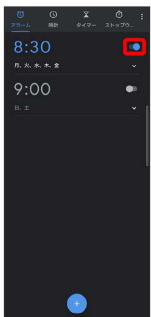
アラームを取り消す

1

ホーム画面で画面を上へドラッグ   (時計)  **アラーム**

 アラーム画面が表示されます。

2


取り消したいアラーム設定の  ( 表示)

 アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

1


ホーム画面で画面を上へドラッグ   (時計)  **時計**


 時計画面が表示されます。

2



3

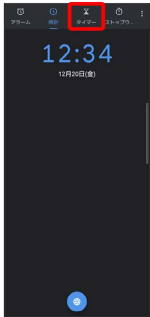
追加する都市を入力  候補をタップ

 時計画面に追加されます。

タイマーを利用する

1

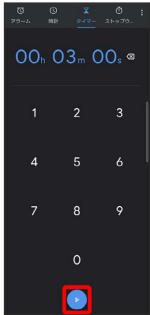
ホーム画面で画面を上ドラッグ → (時計) → タイマー



🚩 タイマー画面が表示されます。

2

時間を入力 →



🚩 カウントダウンが始まります。

・設定時間を経過すると、アラーム音でお知らせします。アラーム音を停止するときは **停止** / 🛑 をタップします。

+ タイマー利用時の操作

タイマーを一時停止する

タイマー動作中に 🛑

- ・再開するときは、▶️ をタップします。
- ・**リセット** をタップすると、カウントダウンをリセットできます。

タイマーを追加する

すでに設定したタイマーが表示されているときは、別のタイマーを追加して利用できます。

タイマー画面で **タイマーを追加** → 時間を入力 →

- ・タイマーを切り替えるときは、画面を上下にフリックします。
- ・**ラベル** をタップすると、タイマーにラベルを設定できます。

タイマーを削除する

削除するタイマーを表示させた状態で **削除**

ストップウォッチを利用する

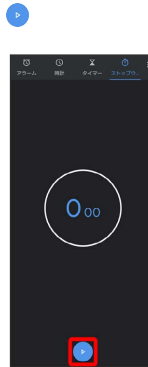
1

ホーム画面で画面を上ドラッグ → (時計) → ストップウォッチ



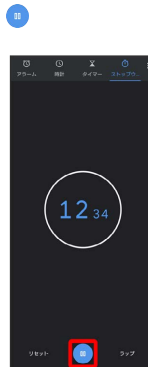
🚩 ストップウォッチ画面が表示されます。

2



🚩 計測が始まります。

3



🚩 計測時間が表示されます。

+ ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中にストップウォッチ画面で **ラップ**

計測結果をリセットする

計測中/計測終了後にストップウォッチ画面で **リセット**

YouTubeを利用する


YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で  (YouTube)




 YouTube画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ



 動画が再生されます。

- ・動画再生中に画面をタップすると再生/一時停止ができます。

音楽を聴く (Play Music)



💡 ファイル形式について

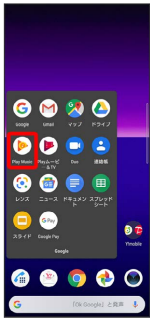
次のファイル形式に対応しています。

- ・ AAC-LC (.mp4、.m4v、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.ts、.aac、.m4a)、AAC+ (.mp4、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.ts、.aac)、eAAC+ (.mp4、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.ts、.aac)、AAC-ELD (.mp4、.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2)、AMR-NB (.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.amr)、AMR-WB (.3gp、.3gpp、.3g2、.3gpp2、.awb)、FLAC (.flac)、MP3 (.mp3)、MIDI (.mid、.midi、.smf、.xmf、.mxmf、.rtttl、.rtx、.ota、.imy)、Vorbis (.mkv、.webm、.mka、.ogg、.oga)、PCM (.wav、.aiff、.aif、.aifc)、Opus (.mkv、.webm、.mka、.ogg、.oga)、ALAC (.m4a)、DSD (.dsf、.dff、.dsd)

音楽を再生する

1

ホーム画面で  (Google)  (Play Music)



・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

  音楽ライブラリ




 音楽ライブラリ画面が表示されます。

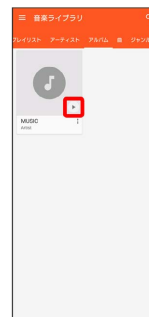
3


画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択



4

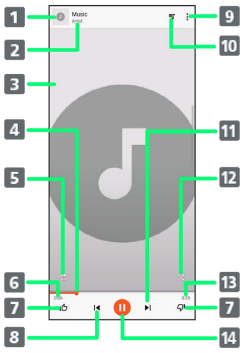
項目の  /再生する曲をタップ



 曲が再生されます。

・ 画面下部の再生バーを上にドラッグすると音楽再生画面が表示できます。

音楽再生画面の見かた

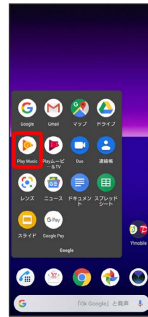


- 1 曲のイメージを表示 / 音楽のリストに戻る
- 2 曲名 / アーティスト名
- 3 曲のイメージを表示
- 4 インジケーター
- 5 全曲リピート / 1曲リピート / 通常再生
- 6 再生時間
- 7 曲の評価
- 8 前の曲を再生 / 現在の曲を最初から再生
- 9 プレイリストへの追加、アーティストへの移動など
- 10 キュー（次に再生される曲のリスト）を表示
- 11 次の曲を再生
- 12 シャッフル再生
- 13 曲の長さ
- 14 一時停止 / 再生

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で (Google) (Play Music)



2

音楽ライブラリ



3

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択



4

プレイリストに追加する項目 / 曲の プレイリストに追加



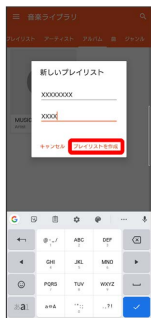
5

新しいプレイリスト



6

タイトル、説明を入力 → プレイリストを作成



プレイリストが作成されます。

再生中の音楽をプレイリストに追加する

音楽再生画面で → プレイリストに追加 プレイリスト名をタップ

音楽がプレイリストに追加されます。

NFC / おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。また、Androidビームを利用してNFC対応機器とデータをやりとりすることもできます。

NFC / おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能、機器間通信機能などが本機でご利用いただけます。

充電中の利用について

充電中に本機の電源を切っている場合、NFC / おサイフケータイ®機能は使用できません。充電中に使用する場合は、本機の電源を入れてください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

- A. 電池残量が不足していませんか。不足している場合は充電してください。
- A. NFC / おサイフケータイ®が無効になっていませんか。「[NFC / おサイフケータイ®を有効にする](#)」を参照し、NFC / おサイフケータイ®を有効にしてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

- A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。
- A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。
- A. NFC / おサイフケータイ®かざし位置をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC / おサイフケータイ®をご利用時の警告

故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータが消失・変化、その他おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

おサイフケータイ®を利用する準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

詳しくは、NFC/おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で画面を上ドラッグ (ツール) (おサイフケータイ)



おサイフケータイ®の画面が表示されます。

確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面の指示に従って操作



初期設定が完了します。

NFC/おサイフケータイ®を有効にする

1

ホーム画面で (設定) 機器接続



2

接続の設定 NFC/おサイフケータイ (表示)



NFC/おサイフケータイ®が有効になります。

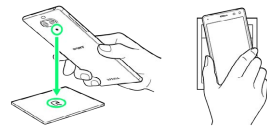
- Androidビームも利用できるようになります。
- カメラを起動しているときは、Reader/Writer機能、Androidビームはご利用になれません。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー/ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機のNFC/おサイフケータイ®かざし位置をリーダー/ライターにかざす



読み取りが完了します。

- リーダー/ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

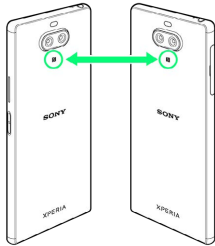
Androidビームでデータを送受信する

NFCを搭載した機器との間でデータを送信／受信できます。

- ・アプリによってはAndroidビームを利用できない場合があります。
- ・本機能は、本機とすべてのNFC機能対応機器との通信を保証するものではありません。

1

送信側の機器で送信するデータを表示させた状態で、NFC対応機器を平行にしてNFC／おサイフケータイ®がざし位置を向かい合わせる



送信側の機器に「画面をタップしてビーム」と表示されます。

2

転送する画面をタップ

接続音が鳴り、データの送信画面が表示されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で (設定) **ロック画面とセキュリティ**



2

NFC／おサイフケータイ ロック設定



NFC／おサイフケータイ® ロック設定画面が表示されます。

- ・おサイフケータイ®画面で をタップしても、NFC／おサイフケータイ® ロック設定画面を表示できます。

3

NFC／おサイフケータイ ロック (表示)



NFC／おサイフケータイ® ロックが設定されます。

- ・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- ・はじめて設定するときは、操作用暗証番号を入力する必要があります。

+ NFC/おサイフケータイ®をご利用時の操作

NFC/おサイフケータイ® ロックを解除する

NFC/おサイフケータイ® ロック設定画面で **NFC/おサイフケータイ® ロック** → **操作暗証番号を入力** → **OK** (表示)

NFC/おサイフケータイ® ロックのパスワードを変更する

NFC/おサイフケータイ® ロック設定画面で **:** → **パスワード変更** → **OK** → **現在の操作暗証番号を入力** → **OK** → **OK** → **新しい操作暗証番号を入力** → **OK** → **新しい操作暗証番号を再度入力** → **OK** → **OK**

・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

Androidビームを無効にする

ホーム画面で **(設定)** → **機器接続** → **接続の設定** → **Androidビーム** → **ON** (表示)

・Androidビームを有効にするときは、**Androidビーム** → **OFF** をタップします (表示)。

画面ロック中にNFC/おサイフケータイ®機能をロックするかどうか設定する


NFC/おサイフケータイ® ロック設定画面で **画面ロック中はロック**

- ・ **画面ロック中はロック** をタップするたびにON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。
- ・ ON (表示) にすると、画面ロック中にNFC/おサイフケータイ®機能がロックされます。画面ロックを解除している間、NFC/おサイフケータイ®機能を利用できます。

メールリモートロックを設定する

本機の紛失・盗難時にメールを利用してNFC/おサイフケータイ®をロックできるように設定します。

NFC/おサイフケータイ® ロック設定画面で **メールリモートロック** → **操作暗証番号を入力** → **OK** → **有効にする** (表示) → **登録メールアドレス1** / **登録メールアドレス2** → **入力方法を選択** → **画面に従ってメールアドレスを入力** → **保存** → **OK**

 登録したメールアドレスにリモートロックの実行方法と解除方法のメールが送信されます。

- ・ **有効にする** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールリモートロックのヘルプを表示する

NFC/おサイフケータイ® ロック設定画面で **メールリモートロック** → **操作暗証番号を入力** → **OK** → **:** → **ヘルプ**

データの管理

データの保存について.....	172
バックアップと復元.....	172
かんたんデータコピーを利用する.....	173
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	173
ダウンロードしたファイルを利用する.....	174
ドライブを利用する.....	174
パソコンとUSBで接続する.....	175

データの保存について

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け/取り外しなどについては、「[SDカードについて](#)」を参照してください。

データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。
写真、動画	データ作成時、SDカード/内部ストレージに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ/復元の方法について

バックアップ/復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存したり、復元したりできます。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは、「 パソコンとUSBで接続する 」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のワイモバイルのウェブサイト参照してください。

https://www.ymobile.jp/service/others/kantan_data_copy/

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetooth®でデータを受信する

Bluetooth®を利用してほかの携帯電話からデータを取り込むことができます。



詳しくは、「[Bluetooth®でデータを受信する](#)」を参照してください。

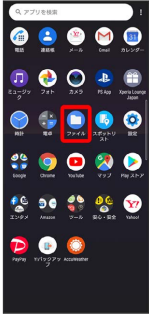
ダウンロードしたファイルを利用する


Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で画面を上ドラッグ   (ファイル)




 ダウンロード画面が表示されます。

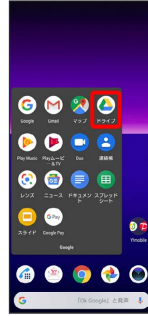
ドライブを利用する


Googleのオンラインストレージサービス「Googleドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で  (Google)   (ドライブ)



 ドライブ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ 利用方法を確認する

ドライブ画面で   ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続し、本機の内部ストレージやSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

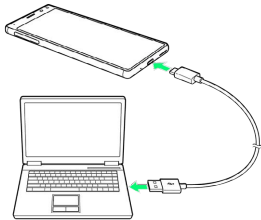
本機内のデータをパソコンとやりとりする

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続すると、アクセス許可の画面が表示されます。

- ・SDカードにデータを保存する場合は、あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください。
- ・データ通信中は、USB Type-CケーブルやSDカードを取り外さないでください。
- ・Windows 7/Windows 8.1/Windows 10のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

1

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



- ・パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。

2

許可



- ・本機上に「Xperia Companionをインストール」画面が表示されたら、**スキップ** をタップします。

3

パソコンに表示される指示に従って操作

- 🚩 本機内のデータを、パソコンで直接操作できるようになります。

4

パソコン側でデータを操作

- 🚩 データのやりとりが完了します。

+ USB接続モードを変更する

ステータスバーを下にドラッグ ➡ USB接続モードの通知をタップ ➡ USB接続モードを選択

Wi-Fi / Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....	178
Bluetooth®機能を利用する.....	184
テザリングオプションを利用する.....	190

Wi-Fiで接続する


本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

💡 Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信/更新することがあります。

ネットワークを選択して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2


ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi





 Wi-Fi設定画面が表示されます。

4

Wi-Fiの使用 （表示）



 Wi-FiがONになります。


- ・Wi-Fiネットワークがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるWi-Fiネットワークが表示されます。
- ・**Wi-Fiの使用** をタップするたびに、ON  / OFF  が切り替わります。

5

Wi-Fiネットワークをタップ



6

パスワードを入力  **接続**



 接続が完了します。

- ・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

📶 Wi-Fiとモバイルデータ通信について

Wi-FiがONのときでもモバイルデータ通信を利用できます。

+ Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fiを自動的にONにするかどうかを設定する

ホームネットワークなどの高品質の保存済みネットワーク検出時に、Wi-Fiを自動的にONにするかどうかを設定できます。

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **Wi-Fiを自動的にONにする**

- ・ **Wi-Fiを自動的にONにする** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **オープンネットワークの通知**

- ・ **オープンネットワークの通知** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

保存済みのネットワークに自動で接続するかどうかを設定する

保存済みネットワーク検出時に、自動で接続するかどうかをネットワークごとに設定できます。

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **詳細設定** → **自動接続**

→ 設定したいネットワークをタップ

- ・ ネットワークをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **詳細設定** → **証明書のインストール** → 画面の指示に従って操作

ネットワーク評価プロバイダーを設定する

公衆無線LANのネットワーク速度を表示するかどうかを設定できます。

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **詳細設定** → **ネットワーク評価プロバイダー** → **設定しない** / **Google**

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **詳細設定**

- ・ 「MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。


IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi設定** → **詳細設定**

- ・ 「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。


接続中のWi-Fiネットワークの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fiネットワークをタップ

 電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で  (設定)



2


ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi





 Wi-Fi設定画面が表示されます。

4

Wi-Fiの使用 ( 表示)



 Wi-FiがONになります。

- ・Wi-Fiネットワークがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるWi-Fiネットワークが表示されます。
- ・**Wi-Fiの使用** をタップするたびに、ON () /OFF () が切り替わります。

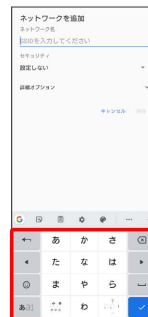
5

ネットワークを追加



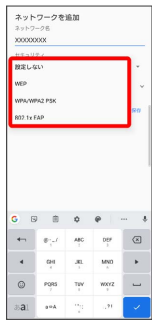
6

ネットワーク名を入力



7

設定しない → セキュリティを選択



8

パスワードを入力 → 保存



接続が完了します。

- ・非公開ネットワークに接続する場合は、**詳細オプション**
→ 「非公開ネットワーク」の **いいえ** → **はい** をタップしてください。
- ・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のWi-Fiネットワークを削除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



4

接続中のWi-Fiネットワークをタップ



5

削除



Wi-Fiネットワークが削除されます。

- ・Wi-Fiネットワークとの接続を削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

保存したWi-Fiネットワークを削除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク



5


削除したいWi-Fiネットワークをタップ



6

削除



 Wi-Fiネットワークが削除されます。

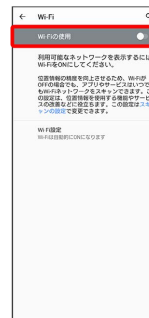
Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Direct®を利用すると、Wi-Fiネットワークやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット

2

Wi-Fi  Wi-Fiの使用 ( 表示)

 Wi-FiがONになります。

3

Wi-Fi設定



4

詳細設定 → Wi-Fi Direct



Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

- ・「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct機器が表示されます。

5

接続する機器をタップ



相手機器に接続への招待が送信されます。

- ・目的の機器が見つからないときは、 → **デバイスの検索** をタップし、再検索を行ってください。

6

相手機器で接続への招待に同意する

Wi-Fi Directで接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・接続済みの機器をタップ → **OK** と操作すると、接続を終了できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

? こんなときは

- Q. Bluetooth®機能を利用できない
- A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能が有効の状態では機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定した状態で、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で (設定)



2

機器接続



機器接続画面が表示されます。

3

接続の設定



4

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

5

OFF (表示)



Bluetooth®機能がONになります。

- Bluetooth®機能をOFFにするときは、ON をタップします (表示)。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で 機器名 → 名前を入力 → 名前を変更

- Bluetooth®機能がONのときに利用できます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について


送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

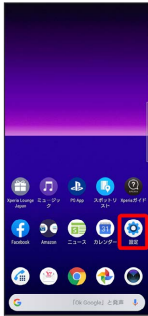
Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で  (設定)



2


機器接続



3

新しい機器とペア設定する



 「使用可能な機器」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ



5

画面の指示に従って機器を認証



 Bluetooth®機器が本機とペア設定されます。

- ・「現在接続されている機器」欄に、ペア設定済みのBluetooth®機器が表示されます。
- ・ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

あらかじめ本機のBluetooth®機能と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で (設定) 機器接続



2

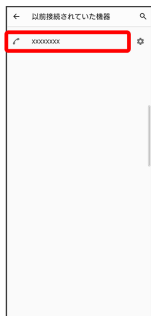
以前接続されていた機器



以前接続されていた機器画面が表示されます。

3

機器をタップ



タップした機器と接続されます。

ペア設定済みのBluetooth®機器に関する操作

ペア設定した機器の名前を変更する

以前接続されていた機器画面でペア設定した機器の

名前を入力 名前を変更

ペア設定を解除する

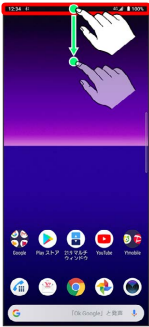
以前接続されていた機器画面でペア設定した機器の

除 このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する

1

ステータスバーを下にドラッグ



2

受信する



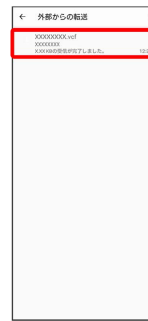
3

ファイル受信の通知をタップ



4

受信したデータを選択



対応するアプリが起動します。

- ・アプリを選択する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



+ Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

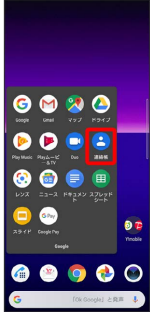
機器接続画面で [接続の設定](#) → [受信済みファイル](#) → 画面の指示に従って操作

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で  (Google)  (連絡帳)



2

連絡先をロングタッチ



- ・複数の連絡先を送信する場合は、続けてほかの対象の連絡先をタップします。

3



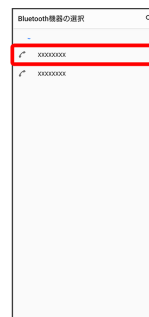
4


Bluetooth



5

機器をタップ



 データが送信されます。

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

バージョンについて

最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。


USBテザリング機能を利用する

1



ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット

→ テザリング



 テザリング画面が表示されます。

2

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続 →  / 





3

USBテザリング （表示）




 USBテザリングがONになります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

USB接続について

パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。

・本機上に「Xperia Companionをインストール」画面が表示されたら、 をタップします。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ テザリング



テザリング画面が表示されます。

2

Wi-Fiテザリング → OFF (表示)



Wi-FiテザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で **Wi-Fiテザリング** → **Wi-Fiテザリング設定** → ネットワーク名 (SSID) を入力 → セキュリティタイプを選択 → 必要に応じてパスワードを入力 → **保存**

- ・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

あらかじめBluetooth®機器と本機をペア設定する必要があります。ペア設定について詳しくは、「Bluetooth®機器をペア設定する」を参照してください。

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ テザリング



テザリング画面が表示されます。

2

Bluetoothテザリング (表示)



Bluetooth®テザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・接続するBluetooth®機器で本機からインターネットアクセスできるように設定してください。Bluetooth®機器からの操作についてはBluetooth®機器の取扱説明書を参照してください。

端末設定

端末設定について.....	194
データ使用量の設定.....	195
バッテリーの設定.....	200
画面設定.....	202
音設定.....	204
ロック画面とセキュリティの設定.....	207
システムの設定.....	214
その他の端末設定.....	218

端末設定について

本書ではおもな設定項目を説明しています。
設定の状況などにより、表示される項目や配置が異なる場合があります。

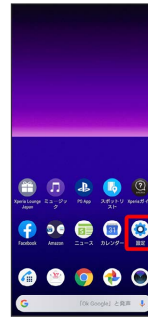
端末設定について


本機各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
機器接続	Bluetooth®接続やNFC/おサイフケータイ®設定など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
外観	壁紙や時計のデザインなどに関する設定ができます。
アプリと通知	アプリや通知に関する設定ができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。
画面設定	画面の明るさや文字サイズなどを設定できます。
音設定	着信音、操作音など、音に関する設定ができます。
通話設定	留守番電話、転送電話などのオプションサービスや伝言メモなどの設定ができます。
ストレージ	本機やSDカードのストレージ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータの消去ができます。
ロック画面とセキュリティ	画面ロックや、SIMカードロックなどに関する設定ができます。
アカウント	アカウントの新規作成/追加や同期などができます。
Xperiaアシスト	機能の設定や紹介の確認ができます。
ユーザー補助	字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
Digital Wellbeing	本機の利用習慣の確認や、使用頻度を制限する設定などができます。
Google	各種Google関連サービスの設定ができます。
システム	言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセット、端末情報などに関する確認や設定ができます。

1

ホーム画面で  (設定)




 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



 各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

+ データ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → データ使用 → データセーバー → データセー
バーを使用

- ・「データセーバーを使用」をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

データセーバー機能の対象外とするアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネッ
ト → データ使用 → データセーバー → データ通信を
制限しないアプリ → 対象外としたいアプリをタップ

- ・アプリをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネッ
ト → データ使用 → モバイルデータ

- ・「モバイルデータ」をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネッ
ト → データ使用 → Wi-Fiデータ使用量

2

データ使用



データ使用画面が表示されます。

データ使用の設定

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

データ使用



3

アプリのデータ使用量



アプリのデータ使用量画面で使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

データ使用



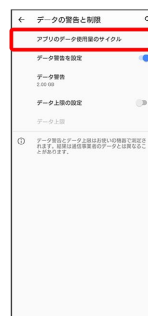
3

データの警告と制限



4

アプリのデータ使用量のサイクル



5

毎月のリセット日を設定 → 設定



🚩 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

データ使用



3

データの警告と制限



4

データ警告



5

警告する容量を入力 → 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

- ・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報の設定 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 アカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 ローミングの設定を変更する 」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

データ使用



データ使用画面が表示されます。

3

データの警告と制限



4

データ上限の設定 → OK



5

データ上限



6

上限値を入力 → 設定



🏠 データ使用の上限値の設定が完了します。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

データ使用



3

アプリのデータ使用量



4

制限したいアプリ名をタップ



バックグラウンドデータ (表示)



バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

バッテリーの設定

電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電池残量と残り時間（使用状況から予測）	電池残量と使用状況から予測した残り時間を確認できます。
STAMINAモード	画面の描画速度やバックグラウンド通信、GPS機能などの動作を制限して電池の消費を抑えるようにするかどうかを設定できます。
緊急省電力モード	緊急時に本機の機能を制限して消費電力を抑えるように設定できます。 緊急省電力モードの設定／解除を行うと、ホーム画面上のウィジェットの再設定が必要になる場合があります。
いたわり充電	電池の性能をより良い状態に保ち、寿命を延ばすための機能です。充電の習慣（充電器に長く接続している時間帯）を学習して、充電速度を調節するように設定できます。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> 電池残量（パーセンテージ） ステータスバーに電池残量を表示するかどうかを設定できます。 自動調整バッテリー 自動調整バッテリー機能を利用するかどうかを設定します。 前回のフル充電 前回のフル充電から経過した時間を確認できます。 フル充電からの画面使用 フル充電以降の画面の電池使用状況を確認できます。 前回のフル充電から使用 前回のフル充電からの電池の使用状況を確認できます。

+ 電池利用時の操作

いたわり充電の設定を変更する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → いたわり充電 → いたわり充電の使用

- ・「いたわり充電の使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・いたわり充電中に通常の充電に切り替えるには、ステータスバーを下にドラッグ → いたわり充電の通知の ▼ → 通常の充電 と操作します。
- ・充電の習慣の学習を完了するには、7日以上かかる場合があります。
- ・いたわり充電の時間を手動で設定するには、ホーム画面で (設定) → バッテリー → いたわり充電 → いたわり充電の使用 (●表示) → 手動設定 と操作します。設定した「開始時刻」と「満充電目標時刻」の間に充電を開始すると、いたわり充電を利用できます。

省電力機能の対象外にするアプリ／機能を設定する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → 省電力機能の対象外アプリ → アプリ / システム → 省電力機能の対象外にするアプリ／機能をタップ

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・項目をタップするたびに、設定 (☑) / 解除 (☐) が切り替わります。
- ・本機やアプリがしばらく使用されないときは、電池消費を抑えるためにアプリの動作を終了します。

! 省電力機能に関する注意事項

省電力機能が動作した場合、画面消灯中（充電中を除く）はアプリが動作せず、意図しない現象が発生することがあります。

STAMINAモードを利用する

1

ホーム画面で (設定) → バッテリー



2

STAMINAモード



3

今すぐ有効にする



STAMINAモードの設定が完了します。


- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・「自動的に有効にする」をタップしてON (●) にすると、設定した電池残量に応じてSTAMINAモードをONにするように設定できます。「有効にする電池残量」の ● をドラッグすると電池残量を設定できます。

画面設定

画面の明るさや文字サイズなどを設定できます。



画面設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
色域とコントラスト	色域とコントラストについて設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
明るさのレベル	明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかどうかを設定します。
スリープ	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
フォント変更	画面に表示される文字の種類を変更します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。
画面の自動回転	本機の向きに応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイドセンス サイドセンスの設定をします。サイドセンスについて詳しくは、「サイドセンスについて」を参照してください。 ・ 片手モード  をダブルタップして画面の表示エリアを縮小するかどうかを設定します。 ・ カバーの選択 お使いのカバーに応じて、画面の明るさを補正、または画面を暗くします。 ・ スマートバックライト 本機を手に持っている間はタッチ操作をしなくてもバックライトが消灯しないように設定します。 ・ ナイトライト ナイトライトを設定します。 ・ スクリーンセーバー スクリーンセーバーを設定します。 ・ 機器のテーマ 機器のテーマを設定します。

画面消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  画面設定



2


スリープ



3

スリープ時間を選択



 画面消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

画面設定



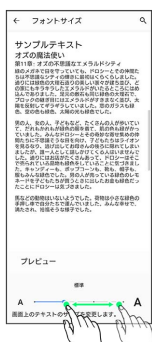
3

フォントサイズ



4

を左右にドラッグ



文字の大きさの設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

画面設定



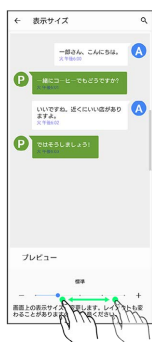
3

表示サイズ



4

を左右にドラッグ




画面やアイコンの大きさの設定が完了します。

音設定

着信音、操作音など、音に関する設定ができます。

音設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
オーディオ設定	サウンドに関する設定をします。
アクセサリ設定	ワイヤレス再生品質を設定します。
メディアの音量	メディア再生音量を設定します。
通話音量	通話音量を設定します。
着信音と通知音の音量	着信音と通知音の音量を設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
着信時バイブレーション	着信音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知の鳴動制限	通知の鳴動制限のON/OFFを設定します。また、通知の鳴動制限をONにしているときの着信音やバイブレーション、通知音の鳴動について設定します。
着信音	着信音を設定します。
通知音	通知音を設定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤルキー操作音 ダイヤルキーをタップ時に音を鳴らすかどうかを設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・画面ロック音 画面ロック時や画面ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・充電開始音 充電開始時に音を鳴らすかどうかを設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチ操作音 タッチ操作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチ操作時のバイブレーション  (ホーム) やキーボード操作時などにバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

着信音を設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

音設定



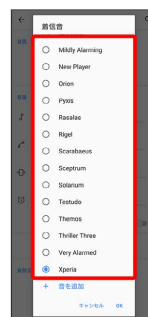
3

着信音



4

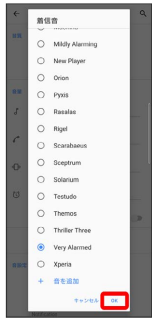
設定する着信音をタップ



 着信音が再生されます。

5

OK

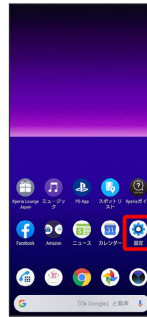


 着信音の設定が完了します。

着信音と通知音の音量を設定する

1

ホーム画面で  (設定)




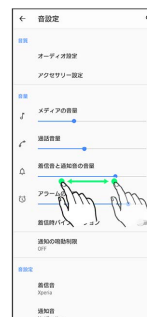
2


音設定



3


「着信音と通知音の音量」の  を左右にドラッグ



 着信音が再生され、設定が完了します。

音楽や動画の音量を設定する

1

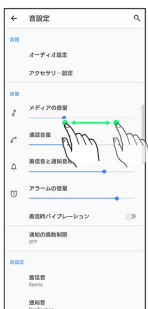

ホーム画面で  (設定)

2

音設定

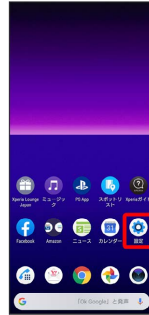


3

「メディアの音量」の  を左右にドラッグ
 サンプル音が再生され、設定が完了します。

アラームの音量を設定する

1

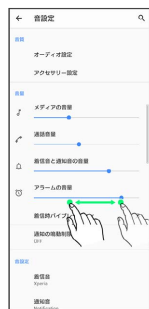

ホーム画面で  (設定)

2

音設定




3

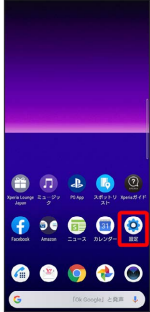
「アラームの音量」の  を左右にドラッグ
 アラーム音が再生され、設定が完了します。

着信時のバイブレーションを設定する

着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (設定)



2


音設定





3

着信時バイブレーション



 設定が完了します。


- ・ **着信時バイブレーション** をタップするたびに、解除 () / 設定 () が切り替わります。

ロック画面とセキュリティの設定

画面ロックや、SIMカードロックなどに関する設定ができます。



+ ロック画面とセキュリティ利用時の操作



画面をロックしないように設定する

ホーム画面で  (設定) → **ロック画面とセキュリティ**
→ **画面のロック** → **設定しない**

- ・ 変更前の画面ロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除し、**設定しない** をタップしたあと **削除する** をタップする操作が必要です。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

ホーム画面で  (設定) → **ロック画面とセキュリティ**
→ **詳細設定** → **画面のピン留め** → **OFF** ( 表示)
→ 画面を固定したいアプリを起動 → ナビゲーションバーを上フリック → 画面を固定したいアプリのサムネイル上部に表示されているアプリアイコンをタップ → **画面のピン留め** → **はい**

- ・ 画面の固定を解除するときは、 と  を同時にロングタッチしてください。

ロック画面とセキュリティの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google Play ブロテクト ¹	本機を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
デバイスを探す ¹	「デバイスを探す」機能のON/OFFを設定したり、デバイスを探す方法を確認したりします。
セキュリティアップデート ¹	システムアップデートの更新の有無を確認します。
画面のロック	画面ロックの解除方法を設定します。
指紋設定	指紋の設定をします。 詳しくは、「 指紋認証機能を利用する 」を参照してください。
Smart Lock	画面ロックの解除方法を「パターン」 / 「ロックNo.」 / 「パスワード」に設定している場合、信頼済みの場所 / デバイス / 音声 / 顔を確認、または持ち運び検知機能を利用して、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
NFC / おサイフケータイ ロック設定	NFC / おサイフケータイ [®] ロックについて設定します。 詳しくは、「 NFC / おサイフケータイ[®]を利用禁止にする 」を参照してください。
ロック画面の設定	ロック画面メッセージやロック画面の通知に関する設定をします。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。
詳しくは、「[位置情報の設定](#)」を参照してください。

・パスワードの表示
PINコード/ロックNo./パスワードの入力画面で、「●」が表示される前に入力した文字を表示するかどうかを設定します。

・機器管理アプリ
機器管理アプリの有効/無効の設定をします。

・SIMカードロック設定
SIMカードロックに関する設定をします。

詳細設定

・暗号化と認証情報
暗号化と認証情報に関する設定をします。

・信頼できるエージェント
信頼できるエージェントの有効/無効の設定をします。

・画面のピン留め
本機で特定のアプリの画面だけが表示されるように設定します。ONにすると、固定した画面は移動できなくなります。

1 使用状況によって表示が異なる場合があります。

位置情報の設定

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報の使用	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリを表示しません。
アプリレベルの権限	位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャン 位置情報の精度を向上させるためにWi-FiやBluetooth®のスキャンをするかどうかを設定します。 ・位置情報サービス ロケーション履歴や位置情報の精度、現在地の共有機能などに関する設定をします。

GPS機能について

本機には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPS機能は、インターネットを使用します。

- ・現在地の測位にGPS機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分たっても現在地を測位できない場合は、別の場所に移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナ部をおおわないようにしてください。GPS機能をはじめて使用するときは、現在地の測位に最大で数分程度かかることがあります。
- ・GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・本機の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本機は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ・本機は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になる場合があります。
- ・各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。
- ・GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、建物や自動車の中や高圧線の近くなどの条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。
- ・当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

+ 位置情報をONにする

- ホーム画面で (設定) **ロック画面とセキュリティ**
位置情報 **位置情報の使用** (表示)
- ・ **位置情報の使用** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。
 - ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
操作用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・交換機用暗証番号について 」を参照してください。
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	SIMカードの暗証番号です。お買い上げ時には「9999」に設定されています。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
ロックNo.	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。

💡 PINの種類について

SIMカードの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「ロックNo.」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

操作用暗証番号・交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・ 交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ 暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

+ 操作用暗証番号をリセットする

- 操作用暗証番号を入力する画面で **操作用暗証番号リセット**

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

- ホーム画面で (設定) **ロック画面とセキュリティ**



2

- SIMカードロック設定** **SIMカードをロック** **PINコードを入力** (表示)



- PINコードが有効になります。

! PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルショップにてSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で (設定) → **ロック画面とセキュリティ** →

詳細設定



2

SIMカードロック設定 → **SIM PINの変更** → 現在のPINコードを入力 → **OK** → 新しいPINコードを入力 → **OK** → 新しいPINコードを再度入力 → **OK**



PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

ロック画面とセキュリティ



3

画面のロック



・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除してください。

4

スワイプ



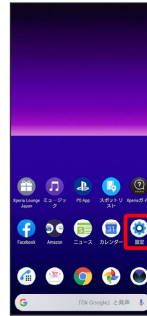
設定が完了します。

- ・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、**削除する** をタップしてください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

ロック画面とセキュリティ



3

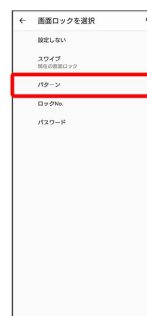
画面のロック



- ・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除してください。

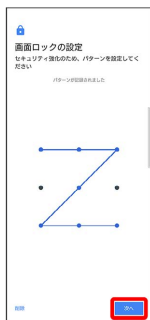
4

パターン



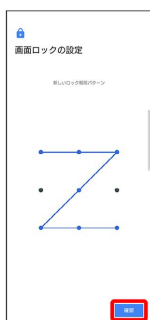
5

新しいパターンを入力 → 次へ



6

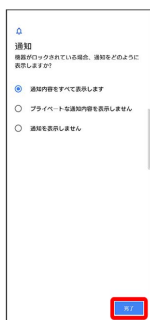
新しいパターンを再度入力 → 確認




・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

7

通知の表示方法をタップ → 完了

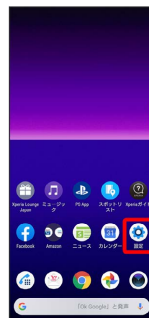


 設定が完了します。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

ロック画面とセキュリティ



3

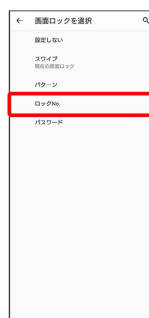
画面のロック



・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除してください。

4

ロックNo.



5

新しいロックNo.を入力 → 次へ



6

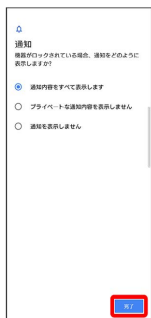
新しいロックNo.を再度入力 → 確認



変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

7

通知の表示方法をタップ → 完了

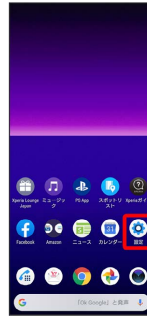


🚩 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

ロック画面とセキュリティ



3

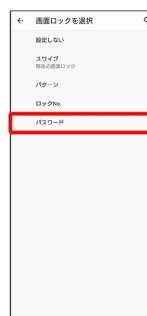
画面のロック



変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除してください。

4

パスワード



5

新しいパスワードを入力 → **次へ**



6

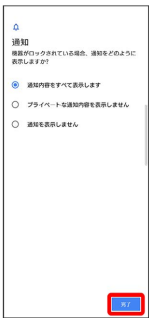
新しいパスワードを再度入力 → **確認**



・変更前のロック解除方法が **設定しない** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

7

通知の表示方法をタップ → **完了**



 設定が完了します。

システムの設定

端末情報や言語と入力、日付と時刻、バックアップ、リセットなどに関しての確認や設定ができます。


システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。


項目	説明
認証	認証情報を確認できます。
端末情報	本機の状態や法的情報、Androidのバージョンなどを確認したり、緊急時情報の登録などができます。
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
操作	サイドセンスや電源キーオプションなど、本機の実操作に関して設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・日付と時刻 日付や時刻に関する機能を設定できます。 ・バックアップ バックアップに関する機能を設定できます。 ・リセットオプション 設定のリセットや、データの初期化を行うことができます。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・システム アップデート アップデートを確認します。システムアップデートについて詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。 ・アプリケーション更新 Sony Mobileが提供しているアプリが最新かどうかを確認できます。

+ システム利用時の操作



医療に関する情報を編集する

ホーム画面で  (設定) → **システム** → **端末情報** → **緊急時情報** → **情報の編集** → 各項目を入力

緊急連絡先を新規登録・追加する

ホーム画面で  (設定) → **システム** → **端末情報** → **緊急時情報** → **連絡先の追加** → **新規登録/追加する** 連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で  (設定) → **システム** → **端末情報** → **緊急時情報** → 削除する連絡先の  をタップ → **削除**

緊急情報を確認する

ロック画面で、画面を上フリック → **緊急/情報** → **緊急時情報** を2回タップ

- ・画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。画面のロックの設定について詳しくは、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

使用する言語を設定する

ホーム画面で (設定) → **システム** → **言語と入力** → **言語** → **言語を追加** → **言語をタップ** → **地域をタップ**

- ・一番上に表示されている言語が使用されます。
- ・☰ をドラッグして言語を並べ替えることができます。

キーボード/音声入力を設定する

ホーム画面で (設定) → **システム** → **言語と入力** → **画面上のキーボード** → **設定するキーボード/音声入力をタップ** → **設定項目をタップ** → 画面の指示に従って操作

マウス/トラックパッドのポインターの速度の設定をする

ホーム画面で (設定) → **システム** → **言語と入力** → **詳細設定** → **ポインターの速度** → バーをドラッグして速度調整 → **OK**

テキスト読み上げについて設定する

ホーム画面で (設定) → **システム** → **言語と入力** → **詳細設定** → **テキスト読み上げの出力** → 画面の指示に従って操作

データをバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → **システム** → **詳細設定** → **バックアップ** → **Google ドライブへのバックアップ**

- ・**Google ドライブへのバックアップ** をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

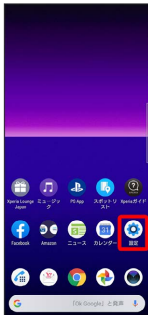
バックアップアカウントを設定する

ホーム画面で (設定) → **システム** → **詳細設定** → **バックアップ** → **アカウント** → **アカウントを選択** → **OK**

- ・**Google ドライブへのバックアップ** が有効のときに設定できます。
- ・**アカウントを追加** をタップして別のGoogle アカウントを設定することもできます。
- ・Google アカウントにログインしていない場合は、Google アカウントのログイン画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

24時間表示を自動設定する

1

ホーム画面で  (設定)

2

システム



3

詳細設定




4





日付と時刻



5


24時間表示を自動設定 ( 表示)

 ユーザーの言語/地域の標準に従って24時間表示/12時間表示が自動設定されます。

- ・ **24時間表示を自動設定** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **24時間表示を自動設定** が無効の場合は、 **24時間表示** をタップするたびに、24時間表示 () / 12時間表示 () が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で  (設定)



2

システム



3

詳細設定



4

リセットオプション



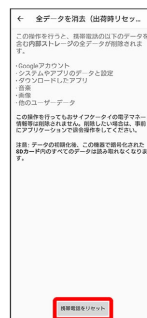
5

すべてのデータを消去 (出荷時リセット)




6

携帯電話をリセット



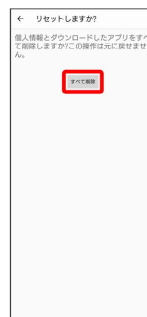
7


操作暗証番号を入力 → 



8

すべて削除



 初期状態へリセットされます。

その他の端末設定

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fi接続に関する設定ができます。 詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
モバイルネットワーク	ネットワークタイプなどを設定します。
データ使用	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。
テザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。 詳しくは、「 テザリングオプションを利用する 」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・VPN VPNを追加します。 ・プライベートDNS プライベートDNSについての設定ができます。

機器接続

Bluetooth®接続やNFC/おサイフケータイ®設定など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。Bluetooth®接続について詳しくは、「[Bluetooth®機能を利用する](#)」を参照してください。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
現在接続されている機器	Bluetooth®接続中の機器や、USB接続中の機器が表示されます。タップするとBluetooth®機器に関する設定や、USB接続に関する設定ができます。
新しい機器とペア設定する	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。
以前接続されていた機器	ペア設定済みの機器が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・Bluetooth Bluetooth®接続に関する設定ができます。 ・受信済みファイル Bluetooth®接続で受信したファイルの履歴を表示します。 ・Chromebook Chromebookについて設定します。 ・キャスト 本機の画面をGoogle Cast™対応機器に表示できます。 ・スクリーンミラーリング 本機の画面をスクリーンミラーリング対応機器に表示できます。 ・NFC/おサイフケータイ
接続の設定	NFC/おサイフケータイ®について設定します。 詳しくは、「 NFC/おサイフケータイ®を利用する 」を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・Androidビーム AndroidビームのON/OFFを設定します。 詳しくは、「Androidビームでデータを送受信する」を参照してください。 ・USB接続設定 パソコン接続時にソフトウェアのインストールウィザードを表示するかどうかを設定します。 ・印刷 プリンタを使用して本機から印刷できるように設定します。

外観

壁紙や時計のデザインなどに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	壁紙を設定できます。 詳しくは、「 壁紙を変更する 」を参照してください。
Xperia Loops	充電中や指紋認証による画面ロック解除などの状態をアニメーションで表示できるXperia Loops機能を利用するかどうかを設定できます。
時計	ロック画面の時計の種類を変更できます。

アプリと通知

アプリや通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
最近開いたアプリ	最近開いたアプリが表示されます。
XX個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定ができます。
利用時間	本機/アプリごとの、「利用時間」「受信した通知数」「起動した回数」を確認できます。
通知の設定	通知に関する設定ができます。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> 標準のアプリ 標準で起動するアプリを設定できます。 アプリの権限 アプリに必要な許可について設定できます。 詳しくは、「アプリに必要な許可を設定する」を参照してください。 緊急速報メール 緊急速報メールに関する設定ができます。 特別なアプリアクセス 特別なアクセスに関する設定ができます。

+ アプリと通知設定時の操作

各アプリを管理する

ホーム画面で (設定) → [アプリと通知](#) → [XX個のアプリをすべて表示](#) → [管理するアプリをタップ](#) → [各項目を設定](#)

- ・ [無効にする](#) / [アンインストール](#) をタップすると、アプリの無効化/削除ができます。
- ・ [通知](#) / [許可](#) をタップすると、アプリの通知や権限の設定を変更できます。
- ・ [ストレージ](#) → [データを削除](#) / [キャッシュを削除](#) と操作すると、アプリのデータやキャッシュを削除できます。
- ・ [詳細設定](#) → [アプリを利用した時間](#) と操作すると、アプリの総利用時間の履歴を確認できます。
- ・ [詳細設定](#) → [バッテリー](#) と操作すると、前回のフル充電からの電池の使用状況を確認できます。
- ・ [詳細設定](#) → [標準で開く](#) と操作すると、標準で起動するアプリの設定を解除できます。

通知をブロックしたいアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → [アプリと通知](#) → [XX個のアプリをすべて表示](#) → [通知をブロックしたいアプリをタップ](#) → [通知](#) → [通知の表示](#) (表示)

- ・ [通知の表示](#) をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

システムのアプリを表示する

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → XX個のアプリをすべて表示 → システムを表示

・タップするたびに、システムを表示 / システムを表示しない が切り替わります。

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → XX個のアプリをすべて表示 → アプリの設定をリセット → 設定リセット

無効化されているアプリや、権限のすべての制限などの設定がリセットされます。

通知全体の設定をする

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → 通知の設定 → 各項目を設定

・通知内容の表示や通知LEDなどの設定ができます。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → アプリの権限 → 機能をタップ → アプリをタップ

・アプリをタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

通話設定

留守番電話、転送電話などのオプションサービスや伝言メモなどの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スマート着信操作	着信中に、画面に触れずに応答、着信拒否、消音の操作をすることが設定できます。
通話アカウント	インターネット通話に使用するアカウントの設定をします。
伝言メモ	伝言メモを設定します。
応答拒否メッセージ	電話を受けられない場合に送信するメッセージを編集します。
プレフィックス設定	電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録します。
着信拒否設定	着信拒否を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・発信規制 電話/SMSの発信を制限します。 詳しくは、「発信規制を利用する」を参照してください。 ・着信規制 不要な着信を制限します。 詳しくは、「着信規制を利用する」を参照してください。
通話サービス設定	<ul style="list-style-type: none"> ・留守番電話・転送電話 留守番電話/転送電話の利用や動作を設定します。 詳しくは、「留守番電話サービスを利用する」「着信転送サービスを利用する」を参照してください。 ・割込通話 割込通話の設定をします。 詳しくは、「割込通話を利用する」を参照してください。
発信者番号	発信時に番号を通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 発信者番号通知を利用する 」を参照してください。

ストレージ

本機やSDカードのストレージ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータの消去ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機器のストレージ	本機の合計容量／空き容量を確認します。
内部共有ストレージ	内部共有ストレージの設定をしたり、保存されているファイルを確認したりできます。
外部ストレージ	SDカード／USBストレージの設定をしたり、合計容量／空き容量を確認できます。

+ ストレージ利用時の操作

SDカード／USBストレージを取り外す

ホーム画面で (設定) → ストレージ → SDカード／USBドライブの SDカードを取り外す／USBストレージのUSB Type-Cプラグを本機から水平に抜く

- 必ずマウントを解除してから取り外してください。

SDカード／USBストレージをマウントする

ホーム画面で (設定) → ストレージ → SDカード／USBドライブをタップ → マウント

- SDカード／USBストレージがマウントされ、SDカード／USBドライブの右側に が表示されます。

SDカード／USBストレージをフォーマットする

SDカード／USBストレージをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

ホーム画面で (設定) → ストレージ → SDカード／USBドライブをタップ → ストレージの設定 → フォーマット → SDカードをフォーマット / USBドライブをフォーマット → 完了

- フォーマットすると、SDカード／USBストレージ内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカード／USBストレージをフォーマットするときは、あらかじめよく確認のうえ、操作してください。
- フォーマットは十分に充電された状態で行ってください。

アカウント

アカウントの新規作成／追加や同期などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
所有者のアカウント	本機に追加したアカウントが表示されます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
自動でデータを同期	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。

+ アカウント設定時の操作

自動同期を設定する

ホーム画面で (設定) → アカウント → 自動でデータを同期 → OK

- 自動でデータを同期 をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

同期するアプリをアカウントごとに設定する

ホーム画面で (設定) → アカウント → 同期するアカウントをタップ → アカウントの同期 → 同期する項目をタップ

- 同期する項目をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。
- 自動でデータを同期 がOFFのときは、タップした項目の同期が実行されます。




Xperiaアシスト

機能の設定や紹介の確認ができます。設定／確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Xperia 使いこなしガイド	Xperia使いこなしガイドのウェブサイトを表示します。
STAMINAモード	電池の消費を軽減する設定をしたり、電池の使用状況を確認できます。
いたわり充電	いたわり充電についての設定ができます。
スマートクリーナー	ストレージとメモリを最適化するかどうかを設定します。
Xperia Lounge Japan	Xperia Lounge Japanアプリを起動します。
サポート	ソニーモバイルコミュニケーションズのサポートサイトを表示します。

ユーザー補助

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
音量キーのショートカット	ユーザー補助の機能を、音量キーの上/下を同時に3秒以上長押しすることで起動できるように設定します。
TalkBack ¹	画面の情報を音声で示すユーザー補助サービス (TalkBack) を設定します。
選択して読み上げ	画面上でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力 ¹	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルを再生します。
フォントサイズ	画面に表示される文字のサイズを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンの大きさを設定します。
拡大操作	画面を拡大できるように設定します。
大きなマウスポインター	マウス利用時、ポインターを大きくするかどうかを設定します。
色反転	画面の色を反転させるかどうかを設定します。
色補正	赤と緑が区別しにくい場合に色補正します。
アニメーションの削除	ON () / OFF () アイコンのタップ時や、画面が切り替わる際のアニメーション効果を省略できます。
スイッチ アクセス	本機の操作にキーを割り当てるかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	ナビゲーションバーの  をタップして大きな画面メニューを利用できるようにするかどうかを設定します。
マウスポインターが停止したらクリック	マウス利用時、ポインターが停止した位置で自動的に画面をクリックする機能について設定します。
電源ボタンで通話を終了 ²	通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
長押し感知までの時間	画面をロングタッチする際の認識する時間を設定します。
バイブレーション	着信音と通知時/タッチ操作時のバイブレーションのON/OFFを設定します。
モノラル音声	音声をモノラル再生するかどうかを設定します。
字幕	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定します。
高コントラストテキスト ³	背景色に対して文字色をくっきり表示する設定をします。

- 「テキスト読み上げの出力」の「言語」で設定している言語で読み上げが行われます。
- 「電源ボタンで通話を終了」を有効にした状態で、通話中に画面消灯になった場合、電源キーまたは音量キーの上/下を押して画面消灯を解除してから電源キーを押すと通話を終了できます。

- 試験的な機能のため、適切に機能しない場合があります。

Digital Wellbeing

本機の利用習慣の確認や、使用頻度を制限する設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダッシュボード	本機/アプリごとの、「利用時間」「受信した通知数」「起動した回数」を確認します。
おやすみモード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、「通知の鳴動制限」をONにしたりする設定ができます。
通知を管理	最近通知を送信したアプリの通知のON/OFFを設定します。
サイレントモード	「通知の鳴動制限」について設定します。「通知の鳴動制限」について詳しくは、「 音設定 」を参照してください。
アプリリストにアイコンを表示	ランチャー画面にアイコンを表示するかどうかを設定します。

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google アカウント	Google アカウントの設定をします。
Android Auto	Android Autoをインストールできます。
Chromebook	本機をChromebookに接続できます。
Devices	本機付近のデバイスに関する通知の設定をします。
Google Fit	ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理などができるGoogle Fitに関して設定します。
Google Play Instant	Google Play Instantについて設定します。
Google Pay	Google Payをインストールできます。
アプリ プレビュー メッセージ	異なるアプリ間でのメッセージのやりとりをできるように設定します。
オンデバイス共有	Google アプリに共有するオンデバイスデータの使用を許可するかどうかを設定します。
キャストメディアの制御	同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、通知パネルから直接操作するかどうかを設定します。
セキュリティ	本機の紛失に備えたセキュリティを設定します。
デバイスの電話番号	Google アカウントを再設定するための電話番号を設定します。
データ管理	Google ドライブに対応したアプリでの、ファイルの更新に関して設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
仕事用プロフィールの設定	仕事用プロフィールに関する設定をします。
付近のデバイスの設定	本機付近のデバイスに関する設定をします。
位置情報	位置情報に関する設定をします。
保護者による使用制限	保護者向けGoogle ファミリー リンク アプリを利用して、利用時間の管理やコンテンツフィルタなどの制限を設定します。
広告	広告IDに関する設定をします。
接続済みのアプリ	Google アカウントに接続済みのアプリに関しての設定をします。
検索、アシスタントと音声	検索やGoogle アシスタント、音声などに関する設定をします。
連絡先の復元	バックアップした連絡先を復元することができます。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	226
海外で電話をかける.....	228

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのワイモバイル携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式、ローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



2

モバイルネットワーク 詳細設定



3

優先ネットワークタイプ 3G/GSM (自動) / 3Gのみ
/ 4G/3G/GSM (自動) / 4G/3G



通信方式が設定されます。

- ・お買い上げ時は **4G/3G/GSM (自動)** に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



2

モバイルネットワーク 詳細設定



3

ネットワークを自動的に選択 (表示)




- ・無効 (表示) にすると利用可能なネットワークを検索します。

4

接続するネットワークをタップ



 選択した通信事業者が設定されます。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2


モバイルネットワーク





3

ローミング ( 表示)



 ローミングが無効になります。

- ・ **ローミング** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける


海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1


ホーム画面で  (電話)




 電話画面が表示されます。

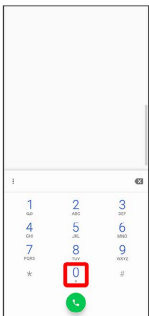
2




 ダイヤル画面が表示されます。

3

 をロングタッチ



 「+」が入力されます。

4


国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5




 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける


日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- ・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を除く必要はありません。

1


ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

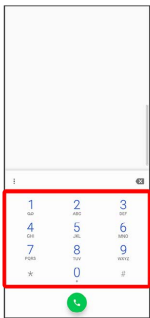
2



 ダイヤル画面が表示されます。


3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4




 発信方法を選択する画面が表示されます。

5

現地 (滞在先) ^



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる.....	232
充電ができない/遅い.....	232
電池の消費が早い.....	233
画面が暗い.....	233
画面が突然消える.....	234
画面が固まったまま動かない.....	234
指紋認証ができない.....	235
本機が温かい.....	235
SDカードが利用できない.....	236
メールの送信/受信ができない.....	236
インターネットにアクセスできない.....	237
通話ができない.....	237
アプリが利用できない.....	238

電源が切れる

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

充電ができない／遅い

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ワイモバイル指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

充電中に充電が停止する

本機の温度が高くなると一時的に充電が停止する場合がありますが、異常ではありません。本機の温度が低下すると自動的に充電を再開します。

いたわり充電が開始しない

自動設定の場合、充電の習慣に規則性を見つけられないと学習が完了しないため、いたわり充電は開始されません。手動設定にすると、指定した時間帯で開始できます。

満充電にならない

いたわり充電中に充電器を抜いた場合は、満充電されないことがあります。
満充電にするには、通常の充電に切り替えてください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定をONにすると電池の消耗が改善される可能性があります。

「[STAMINAモードを利用する](#)」を参照してください。

画面が暗い

本機の温度が高い

使用中に本機の温度が高くなるとディスプレイが暗くなる場合がありますが、異常ではありません。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

指紋認証ができない

指紋認証に連続して失敗した

指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上フリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。20回連続して認識されなかった場合は、指紋認証センサーが無効になります。画面を上フリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。

本機が温かい

使用中に本機が温かくなる

通話中やインターネット利用中または充電中など、ご使用の状況によっては本機が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。温かくなった本機を直接または（ポケットに入れるなど）間接的に長時間皮膚に接触すると、低温やけどの原因となりますのでご注意ください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性あります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する






新しいアプリが原因の可能性あります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

ステータスバーに機内モードアイコンが表示されている

「機内モード」になっています。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「4G」の表示がない

「モバイルデータ通信」が無効になっています。
ホーム画面で （設定） →  ネットワークとインターネット →  モバイルネットワーク →  モバイルデータ をタップして、モバイルデータ通信を有効（ 表示）にしてください。

ファイルを添付すると送信できない

Y!mobile メールで添付できるファイルのサイズは、表示形式により異なります。リスト型で最大7.5MB、会話型で最大1.5MBです。
サイズの大きいファイルの共有には、Googleドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない






迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットにアクセスできない

ステータスバーに機内モードアイコンが表示されている

「機内モード」になっています。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「4G」の表示がない

「モバイルデータ通信」が無効になっています。
ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット
→  モバイルネットワーク →  モバイルデータ をタップして、モバイルデータ通信を有効 ( 表示) にしてください。

ブラウザを利用するとアクセスできない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
「[閲覧履歴を消去する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュを消去することで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネットアクセスできない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「[接続中のWi-Fiネットワークを削除する](#)」を参照し、Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットにアクセスできるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「着信転送サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。

「[着信転送サービスを利用する](#)」、「[留守番電話サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。

空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	240
仕様.....	240
本製品の比吸収率 (SAR) について.....	241
RF Exposure Information/Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	242
Guidelines for Safe and Efficient Use.....	243
FCC Statement for the USA.....	246
VCCIについて.....	247
Startup Guide.....	247
お問い合わせ先.....	250

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳/画像/サウンドなど）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。
尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として3年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたは**お問い合わせ先**までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約69mm×約158mm×約8.1mm
質量	約170g
連続通話時間	約1,530分（3G） 約700分（GSM） 約1,560分（4G：LTE）
連続待受時間	約680時間（3G） 約690時間（GSM） 約610時間（4G：AXGP網） 約590時間（4G：FDD-LTE網）
充電時間	約140分 ACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ [ZSDBAS]（SB-AC20-TCPD）） ¹

- 1 対応充電器について、詳しくはワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

本製品の比吸収率 (SAR) について

本項目における「90250」とは、本機「Xperia 8」を示しています。

本製品の比吸収率 (SAR) について

この機種90250の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準^{*1}は、人体の近くで使用される携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。本携帯電話機90250の頭部におけるSARの最大値は0.89W/kg^{*2}であり、また下記の方法^{*3}により身体に装着した場合のSARの最大値は0.50W/kg^{*2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) に規定されています。

※2 <携帯電話サービス> と同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 頭部以外の位置におけるご使用方法

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

・総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

・一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

・世界保健機関 (英文のみ)

<https://www.who.int/emf>

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機90250は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.37W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属 (部分) が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は0.56W/kgです。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.65W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.20W/kg、Wi-Fi ホットスポットモードを有効にした場合のSARの最大値は0.46W/kgです。身体装着の場合: この携帯電話機90250では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。Wi-Fi ホットスポット機能搭載機器は、Wi-Fi ホットスポットモードを有効にし、身体から1.0センチの距離で測定試験を実施しています。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率 (SAR) に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

RF Exposure Information/Specific Absorption Rate (SAR) Information

"90250" here refers to this mobile phone "Xperia 8".

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 90250 meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.89 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.50 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

**** Use at positions other than at the ear

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

For more information about SAR, see the following websites:

· Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

· Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>
 (Japanese)

· World Health Organization
<https://www.who.int/emf>

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.37 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.56 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.65 W/kg, when worn on the body is 0.20 W/kg and when WiFi hotspot mode is 0.46 W/kg. For body-worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 15 mm from the body. For devices which include "WiFi hotspot" functionality, SAR measurements for the device operating in WiFi hotspot mode were taken using a separation distance of 10 mm.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <https://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID PY7-116431.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

Guidelines for Safe and Efficient Use

Guidelines for Safe and Efficient Use

The following guidelines are for your own safety and to prevent device malfunction. If you aren't sure if your device is working properly, have the device checked by an authorised Sony Mobile service partner before use.



Taking Care of and Using Your Device

- Be careful where you place your device. Avoid exposing the display to excessive pressure, for example, by placing it in a pocket and sitting on it or by bending down quickly to pick up something. Such pressure may cause the display to crack.
- You can use your device in certain wet or dusty conditions but take care to use it within its IP rating limitations and regular usage limitations. Conditions where IP rating limits might be exceeded include environments with excessive humidity, water depths, liquid pressure and dust exposure.
- Use a soft damp cloth to clean your device.
- Treat the device with care and do not expose it to extreme high or low temperatures. Do not operate your device in temperatures below +5°C(+41°F) or above +35°C(+95°F).
- Do not expose your device to flames or lit tobacco products.
- Only authorised Sony Mobile service partners should perform service procedures on your device. Do not attempt to disassemble your device.
- Your device generates heat when used or charging. To prevent irritation or discomfort from heat, avoid long periods of skin contact and ensure adequate ventilation. Use a headset for long phone calls.
- This device may contain small parts that could become detached and create a choking hazard. Keep this device away from children or other supervised individuals to prevent such hazard. They could hurt themselves or others.
- This device may contain small magnet(s). Swallowing magnet (s) could cause serious harm, such as choking hazard or intestinal injuries. Keep this device away from children or other supervised individuals to prevent any such harm. If you know or suspect that you or anyone has swallowed a magnet, seek medical attention immediately.
- This device contains magnet(s) which may interfere with pacemakers, defibrillators, programmable shunt valves, or other medical devices. Do not place this device close to such medical devices or persons who use such medical devices. Consult your doctor before using this product if you use any such medical device.

Warning

Do not use a damaged device, such as a device with a cracked display or badly dented back cover, as it may cause injury or harm. Please contact an authorised Sony Mobile service partner to investigate a damaged device.

Emergency calls

Calls cannot be guaranteed under all conditions. Never rely solely upon mobile devices for essential communication. Calls may not be possible in all areas, on all networks, or when certain network services and/or mobile device features are used.

Note

Some devices are not capable of supporting voice calls, including emergency calls.

Charging

- Only connect the charger to power sources as indicated on the device.
- Charge the battery in temperatures between +5°C (+41°F) and +35°C (+95°F).
- When charging your device using the USB cable, make sure the USB cable is positioned so that it will not be stepped on, tripped over or otherwise subjected to damage or stress.
- Disconnect the power supply when the device is fully charged. When a power supply is connected, there is a small drain of power.
- Remove the charger from the outlet by holding on to the adapter rather than the USB cable. Doing so reduces the risk of damage to the cable.
- Unplug the charger before cleaning it to reduce the risk of electric shock.
- Do not use the charger outdoors or in damp areas.

Warning

Do not attempt to alter or modify the USB cable or the plug. Do not force the plug if it does not fit into a power outlet as this may result in electric shock. Instead, have a qualified electrician install the correct type of socket.

Battery

A rechargeable battery has a long service life if treated properly. New or idle batteries can have short-term reduced capacity.

- For maximum battery capacity, use the battery in room temperature. If the battery is used in low temperatures, the battery capacity will be reduced.
- Fully charge the battery before initial use.
- Only authorised Sony Mobile service partners should remove or replace built-in batteries.

Memory card

If the device comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the device purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the device is equipped with a memory card reader, check the memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. For details, refer to the operating instructions of the device or contact the relevant Sony Mobile Contact Center.

Precautions regarding memory card use

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike or bend the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat conditions such as in a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the memory card slot.
- Check that you have inserted the memory card correctly. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content that you store on the memory card.
- Do not remove the memory card when the device is on. Recorded data may be damaged or lost if you remove it when the device is on.

Antenna

Use of antenna devices not marketed by Sony Mobile could damage the mobile device, reduce performance, and produce Specific Absorption Rate (SAR) levels above the established limits. Do not cover the antenna with your hand as this affects call quality and power levels, and can shorten talk and standby times.

Potentially explosive atmospheres

It is rare, but your electronic device could generate sparks. Sparks in potentially explosive areas could cause an explosion or fire resulting in bodily injury or even death. Areas with a potentially explosive atmosphere are often, but not always, clearly marked.

- Turn off your device when in any area with a potentially explosive atmosphere.
- Do not use your device in a potentially explosive environment, such as a petrol station, oil depot, chemical factory or other flammable and explosive areas.
- Do not charge the device near to inflammable material as the heat can cause a fire.

Blasting areas

Turn off all your electronic devices when in a blasting area or in areas where the warning "Turn off two-way radio" is posted, to avoid interfering with blasting operations. Construction crews often use remote control RF devices to set off explosives.

Accessories

Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas.

Sony Mobile does not test non-original accessories and the warranty does not cover device failures which have been caused by use of such accessories. Non-original accessories and parts may pose a risk to your health or safety. Non-original accessories may result in loss of performance, damage to the device, fire, electric shock or injury. Use of third-party accessories may result in different SAR levels than those reported.

- Use only authorised Sony Mobile service partners.
- Do not wear/use a Bluetooth® headset in such a way that you are uncomfortable or the device is subject to pressure.

Personal medical devices

Mobile devices and devices with radio transmitters may affect implanted medical equipment. Before using the device in close proximity to personal medical equipment, please consult a physician and the medical equipment manufacturer.

- Consult with authorised medical staff and refer to the instructions provided by the medical equipment manufacturer before using the device near pacemakers or other medical equipment.
- If you are in close proximity to a pacemaker or other medical equipment, or you are in a hospital, or you have a pacemaker or a cochlear implant, or you are using a hearing aid, please consult authorised physicians and refer to instructions from the medical equipment manufacturer before you use the device.
- Keep a minimum distance of 15 cm (6 inches) between your device and the medical equipment to reduce the risk of interference.
- Turn off your device if you suspect interference.
- If you have a pacemaker, do not carry your device in your breast pocket.

Driving

In some cases, vehicle manufacturers may forbid the use of mobile devices in their vehicles unless a handsfree kit with an external antenna is used.

- Check with the vehicle manufacturer's representative to be sure that a mobile device or Bluetooth® handsfree will not affect the electronic systems in the vehicle.
- Give full attention to driving at all times and follow local laws about the use of mobile devices while driving.
- Do not place your device, or install wireless equipment, in the area above an air bag in a car.
- Do not use GPS functionality in a manner which causes distraction from driving.

GPS/Location based functions

Some devices provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided "As is" and "With all faults". Sony Mobile does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information. Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

Flight mode

Bluetooth® and Wireless Local Area Network (WLAN) functionality, if available in the device, can be enabled in Flight mode but may be prohibited onboard aircraft or in other areas where radio transmissions are prohibited. In such environments, please seek proper authorisation before enabling Bluetooth® or WLAN functionality even in Flight mode.

Malware

Malware is software that can harm the device. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs. While the device does employ security measures to resist such efforts, Sony Mobile does not warrant or represent that the device will be impervious to the introduction of malware. You can, however, reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, by refraining from opening or responding to messages from unknown sources, by using trustworthy services to access the Internet, and by only downloading content to the mobile device from known, reliable sources.

Protection of personal information

Erase personal data before disposing of the device. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the memory of the device does not ensure that it cannot be recovered. Sony Mobile does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

Loudness warning

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



FCC Statement for the USA

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
 - (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment. This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

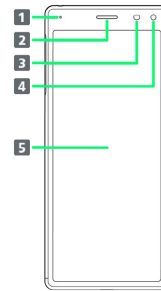
VCCIについて

VCCIについて

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、適合マークを画面に電子的に表示しています。

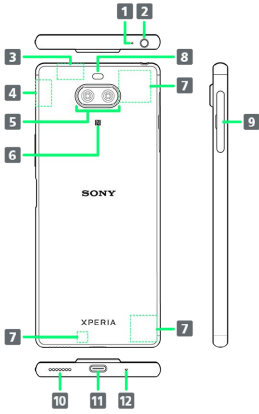
Startup Guide

Handset (Front)



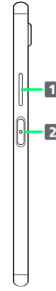
Part	Description
1 Notification Lamp	Flashes for notifications while Display is off. Lights while charging.
2 Earpiece/Speaker	Hear the other party's voice here.
3 Proximity/Light Sensor	Detects surrounding brightness to automatically adjust Display or backlight and prevent Touchscreen misoperation during a call.
4 Front Camera	Use to shoot still images, videos of yourself, etc.
5 Display	Touchscreen-type display, operate with your fingers on Display.

Handset (Back/Side)



Part	Description
1 Second Mic	Reduces noise for calling.
2 Headphone Port	Connect commercially available headphones.
3 Internal Antenna/GPS Antenna Area	Internal Antennas for calls, data communication, and GPS.
4 Wi-Fi/Bluetooth® Antenna Area	Internal Antenna for Wi-Fi, and Bluetooth® features.
5 Camera	Capture still images and videos.
6 NFC / Osaifu-Keitai® Area	Hold up to a reader/writer to use NFC / Osaifu-Keitai®.
7 Internal Antenna Area	Internal Antenna for calls and data communication.
8 Flash/Photo Light	Use as camera flash when taking photos, etc.
9 SIM Card/SD Card Slot	Insert SIM Card/SD Card.
10 Speaker	Listen to music as well as video, etc. audio.
11 USB Type-C™ Port	Connect USB Type-C cable (commercially available), etc.
12 Mic	Speak here.

Handset Keys



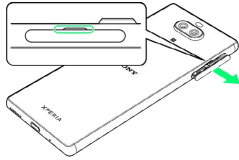
Part	Description
1 Volume/Zoom Up/Down Key	Adjust Volume. Adjust Zoom while using Camera.
2 Power Key/Screen Lock Key/Fingerprint Sensor	Long Press for power on/off. Turn Display on/off. Or, use Fingerprint authentication.

Inserting SIM Card

SIM Card is an IC card containing phone number and other customer information.
Always unmount SD Card beforehand.

1

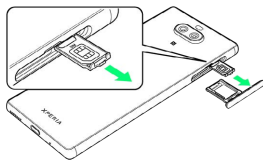
Pull SD Card Tray out from handset



- Pull SIM Card/SD Card Slot Cover out straight using fingernail in groove.

2

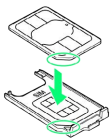
Pull SIM Card Tray out from handset



- Pull SIM Card Tray out straight using fingernail in projecting part.

3

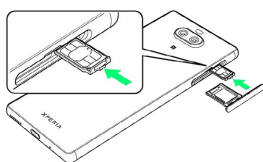
Set SIM Card into SIM Card Tray with IC chip facing up



- Check SIM Card orientation by notch.
- Make sure SIM Card is in Tray securely.

4

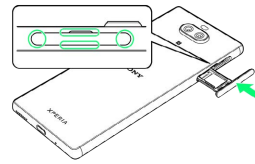
Holding handset held level, press SIM Card Tray in straight




- Check Tray orientation.

5

Press SD Card Tray in straight

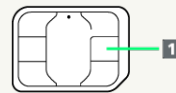


 SIM Card is inserted.

- Check Tray orientation.
- Press firmly where circled ○, and make sure there is no gap between handset and SIM Card/SD Card Slot Cover.

Handling SIM Card

For SIM Card handling, see following items.



1 IC chip

For SIM Card handling, see Ymobile Website.

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- Always keep the IC chip clean.
- Wipe clean with a dry, soft cloth.
- Avoid applying labels. May damage SIM Card.

SIM Card Cautions

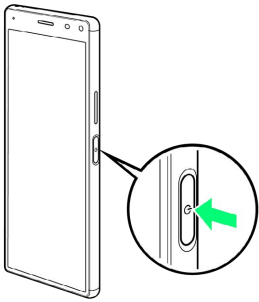
Observe the following when using SIM Card.


- Customer is responsible for any damage caused by inserting SIM Card in an other-brand IC card reader, etc. Ymobile Corp. is not responsible in such case.
- SIM Card is the property of Ymobile Corp.
- SIM is replaceable (at cost) in case of loss/damage.
- Return SIM Card to Ymobile Corp. when cancelling subscription.
- Returned SIM Cards are recycled for environmental purposes.
- Note that SIM Card specifications and performance may change without notice.
- It is recommended that you keep a separate copy of information that is stored on SIM Card. Ymobile Corp. is not responsible for damages from stored information that is lost.
- Always follow emergency procedures to suspend service if your SIM Card or handset (SIM Card inserted) is lost/stolen. For details, contact [Customer Service](#).

Powering On

1

Long Press Power Key until handset vibrates once



 Lock Screen appears.

- Startup wizard appears for the first time handset is powered on. Follow onscreen instructions.
- Battery level is not sufficient if low battery indicator appears when Power Key is Pressed with handset powered off. Charge Internal Battery.

FCC ID

To view the regulatory compliance mark

- Find and tap **Settings** → **System** → **Certificates**
- ▮ Regulatory compliance mark such as FCC ID is displayed on the screen.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

My Y!mobile

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金/データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



チャットサポート

"チャットでチャチャッと"相談！各種変更も可能です！

<http://ymobile.jp/s/EarSf>



総合窓口（通話料有料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151
 他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0570-039-151
 [オペレーター対応時間] 電話 10:00~19:00/チャット 9:00~20:00

各種お手続き（通話料無料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116
 他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0120-921-156
 [受付時間] 自動音声応答により24時間受付

Xperia 8 取扱説明書 索引

あ

アカウントの切り替えについて.....	96
アプリが利用できない.....	238
アプリについて.....	140
アプリを追加／削除する.....	143

い

インターネットにアクセスできない.....	237
-----------------------	-----

お

お問い合わせ先.....	250
音設定.....	204
オプションサービス.....	73
音楽を聴く (Play Music)	165
音声操作を利用する.....	151

か

海外でご利用になる前に.....	226
海外で電話をかける.....	228
会話型表示でメールを確認する.....	100
会話型表示でメールを送信する.....	104
会話型表示／リスト型表示について.....	98
各部の名称とはたらき.....	20
カメラの設定を行う.....	135
画面が固まったまま動かない.....	234
画面が暗い.....	233
画面が突然消える.....	234
画面設定.....	202
画面について.....	50
画面ロックを解除する.....	35
カレンダーを利用する.....	157
かんたんデータコピーを利用する.....	173

き

機内モードについて.....	40
基本的な操作のしくみ.....	38
緊急速報メールを利用する.....	148

く

クイック設定パネルを利用する.....	60
---------------------	----

さ

サイドセンスについて.....	45
-----------------	----

し

システムの設定.....	214
指紋認証ができない.....	235
指紋認証機能を利用する.....	153

写真／動画を管理する（フォト）	131
写真／動画を撮る	126
写真／動画を見る（フォト）	130
写真を加工する（フォト）	133
充電ができない／遅い	232
充電する	26
仕様	240
初期設定を行う	29
新着メール一覧について	96

す

ステータスバーについて	57
-------------	----

そ

その他の端末設定	218
ソフトウェアの更新について	48

た

ダウンロードしたファイルを利用する	174
タッチパネルの使いかた	38
端末設定について	194
端末設定の変更について	13

つ

通知パネルを利用する	58
通話ができない	237
通話の設定をする	79

て

テザリングオプションを利用する	190
データ使用量の設定	195
データの保存について	172
電源が切れる	232
電源を入れる／切る	27
電卓で計算をする	156
電池の消費が早い	233
電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける	71
電話帳データを保存する	91
電話帳データを読み込む	90
電話帳を利用する	80
電話の変更について	12
電話番号について	79
電話をかける／受ける	64

と

搭載アプリの変更について	11
時計／アラームを利用する	159
ドライブを利用する	174

は

バーコード	138
パソコンとUSBで接続する	175
バックアップと復元	172
バッテリーの設定	200

ふ

フォト	130
フォト	131
フォト	133

ほ

ほかの携帯電話からデータを取り込む	173
保証とアフターサービス	240
本機が温かい	235
本書について	4
本製品の比吸収率（SAR）について	241

ま

マナーモードについて	39
------------	----

め

メールの送信／受信ができない	236
----------------	-----

も

文字を入力する	41
---------	----

ら

ライトを点灯する	157
----------	-----

り

リスト型表示でメールを確認する	102
リスト型表示でメールを送信する	106

ろ

ロック画面とセキュリティの設定	207
-----------------	-----

A

Android™ 10で変わること	7
Android™ 9からAndroid™ 10へバージョンアップする	6

B

Bluetooth®機能を利用する	184
-------------------	-----

C	YouTubeを利用する.....164
C	Chromeを利用する.....120
F	FCC Statement for the USA.....246
G	Gmailを利用する.....113
	Google アカウントを設定する.....31
	Google検索を利用する.....155
	Google マップを利用する.....149
	Guidelines for Safe and Efficient Use.....243
N	NFC/おサイフケータイ®を利用する.....167
P	Play Music.....165
Q	QRコード（バーコード）を読み取る.....138
R	RF Exposure Information/Specific Absorption Rate (SAR) Information.....242
S	SAR.....241
	SAR.....242
	SDカードが利用できない.....236
	SDカードについて.....23
	SIMカードについて.....21
	Startup Guide.....247
V	VCCIについて.....247
W	Wi-Fiで接続する.....178
Y	Y!mobile メール設定.....109
	Y!mobile メールについて.....94
	Y!mobile メールを利用開始する.....95

Xperia 8 取扱説明書

2020年6月 第3版

ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：Xperia 8

製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社